

# 相楽東部広域連合立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)

## 図面リスト

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
(意匠図)		(設備図)	
A-01	タイトル・図面リスト	E-01	特記仕様書
A-02	特記仕様書1	E-02	(校舎棟)現況・改修 電灯設備1階平面詳細図
A-03	特記仕様書2	E-03	(校舎棟)現況・改修 電灯設備2階平面詳細図
A-04	特記仕様書3	E-04	(校舎棟)現況・改修 電灯設備3階平面詳細図
A-05	配置図		
A-06	(校舎棟)現況1、2階平面図	M-01	特記仕様書-1
A-07	(校舎棟)現況3階平面図	M-02	特記仕様書-2
A-08	(校舎棟)現況断面詳細図-1	M-03	配置図
A-09	(校舎棟)改修断面詳細図-1	M-04	現況・改修1階平面図
A-10	(校舎棟)現況・改修断面詳細図-2	M-05	現況・改修2階平面図
A-11	(校舎棟)部分詳細図	M-06	現況・改修3階平面図
A-12	(校舎棟)現況・改修1階平面詳細図-1	M-07	衛生器具表
A-13	(校舎棟)現況・改修1階平面詳細図-2	M-08	現況・改修1階平面詳細図
A-14	(校舎棟)現況・改修2階平面詳細図	M-09	現況・改修2階平面詳細図
A-15	(校舎棟)現況・改修3階平面詳細図	M-10	現況・改修3階平面詳細図
A-16	(校舎棟)現況展開図-1	M-11	保温施工標準図-1
A-17	(校舎棟)現況展開図-2		
A-18	(校舎棟)改修展開図-1		
A-19	(校舎棟)改修展開図-2		
A-20	現況・改修建具リスト		
A-21	(校舎棟)現況・改修1～3階天井伏図		

工事番号・工事名	1相連教449号 相楽東部広域連合立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	タイトル・図面リスト	作成年月日	令和元年5月				
株式会社	日匠設計	管理建築士	沼田 耕一	棟図	杉本 孝良	作図	大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
大坂本社	大坂府松原市床屋1丁目3番12号	一級建築士	198531号	沼田 耕一				1:100	1:200	A-01
TEL	(072)-331-3857	FAX	(072)-334-5931							
滋賀事務所	滋賀県瀬川町中央丁95	一級建築士	109825号	杉本 孝良						
TEL	(0748)-72-1114	FAX	(0748)-72-1166							



<b>⑤ 鉄筋工事</b>	① 鉄筋の種類	＊ 異形鉄筋 (JIS G3112) ＊ SD 295A GD10 GD13 ・ D16 ・ D19 ＊ SD 345 ・ D19 ・ D22 ・ D25 ・ D29 ・ D10 ・ D13 ・ D16 ・ 建築基準法第377条の規定に基づき認定を受けた鉄筋 縦目形状寸法 ( 容 150×150 ・ 100×100 ) 径 ( 容 6 ・ 8 ) 直接基礎の筋筋 ( 5.2.2 ) 加工および組立 ( 5.3.1~4.7 )	⑤ 打放し仕上げ ① 型 枠 ① コンクリート中の電線配線 ② 軽量コンクリート	⑦ 鉄骨工事 1 鉄骨の製作所 2 施工管理技術者 3 鋼材の種類 4 高力ボルトの種類 5 アンカーボルト 6 ターンバックル 7 工作図 8 溶 接 9 溶接部の試験 10 デッキプレートとの継ぎ 11 耐火被覆 12 アンカーボルト等の設置 13 柱底均しモルタル 14 検査結果の報告 15 溶接部メッキ 高力ボルト接合 16 立休トラス	⑨ 防水工事 ① アスファルト防水 2 改質アスファルトシート防水 3 合成高分子系ルーフィングシート防水
	② 溶接金網	＊ 建築基準法第377条の規定に基づき認定を受けた鉄筋 縦目形状寸法 ( 容 150×150 ・ 100×100 ) 径 ( 容 6 ・ 8 ) 直接基礎の筋筋 ( 5.2.2 ) 加工および組立 ( 5.3.1~4.7 )			
	③ 加工および組立	・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 構造接合部の補強配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 基礎梁主筋の継手、定着及び余長 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 基礎梁のあばら筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 柱主筋の継手、定着及び余長 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 帯筋組立の形及び割付け ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 柱の打増し補強 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 大梁主筋の継手、定着及び余長 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ あばら筋組立の形及び割付け等 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 梁の打増し補強 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 小梁主筋の継手、定着及び余長 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 片持梁主筋の継手、定着及び余長 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 壁の基準配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 壁の継手及び定着 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 壁の交差部及び端部の配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 壁の開口部補強 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 壁の打増し補強 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ スラブの基準配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ スラブ筋の定着及び受け筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 片持スラブの基準配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 片持スラブ先端に壁が付く場合の配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ スラブ開口部補強 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 出隅及び入隅部の補強配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ スラブの打増し補強配筋等 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 段差のあるスラブの補強配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 片持スラブ形残の基準配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 二面固定スラブ形残の基準配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 梁貫通孔の配筋 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ 梁貫通孔の補強形式 ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による ・ コンクリートブロック視窓との取合い ・ 別図による ・ 構造配筋標準図による 90°未満の折曲げの内径直径 使用箇所：あばら筋、帯筋、スパイラル筋 D16以下 ＊ 3d以上 D19～25 ＊ 4d以上 使用箇所：上記以外の鉄筋 D16以下 ＊ 4d以上 (SD390の場合は5d以上) D19～25 ＊ 6d以上 D29～38 ＊ 8d以上			
	④ 鉄筋の継手	◎ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 ・ ガス圧継手 SD345 ( 径 19 mm 以上 ) D19～D25、SD390 D29～D32 主筋及び耐力層の鉄筋の重ね継手長さ ・ 筋 容 40d ( 軽量コンクリートの場合は50d ) と標準表 3. 3の重ね継手の長さのうち大きい値 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の定着長さ ・ 筋 容 40d ( 軽量コンクリートの場合は50d ) と標準表 3. 3の重ね継手の長さのうち大きい値 ＊ 超音波探傷試験による検査 ・ 引張試験による検査 ( 試験標準法、7頁 5. 11 ) ＊ 入れない ◎ 主要構造部及び開口補強部の配筋は、コンクリート打ちに先立ち係員の検査を受ける。又圧接検査は其構柱構書の規定に従い圧接完了後に検査を行ない、検査成績表を係員に提出する。 ( 5. 4. 9 )			
	5 圧接完了後の検査 6 土間コンクリート補強 ⑦ 検査				

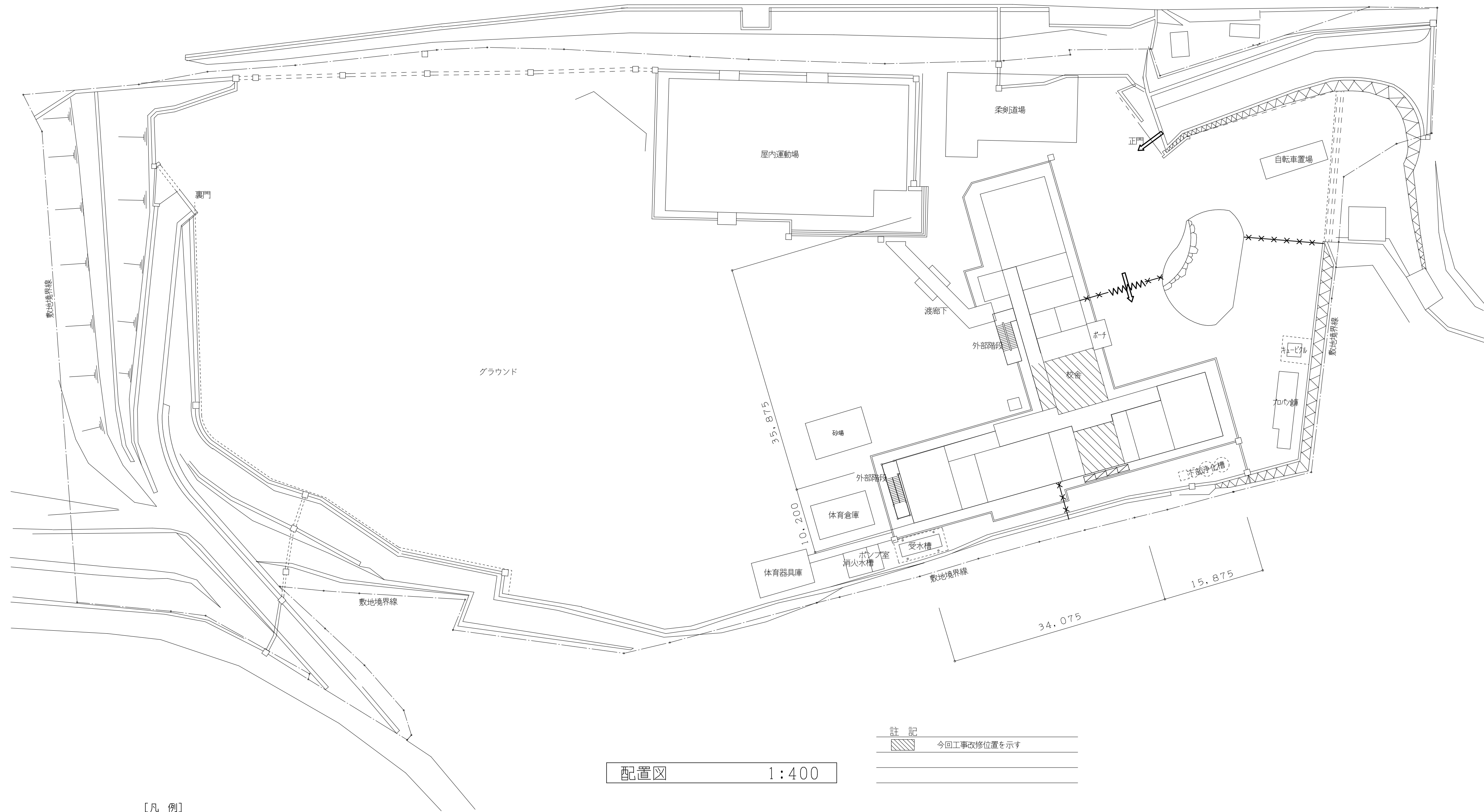
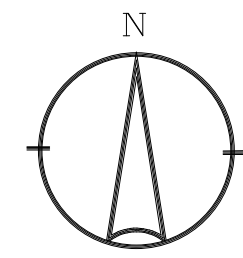
<b>⑥ コンクリート工事</b>	① コンクリートの強度	普通コンクリート 設計基準強度 Fc ( N / mm <sup>2</sup> ) ・ 18 ◎ 21 ・ 24 ・ 27 ・ 18 適用外 土間、捨コンクリート、外構 調査管理強度 = Fc + S Fc 設計基準強度 S 構造体強度補正值 ( 6. 4. 1 )	① 型 枠 ① コンクリート中の電線配線 ② 軽量コンクリート	⑦ 鉄骨工事 1 鉄骨の製作所 2 施工管理技術者 3 鋼材の種類 4 高力ボルトの種類 5 アンカーボルト 6 ターンバックル 7 工作図 8 溶 接 9 溶接部の試験 10 デッキプレートとの継ぎ 11 耐火被覆 12 アンカーボルト等の設置 13 柱底均しモルタル 14 検査結果の報告 15 溶接部メッキ 高力ボルト接合 16 立休トラス	⑨ 防水工事 ① アスファルト防水 2 改質アスファルトシート防水 3 合成高分子系ルーフィングシート防水	
	② レディーシフトコンクリートの種類	＊ I類 ・ II類 普通コンクリート ＊ 2. 3 t / m <sup>3</sup> ＊ 構柱による				
	③ 充填単位容積質量	普通コンクリート ＊ 2. 3 t / m <sup>3</sup> ＊ 構柱による				
	④ 荷重し地点におけるスラブ	＊ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ 早強ポルトランドセメント				
	⑤ セメントの種類	アルカリシリカ反応性による区分 ＊ A ・ B 混和剤の種類 ＊ AE剤、AE減水剤又は高性能AE減水剤 形状及び寸法 ・ 外部大走りカッター入れ 位置・ピッチ 監督職員と協議のうえ、施工のこと。 ( 6. 6. 3 )、( 6. 9. 2 )				

<b>⑦ 石工事</b>	① 材料	① 石材 ② テラゾブロック ③ テラゾタイル	① タイル工事 ① 材料 ② 工法 ③ 伸縮調整地及びひび割れ誘発目地 ④ 接着力試験 ⑤ タイル製造所	⑫ 木工工事 ① 木材の使用について ② 木材の断寸法 ③ 表面仕上げ ④ 木材 ⑤ 集成材	4 塗膜防水 ＊ 露出防水 5 施工業 ⑥ 責任施工及び保証期間 ⑦ シーリング 8 脱気装置 9 止水材	10 石工事 2 テラゾブロック 3 テラゾタイル
	② 工法	① 伸縮調整地及びひび割れ誘発目地 ④ 接着力試験 ⑤ タイル製造所				
	③ 伸縮調整地及びひび割れ誘発目地	① 伸縮調整地及びひび割れ誘発目地 ④ 接着力試験 ⑤ タイル製造所				
	④ 接着力試験	① 伸縮調整地及びひび割れ誘発目地 ④ 接着力試験 ⑤ タイル製造所				
	⑤ タイル製造所	① 伸縮調整地及びひび割れ誘発目地 ④ 接着力試験 ⑤ タイル製造所				

<b>⑧ 金属工事</b>	① ステンレスの種類	種類 ＊ SUS 304 ( 床見切 ) 表面仕上げ ＊ HL仕上げ ・ No. 2B ・ 鏡面仕上げ ( 14. 2. 1 )	⑫ 木工工事 ① 木材の使用について ② 木材の断寸法 ③ 表面仕上げ ④ 木材 ⑤ 集成材	11 鉄骨工事 1 鉄骨の製作所 2 施工管理技術者 3 鋼材の種類 4 高力ボルトの種類 5 アンカーボルト 6 ターンバックル 7 工作図 8 溶 接 9 溶接部の試験 10 デッキプレートとの継ぎ 11 耐火被覆 12 アンカーボルト等の設置 13 柱底均しモルタル 14 検査結果の報告 15 溶接部メッキ 高力ボルト接合 16 立休トラス	12 木工工事 ① 木材の使用について ② 木材の断寸法 ③ 表面仕上げ ④ 木材 ⑤ 集成材	
	② アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	種類 ＊ SUS 304 ( 床見切 ) 表面仕上げ ＊ HL仕上げ ・ No. 2B ・ 鏡面仕上げ ( 14. 2. 1 )				
	③ 鉄鋼の亜鉛メッキ	種類 ＊ SUS 304 ( 床見切 ) 表面仕上げ ＊ HL仕上げ ・ No. 2B ・ 鏡面仕上げ ( 14. 2. 1 )				
	④ 軽量鉄骨天井下地	スタッド、ランナの種類 ・ 50型 ◎ 65型 ○ 90型 ・ 100型 ( 14. 5. 1 ) ( 14. 6. 2 )				
	⑤ 軽量鉄骨壁下地	スタッド、ランナの種類 ・ 50型 ◎ 65型 ○ 90型 ・ 100型 ( 14. 5. 1 ) ( 14. 6. 2 )				

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 ( 笠置中学校第1期 )	S - 19708 図面の名称 特記仕様書 - 2	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府大阪市東区1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL ( 072 ) - 331-3857 FAX ( 072 ) - 334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL ( 0748 ) - 72-1114 FAX ( 0748 ) - 72-1166	管理棟監工 澤田 耕一 棟梁 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺 ( A 1 ) 1 : 100 縮尺 ( A 3 ) 1 : 200 図面番号 A - 03



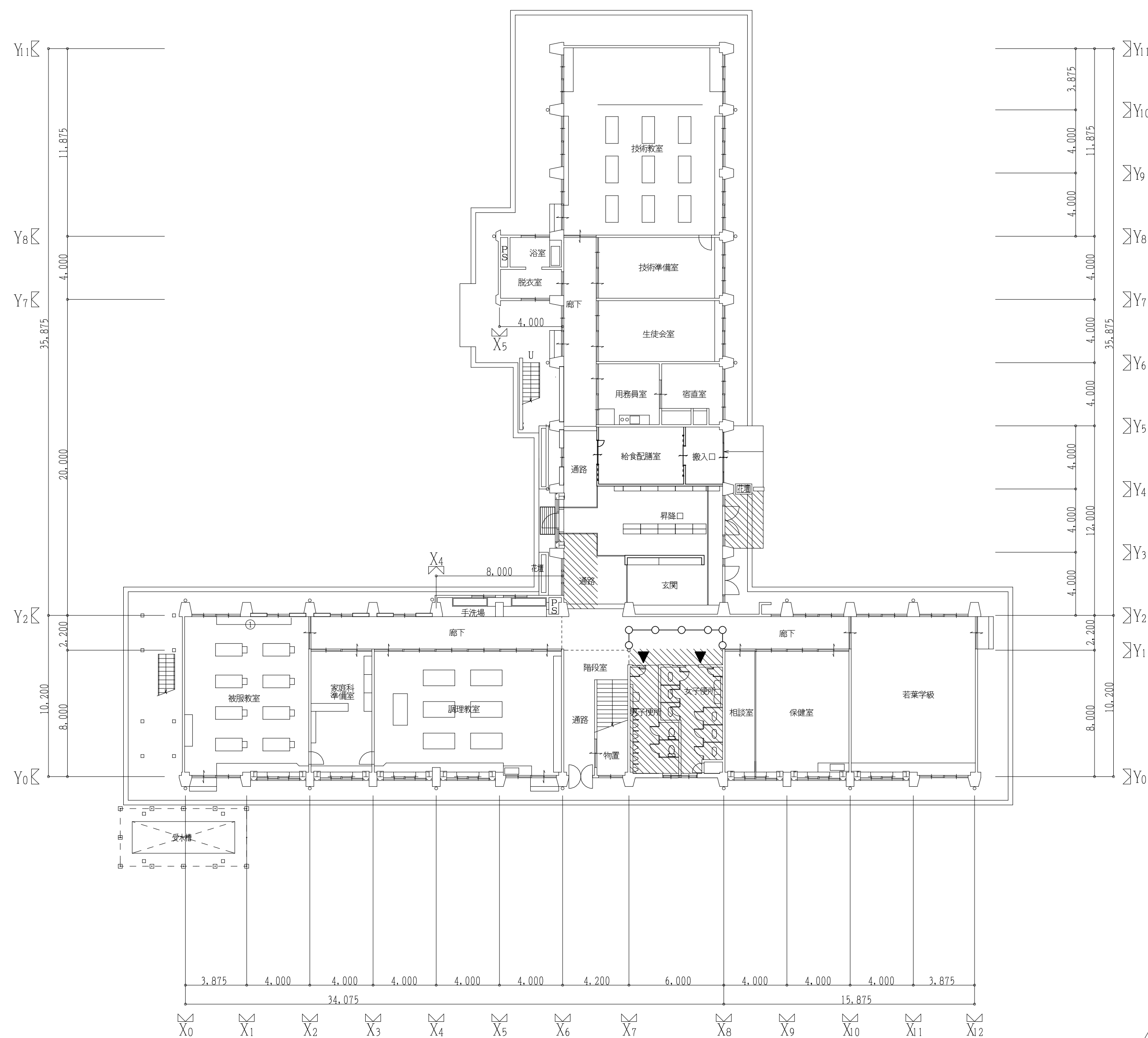
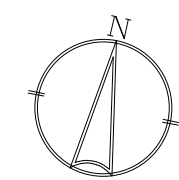


註記	
	今回工事改修位置を示す

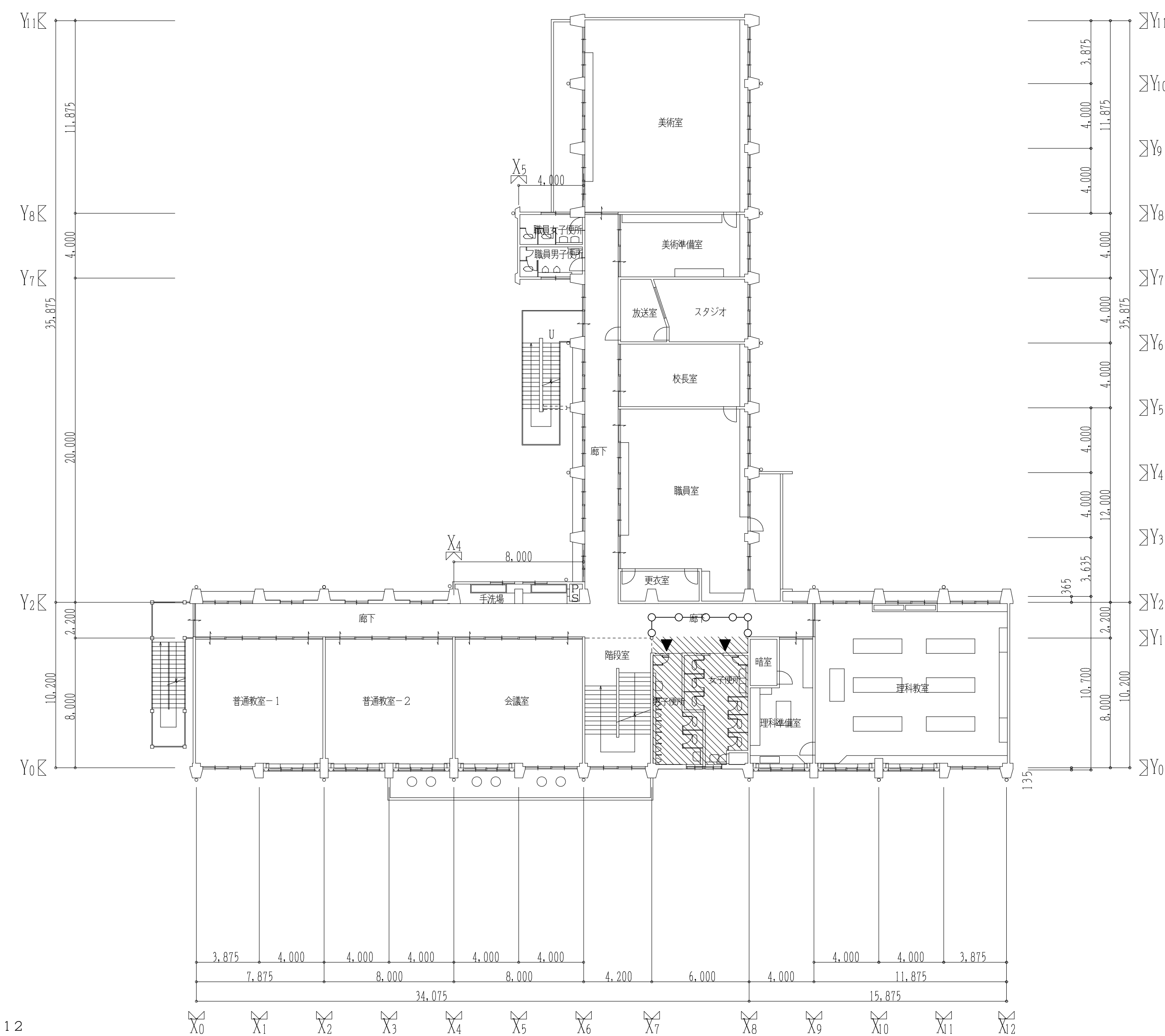
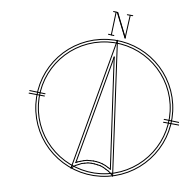
配置図 1:400

仮設工事項目	【凡例】
1. 仮囲い バリケードフェンス H=1.8 (3ヶ月)	
2. 工事車両出入口	
3. 仮設門扉 シートゲート(1ヶ所) (3ヶ月) (6.0m×4.5m)	
4. 枠組本足場 W=900を示す (3ヶ月)	
5. 交通誘導員(工事期間中1名常駐)ガードマンボックス共 30人・日以上 (各門に随時移動)(大型資材等の搬入時は増員のとき)	
6. 仮囲い、現場事務所、工事車両駐車スペース等の 配置については現場打合の上、最終決定とする	
※ 仮設工事着手に先立ち、図示計画内容を基本に請負業者にて立案し承諾を得てから着手すること	
※ 現場事務所、作業員詰所等の配置、規模は参考とする	
※ 学校敷地内においての工事となる為、学校側と綿密に協議しながら工事の進捗を計ること	
※ 工事は基本的にトイレ窓を作業動線とすること、但し大型材料等は学校と協議し昇降口等より搬入する	
※ 学校に対する安全対策は万全を期すると共に学校行事にも協力すること	
※ 工事関係者は図示工事エリア以外の学校敷地内駐車は不可、必要な場合は請負業者にて校外に別に確保すること	

工事番号・工事名	1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	配置図	作成年月日	令和元年5月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市南原1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 深田 耕一 棟梁 杉本 孝良	作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
				1:400	1:800	A-05



(校舎棟) 現況1階平面図 1:200

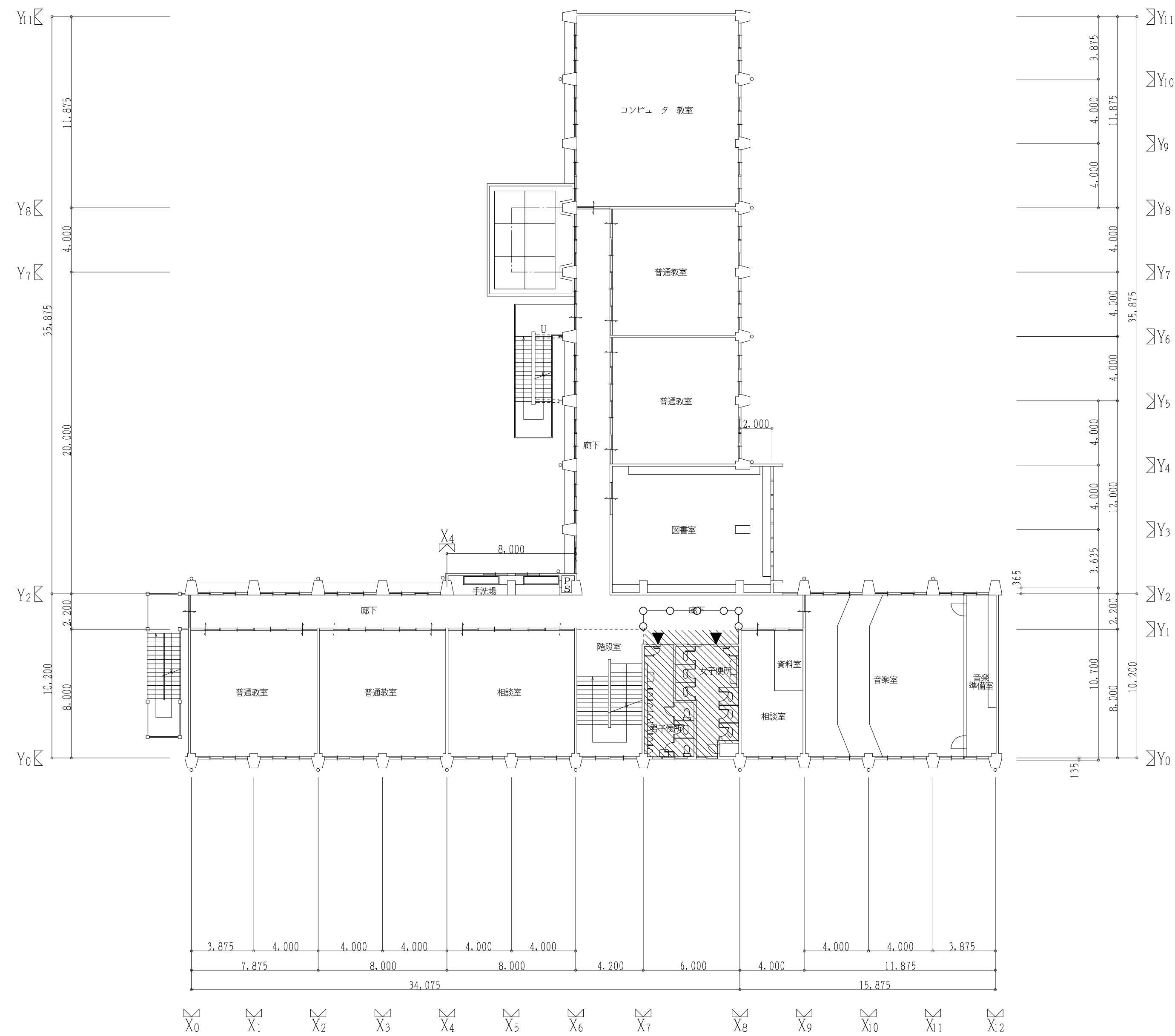
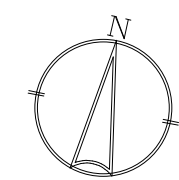


(校舎棟) 現況2階平面図 1:200

- 断り
- 木筒仕切軸組  
コンパネ 12
- プラスターボード 12.5
- 断り
- 簡易間仕切壁 (木製)

- 註記
- は 今回改修部分を示す
  - ▼ は 室名札の取付位置を示す
  - は 簡易間仕切壁を示す (天井までH=2,845)

工事番号・工事名 <b>1相連教449号</b> <b>相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事</b> <b>(笠置中学校第1期)</b>	S-19708	図面の名称	作成年月日
		(校舎棟) 現況1、2階平面図	令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央1丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 深田 耕一 棟師 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)
		1:200	1:400
		図面番号	
		A-06	

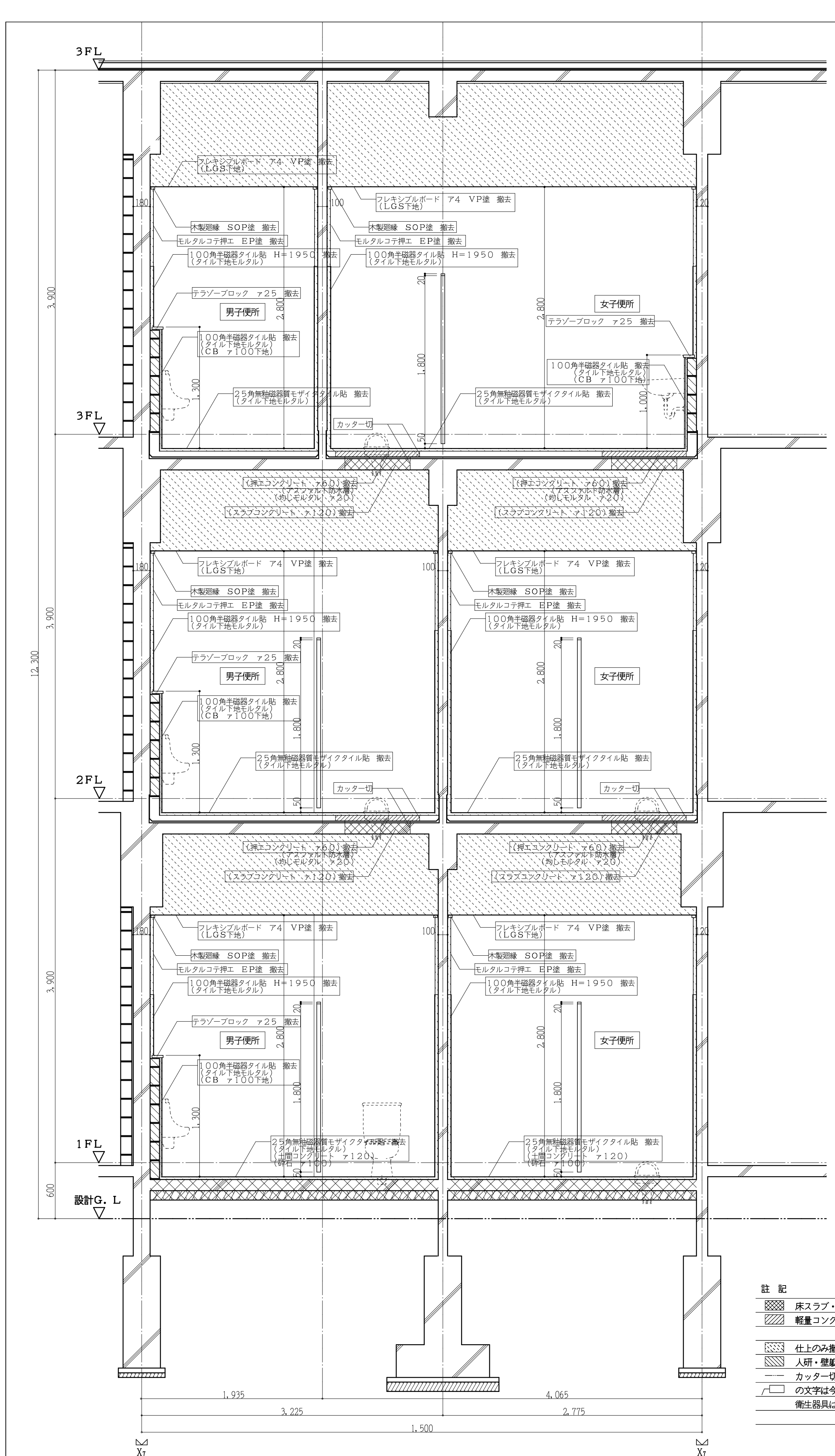


- 既存
- 木間仕切軸組  
コンパネ 厚12
- プラスターボード 厚12.5
- 新設
- 簡易間仕切壁 (木製)

(校舎棟) 3階平面図 1:200

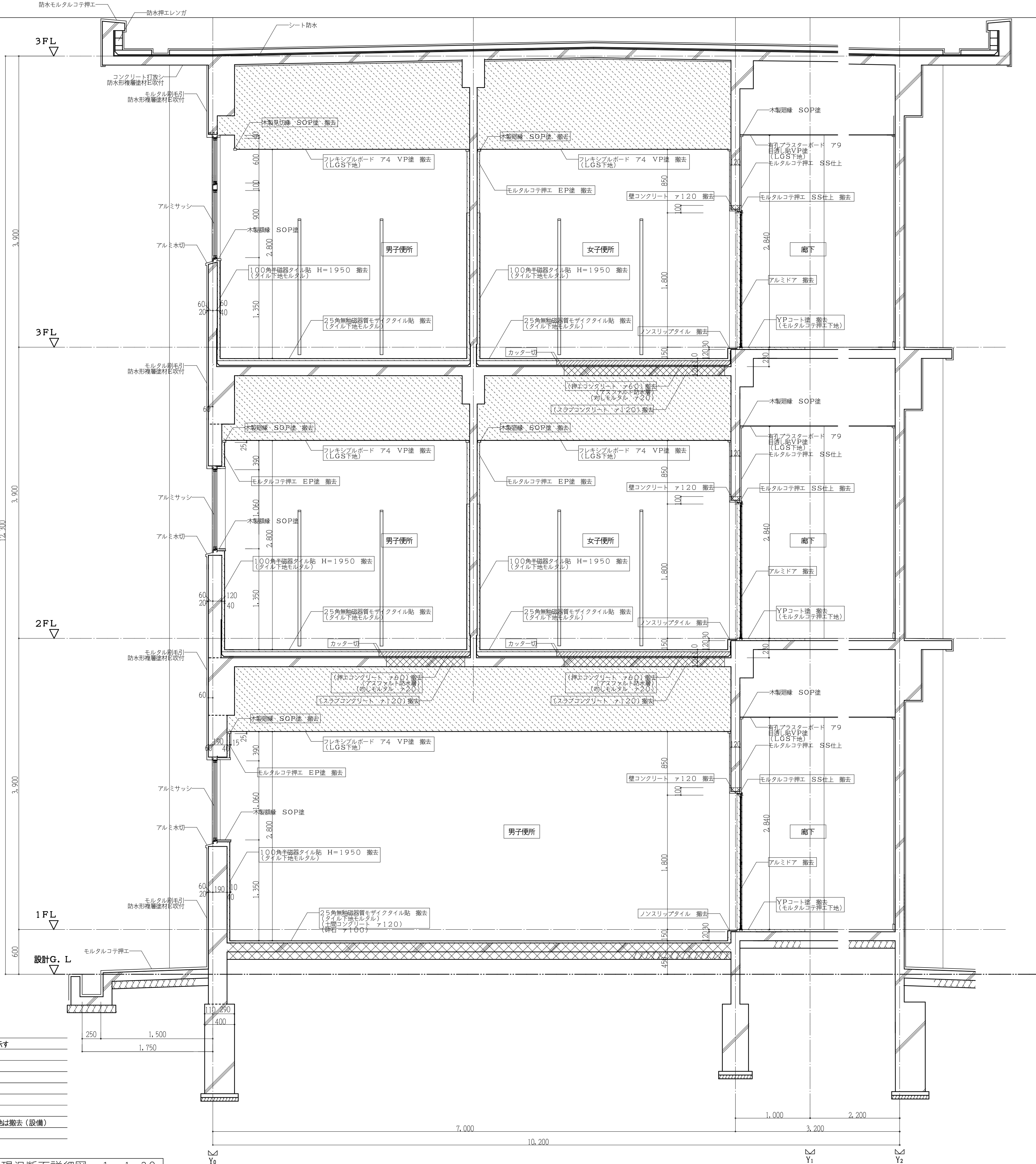
- 註記
- は 今回改修部分を示す
  - ▼ は 室名札の取付位置を示す
  - は 簡易間仕切壁を示す (天井までH=2,845)

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)		S-19708	図面の名称 (校舎棟) 現況3階平面図	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大坂本社 大坂府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		管理建築士 深田 耕一 棟師 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 1:200 縮尺(A3) 1:400	図面番号 A-07



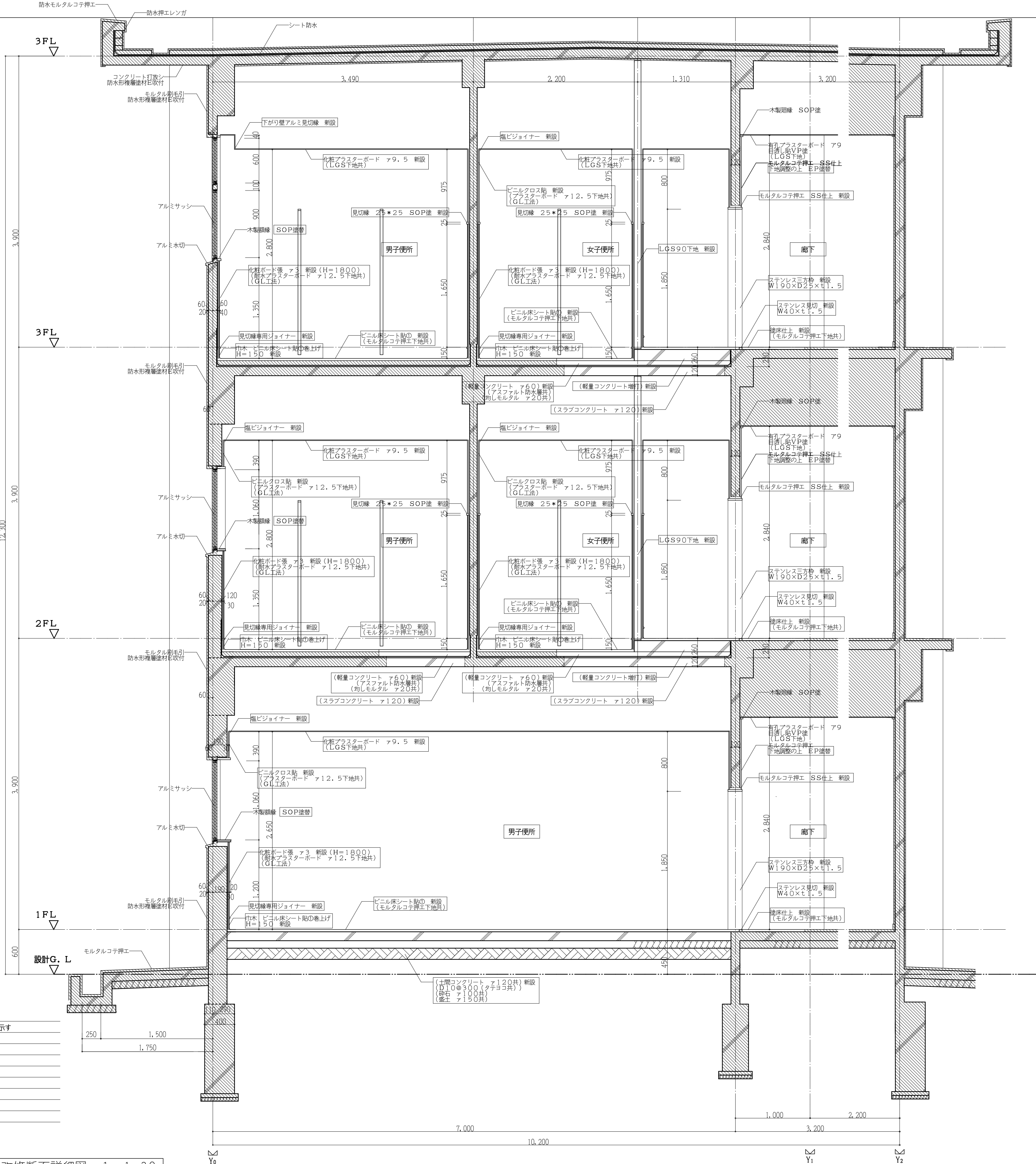
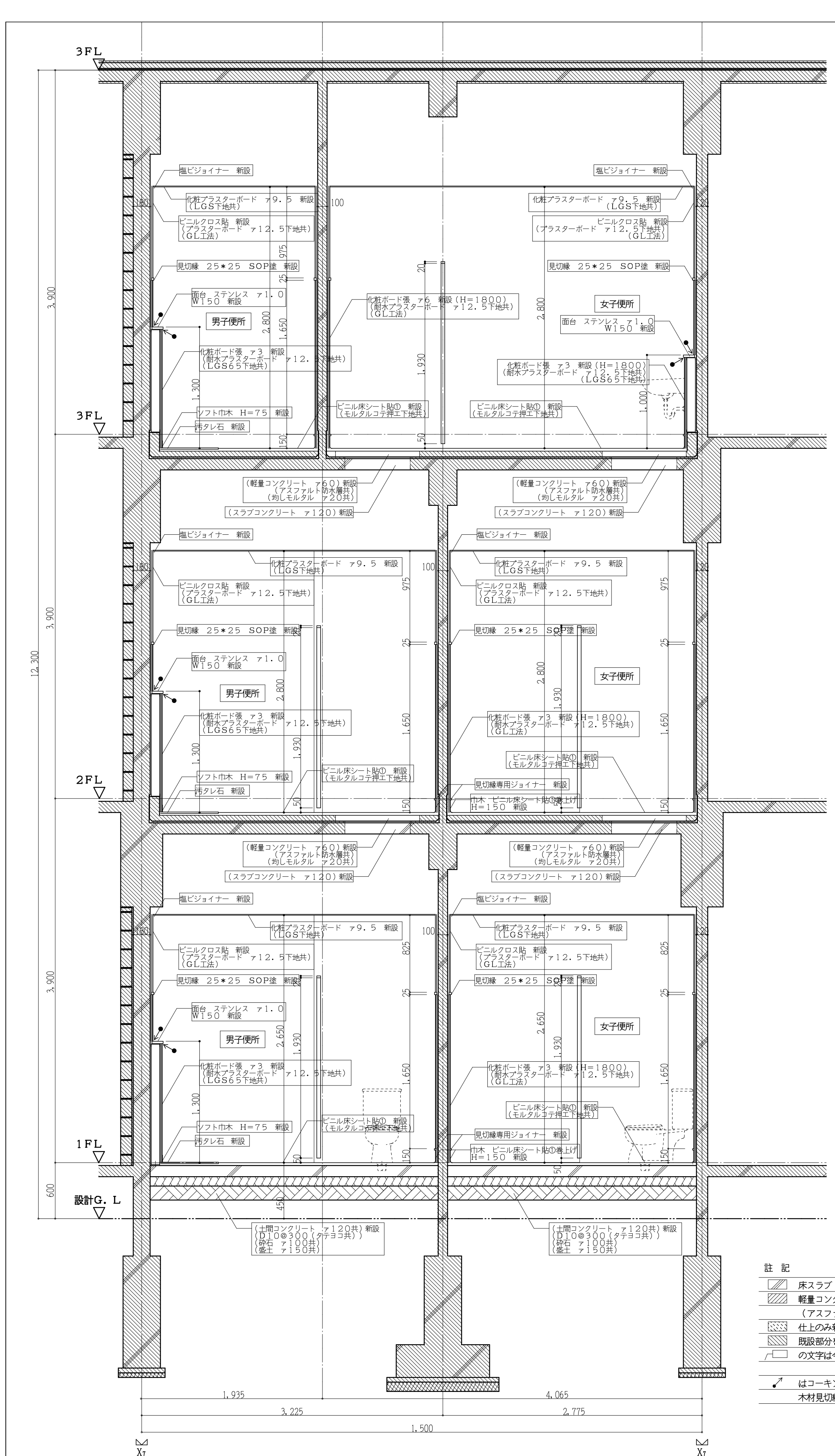
- 註記
- 床スラブ・土間コンクリート撤去部分を示す
  - 軽量コンクリート撤去部分を示す
  - 仕上のみ撤去部分を示す(下地共)
  - 人研・壁躯体 撤去部分を示す
  - カッター切を示す
  - の文字は今回工事部分を示す
  - 衛生器具は男女共、和便器1個ずつ残し他は撤去(設備)

(校舎棟) 現況断面詳細図-1 1:30



工事番号・工事名 <b>1 相連教449号</b> <b>相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事</b> <b>(笠置中学校第1期)</b>	S-19708 図面の名称 <b>(校舎棟) 現況断面詳細図-1</b>	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府大阪市東区1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県瀬川町中央1丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟 深田 耕一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 縮尺(A3) 図面番号 1:30 1:60 A-08

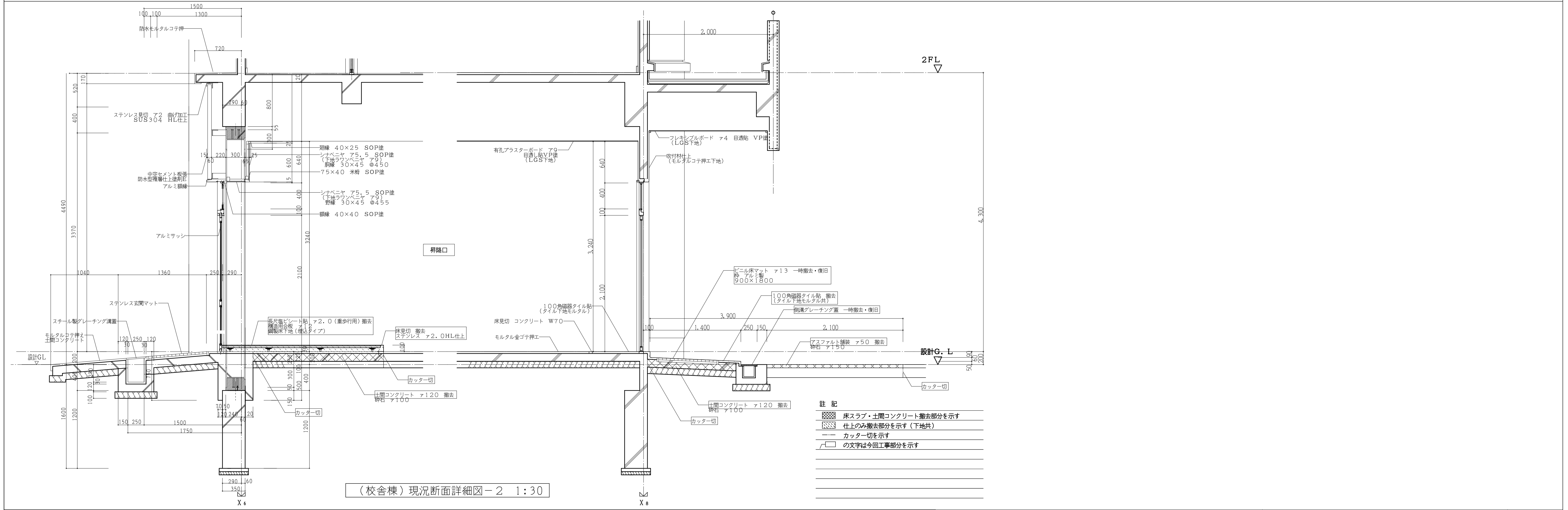
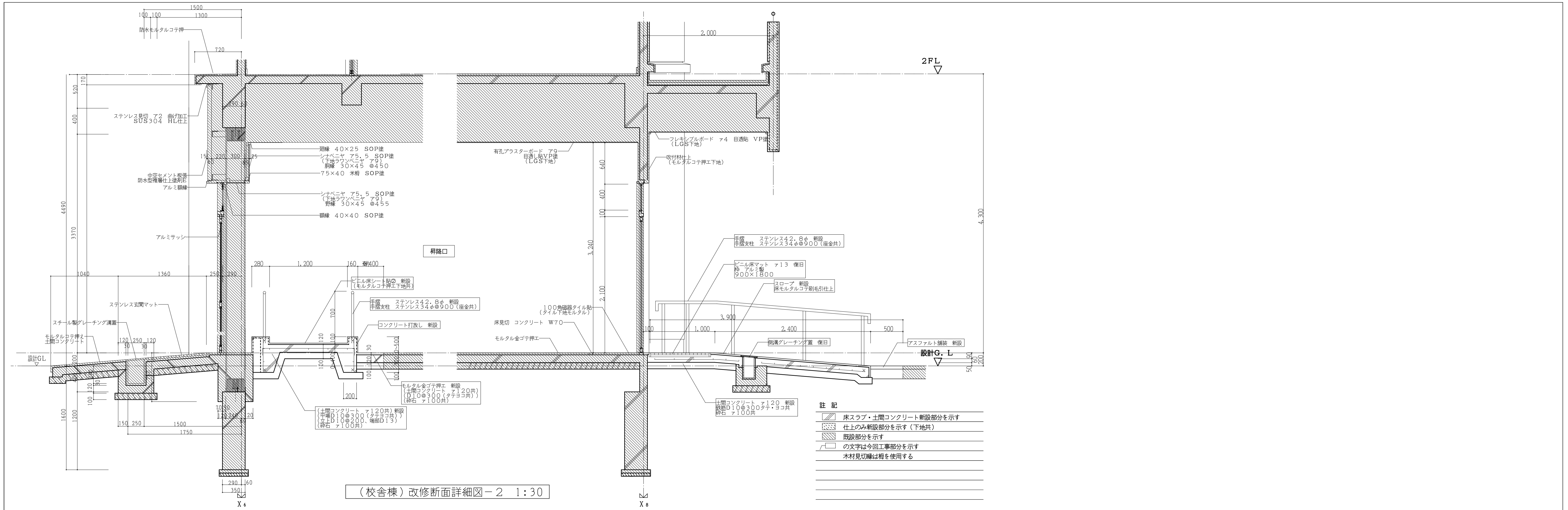




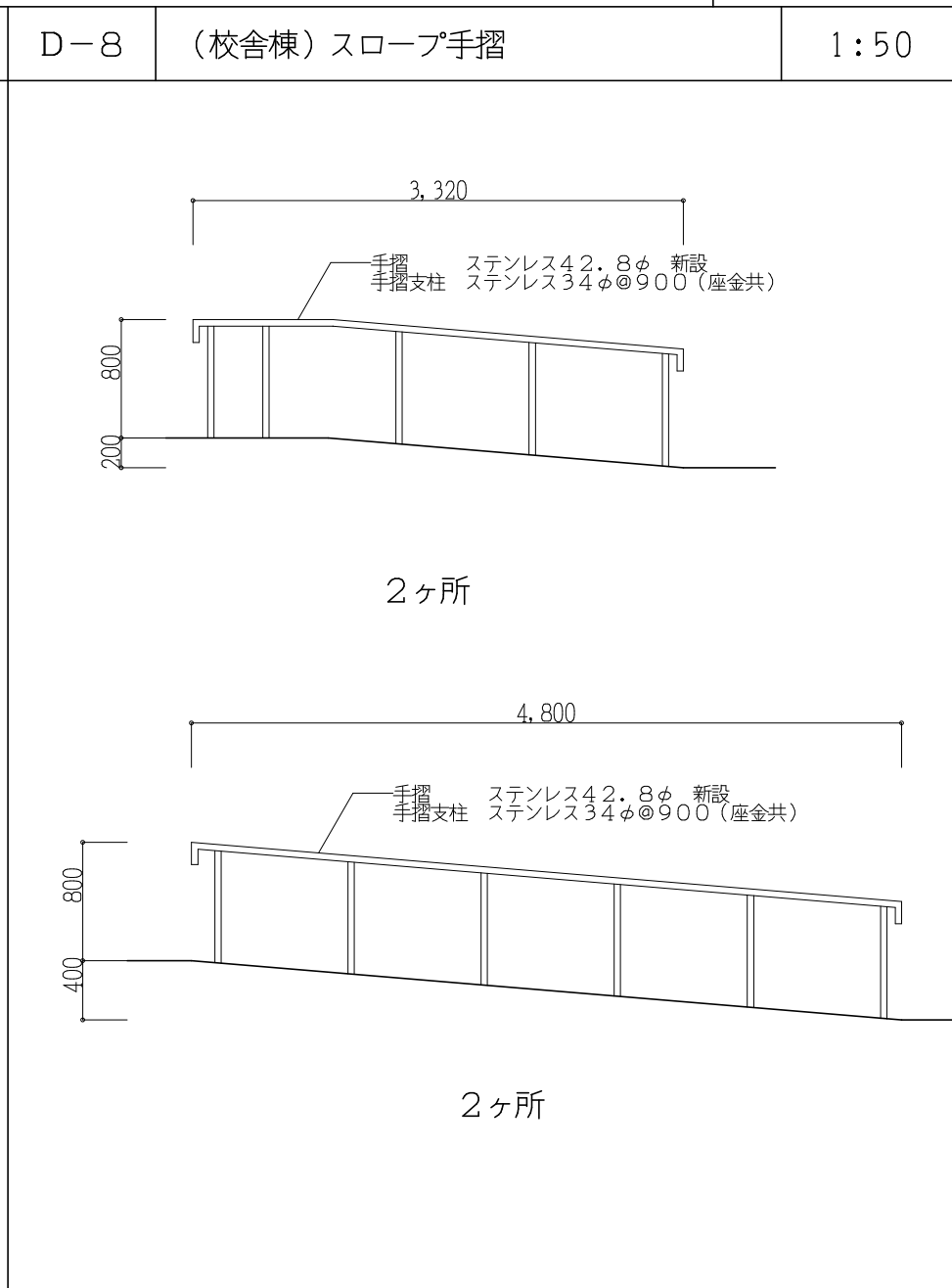
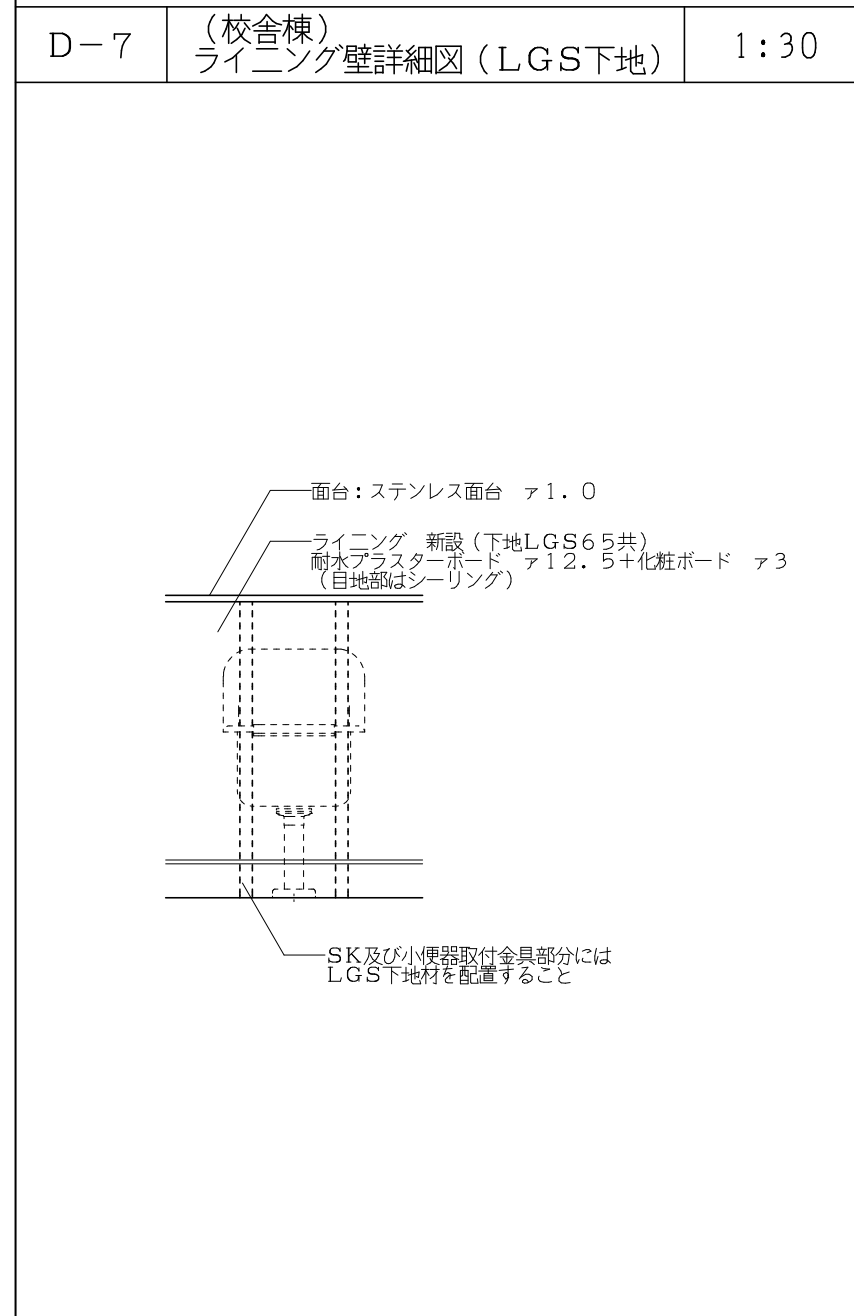
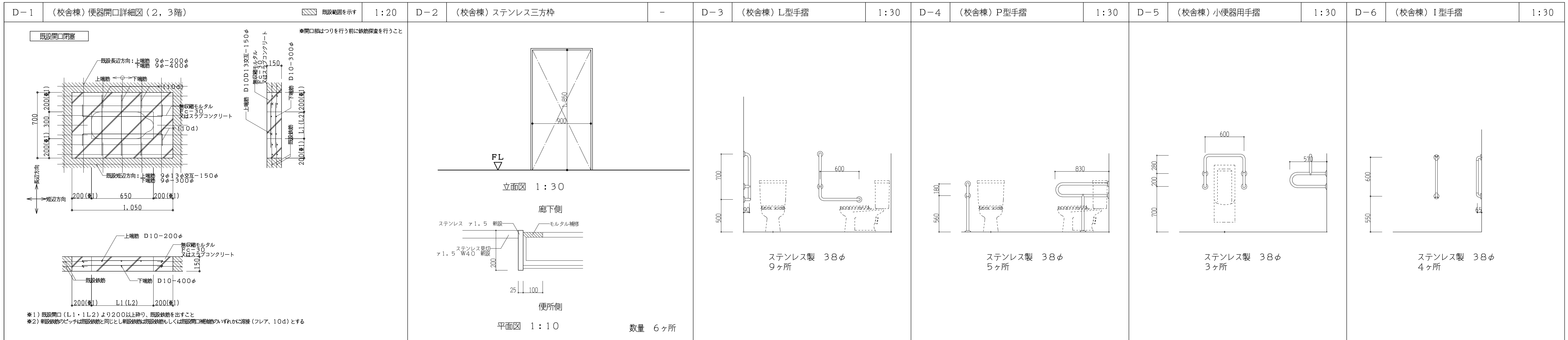
- 註記
- 床スラブ・土間コンクリート新設部分を示す
  - 軽量コンクリート新設部分を示す  
(アスファルト防水W100配合共)
  - 仕上のみ新設部分を示す(下地共)
  - 既設部分を示す
  - の文字は今回工事部分を示す
  - はコーキング新設部分を示す  
木材見切縁は略を使用する

(校舎棟)改修断面詳細図-1 1:30

工事番号・工事名 <b>1相連教449号</b> <b>相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事</b> <b>(笠置中学校第1期)</b>	S-19708 図面の名称 <b>(校舎棟)改修断面詳細図-1</b>	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府大阪市東区1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟士 深田 耕一 棟検 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 縮尺(A3) 図面番号 1:30 1:60 A-09



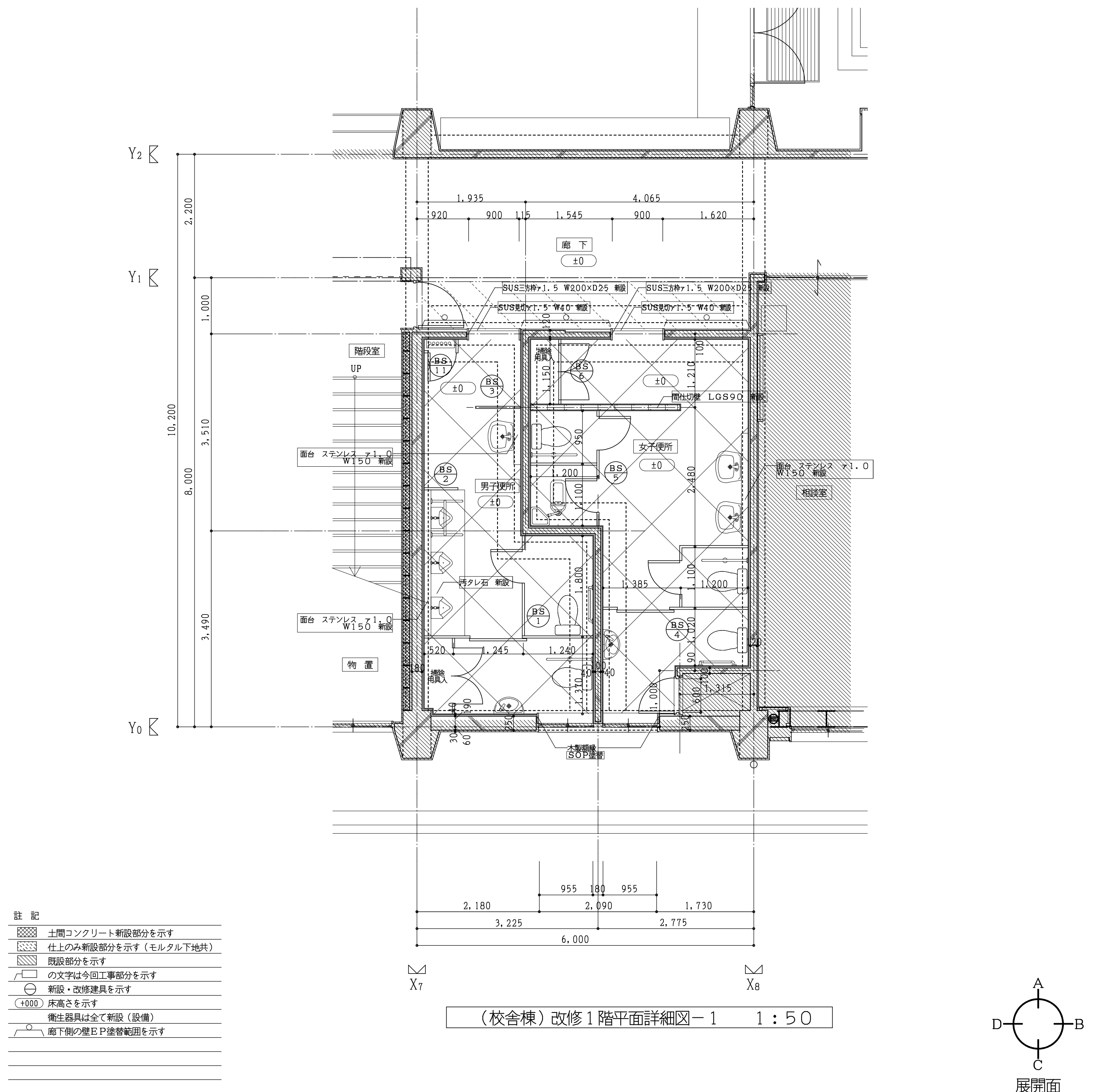
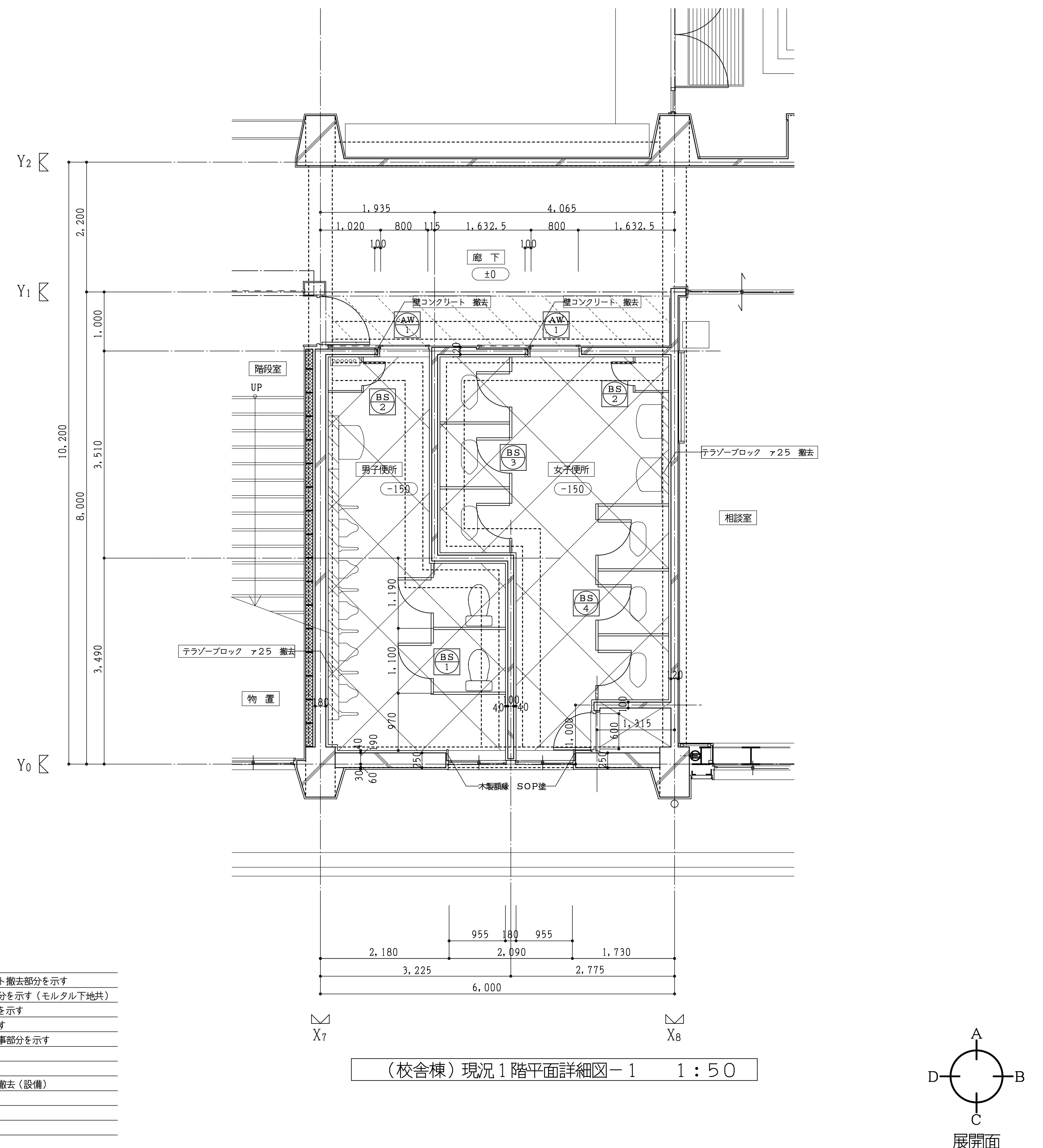
工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称 (校舎棟) 現況・改修断面詳細図-2	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東近江中央1丁目9番5号 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		縮尺(A1) 1:30	縮尺(A3) 1:60
		図面番号 A-10	



D-9 (校舎棟) ステンレス面台 -

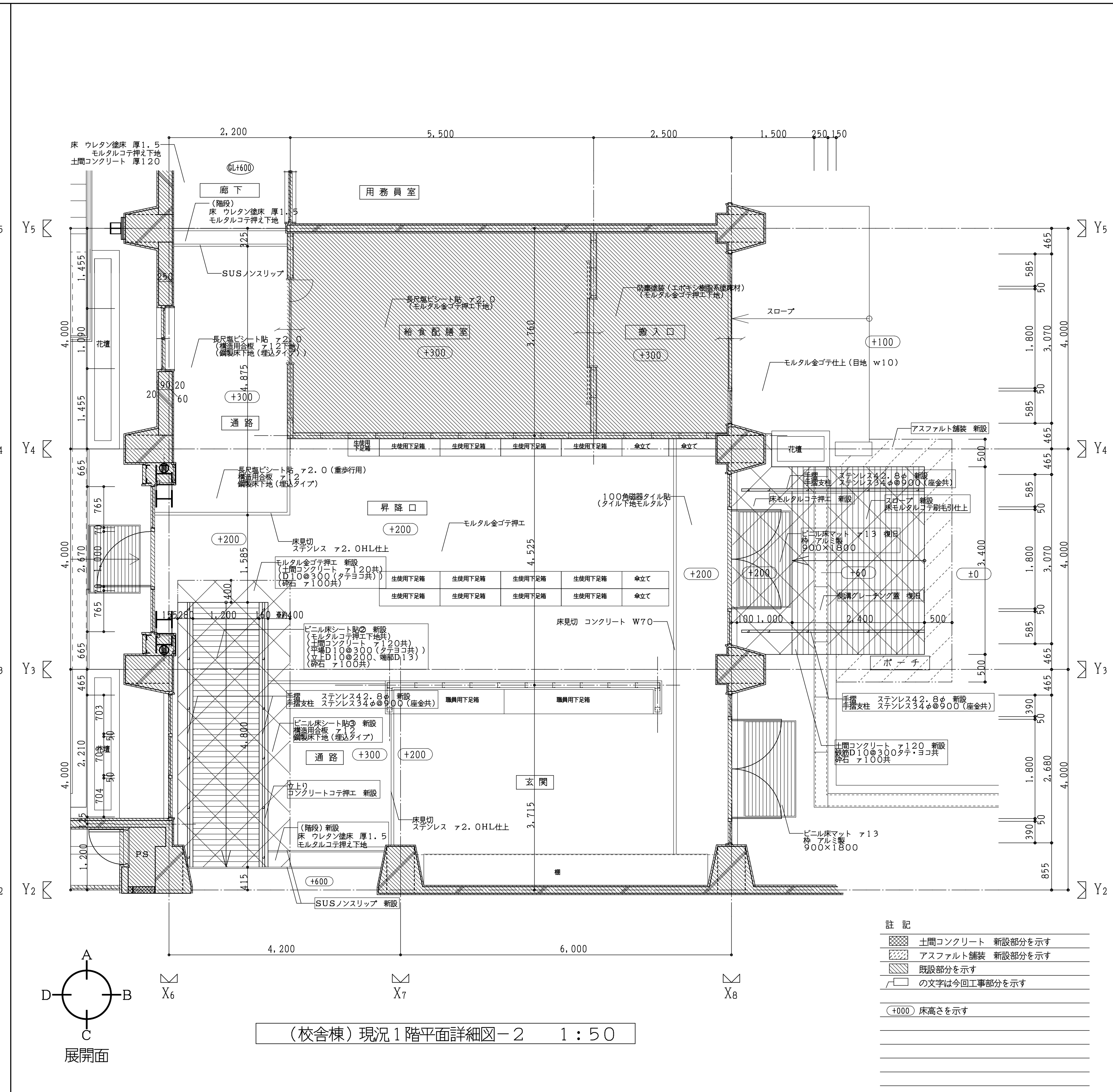
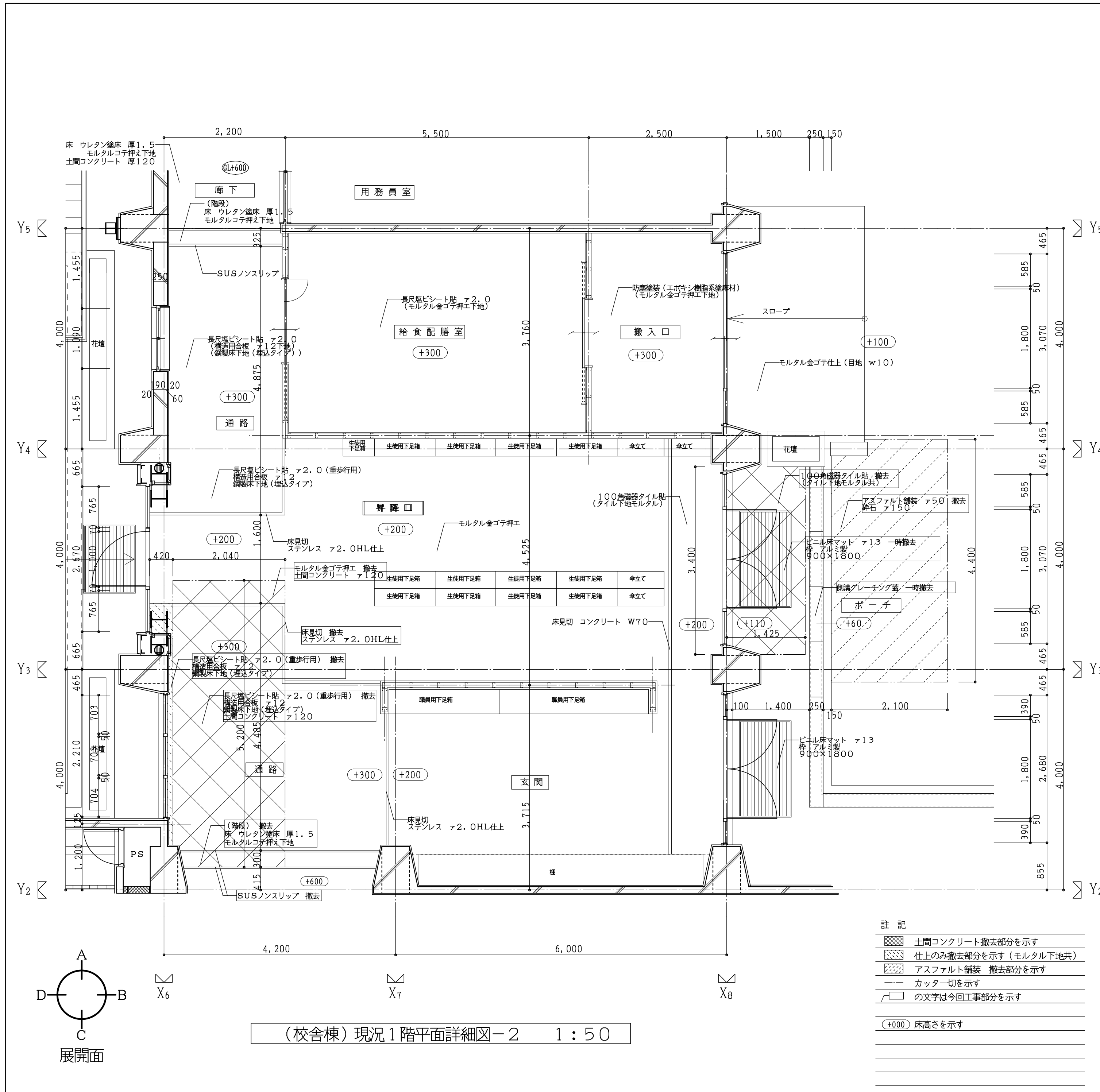
名称	材質・仕様
面台	ステンレス304 t1.0 木下地

家具番号	WxD	設置名	台数
1	2600x150	1F 男子便所 (小便器)	1台
2	1000x150	1~3F 男子便所 (手洗い)	3台
3	2000x150	1~3F 女子便所 (手洗い)	3台
4	1020x150	2F 男子便所 (SK)	1台
5	1270x150	2F 女子便所 (SK)	1台



仕上表 ( ) 内は、下地を示す

棟	階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考	
校舎棟	1	男子便所	現況	2,800	25角無磁器質モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (土間コンクリート ア120共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	100角半磁器タイル貼 撤去(H=1950) (タイル下地モルタル共) (一部 CB ア100下地共)	モルタルコテ押工 EP塗 撤去	フレキシブルボード ア4 VP塗 撤去 (LGS下地共)	トイレブース、アルミドア 撤去
			改修	2,650	ビニル床シート貼 新設(モルタルコテ下地共) (タイル下地モルタル共) (土間コンクリート ア120共)	ビニル床シート貼 新設(H=150巻上げ 新設) (モルタルコテ下地共) 一部 ソフト巾木 H=75 新設	化粧ボードア6 新設(H=1800) (耐水プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設
	女子便所	現況	2,800	25角無磁器質モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (土間コンクリート ア120共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	100角半磁器タイル貼 撤去(H=1950) (タイル下地モルタル共) (一部 CB ア100下地共)	モルタルコテ押工 EP塗 撤去	フレキシブルボード ア4 VP塗 撤去 (LGS下地共)	トイレブース、アルミドア 撤去	
		改修	2,650	ビニル床シート貼 新設(モルタルコテ下地共) (土間コンクリート ア120共)	ビニル床シート貼 新設(H=150巻上げ 新設) (モルタルコテ下地共)	化粧ボードア6 新設(H=1800) (耐水プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設	
	廊下	現況	2,840	一部 YPコート塗 撤去 (モルタルコテ下地共)	一部 木製巾木 H=75 OP塗 撤去	一部 モルタルコテ押工 スプレッドサテン吹付仕上 撤去	一部 モルタルコテ押工 スプレッドサテン吹付仕上 撤去	一部 モルタルコテ押工 スプレッドサテン吹付仕上 撤去	有孔プラスチックボード ア9 目透し貼VP塗 (LGS下地共)	
		改修	2,840	一部 塗床仕上 新設 (モルタルコテ下地共)	一部 木製巾木 H=75 SOP塗 新設	一部 モルタルコテ押工 EP塗 新設 一部 既設壁 EP塗替	一部 モルタルコテ押工 EP塗 新設 一部 既設壁 EP塗替	一部 モルタルコテ押工 EP塗 新設 一部 既設壁 EP塗替	現況のまま	



室外仕上 ( )内は、下地を示す

棟	階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考
校舎棟	1	ポーチ	現況	-	100角磁器タイル貼 撤去 (タイト下地モルタル共) アスファルト舗装 ア50 撤去	-	-	-	ビニル床マット ア13 一時撤去 復旧グレーチング蓋 一時撤去
			改修	-	床モルタルコテ刷毛引上、モルタルコテ新設 土間コンクリート ア120 新設 アスファルト舗装 ア50 新設	-	-	-	ビニル床マット ア13 復旧 復旧グレーチング蓋 復旧 手摺 ステンレス42.8φ 新設

室内仕上 ( )内は、下地を示す

棟	階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考	
校舎棟	1	通路	現況	3,140	一部 長尺ビニルシート貼 ア2.0 (重歩行用) 撤去 (一部 雑用合板 ア12共) (一部 土間コンクリート ア120共) 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 撤去 (一部 階段コンクリート共)	一部 ソフト巾木 H=75 撤去	吹付タイル (モルタルコテ下地) 一部 シタスニキ ア5.5 SOP塗	吹付タイル (モルタルコテ下地) 一部 シタスニキ ア5.5 SOP塗	岩綿化繊維音板 ア19 VE塗 (PB ア9.5捨張) (LGS下地共)	スノコ 一部撤去、一部 上り板、床見切 撤去 SUSノンスリップ 撤去
			改修	3,140	【スロー】ビニルシート貼の新設 (モルタルコテ下地共) 【通路】一部 長尺ビニルシート貼 新設 (一部 雑用合板 ア12共) (一部 土間コンクリート ア120共) (一部 階段床厚1.5 共) 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 共 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 共 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 共 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 共 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 共 【階段】一部 ウレタン床厚1.5 共	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま	スノコ 復旧、一部 上り板、床見切 新設 SUSノンスリップ 新設 手摺 ステンレス42.8φ 新設
	1	玄関・昇降口	現況	3,240	土間コンクリート 一部 磁器タイル100角タイル貼	テラズブロック	吹付タイル (モルタルコテ下地)	吹付タイル (モルタルコテ下地)	岩綿化繊維音板 ア19 VE塗 (PB ア9.5捨張) (LGS下地共)	-
			改修	3,240	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま	-

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)

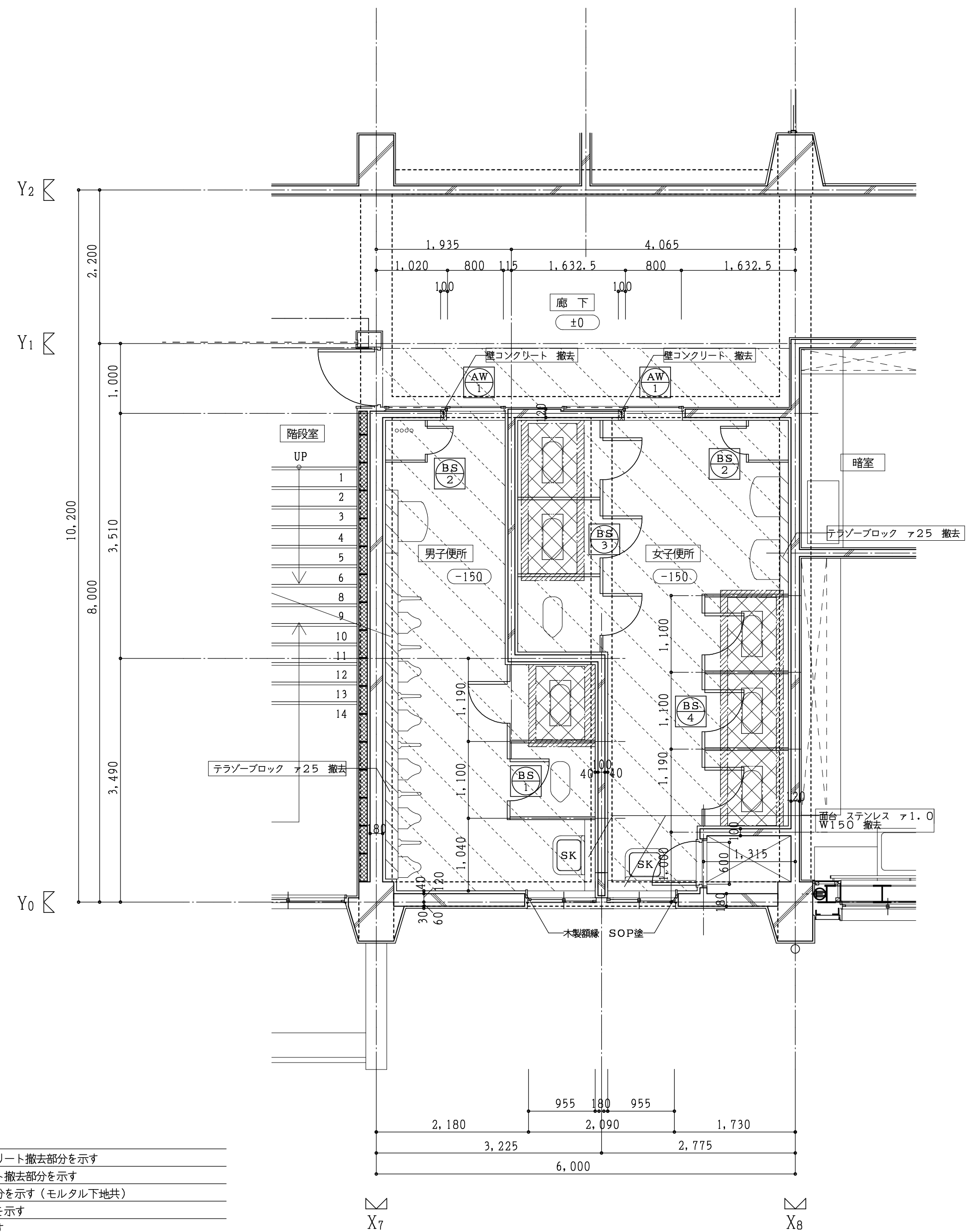
S-19708 図面の名称 (校舎棟) 現況・改修1階平面詳細図-2

作成年月日 令和元年5月

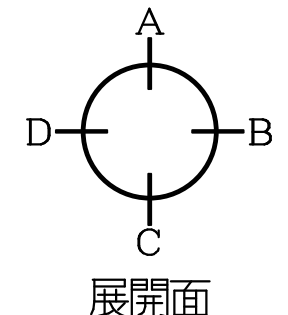
株式会社 日匠設計 大坂本社 大坂府吹上区南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166

縮尺(A1) 縮尺(A3) 1:50 1:100

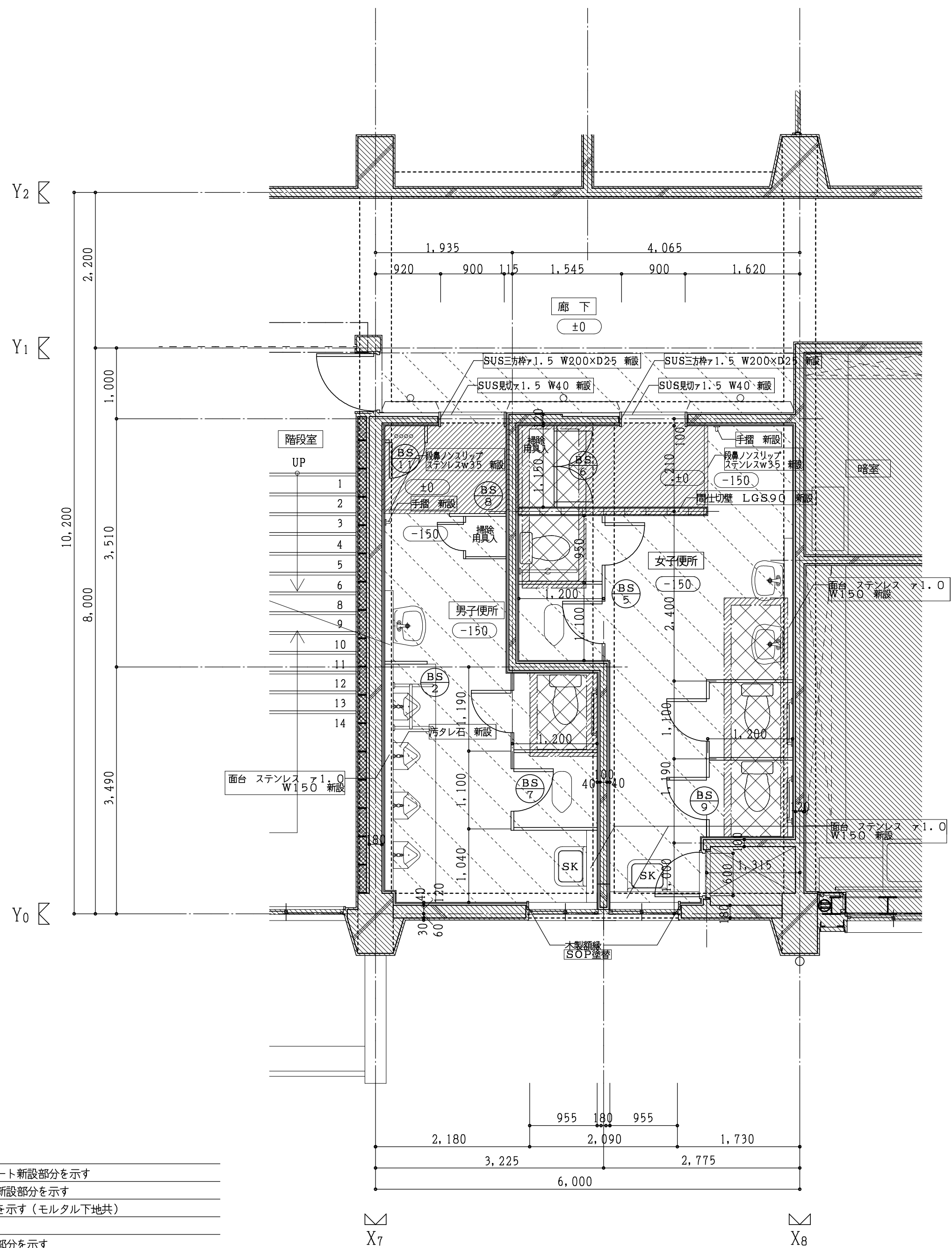
図面番号 A-13



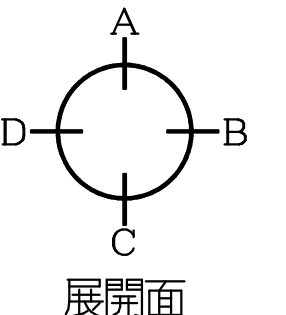
(校舍棟) 現況2階平面詳細図 1:50



- 註記
- 床スラブコンクリート撤去部分を示す
  - 軽量コンクリート撤去部分を示す
  - 仕上のみ撤去部分を示す(モルタル下地共)
  - 人研 撤去部分を示す
  - カッター切を示す
  - の文字は今回工事部分を示す
  - 撤去建具を示す
  - 床高さを示す
  - 衛生器具は男女共、和洋器1個ずつ残し他は撤去(設備)



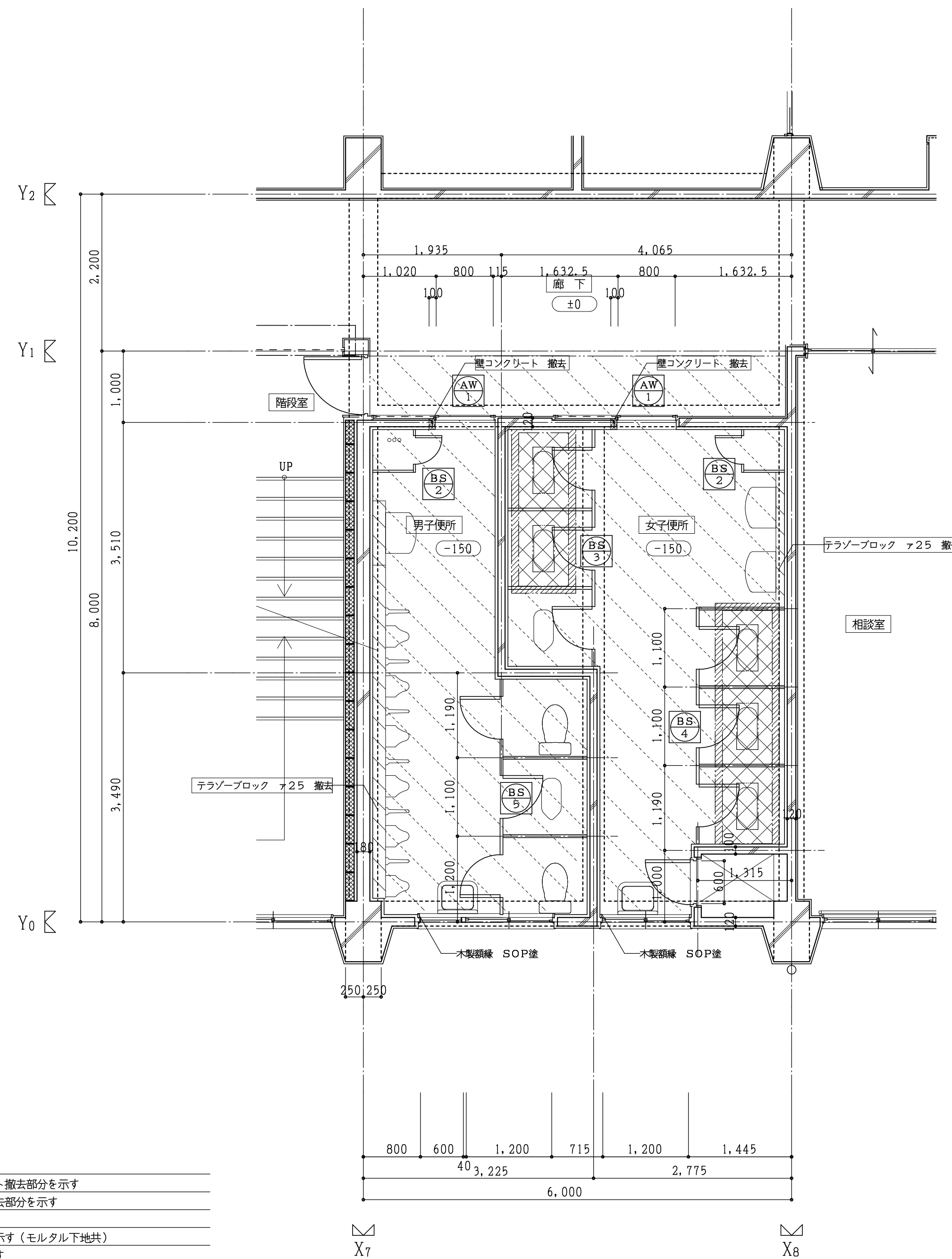
(校舍棟) 改修2階平面詳細図 1:50



- 註記
- 床スラブコンクリート新設部分を示す
  - 軽量コンクリート新設部分を示す
  - 仕上のみ新設部分を示す(モルタル下地共)
  - 既設部分を示す
  - の文字は今回工事部分を示す
  - 新設・改修建具を示す
  - +000 床高さを示す
  - 衛生器具は男女共、和洋器1個ずつ残し他は新設(設備)
  - 廊下側の壁EP塗替範囲を示す

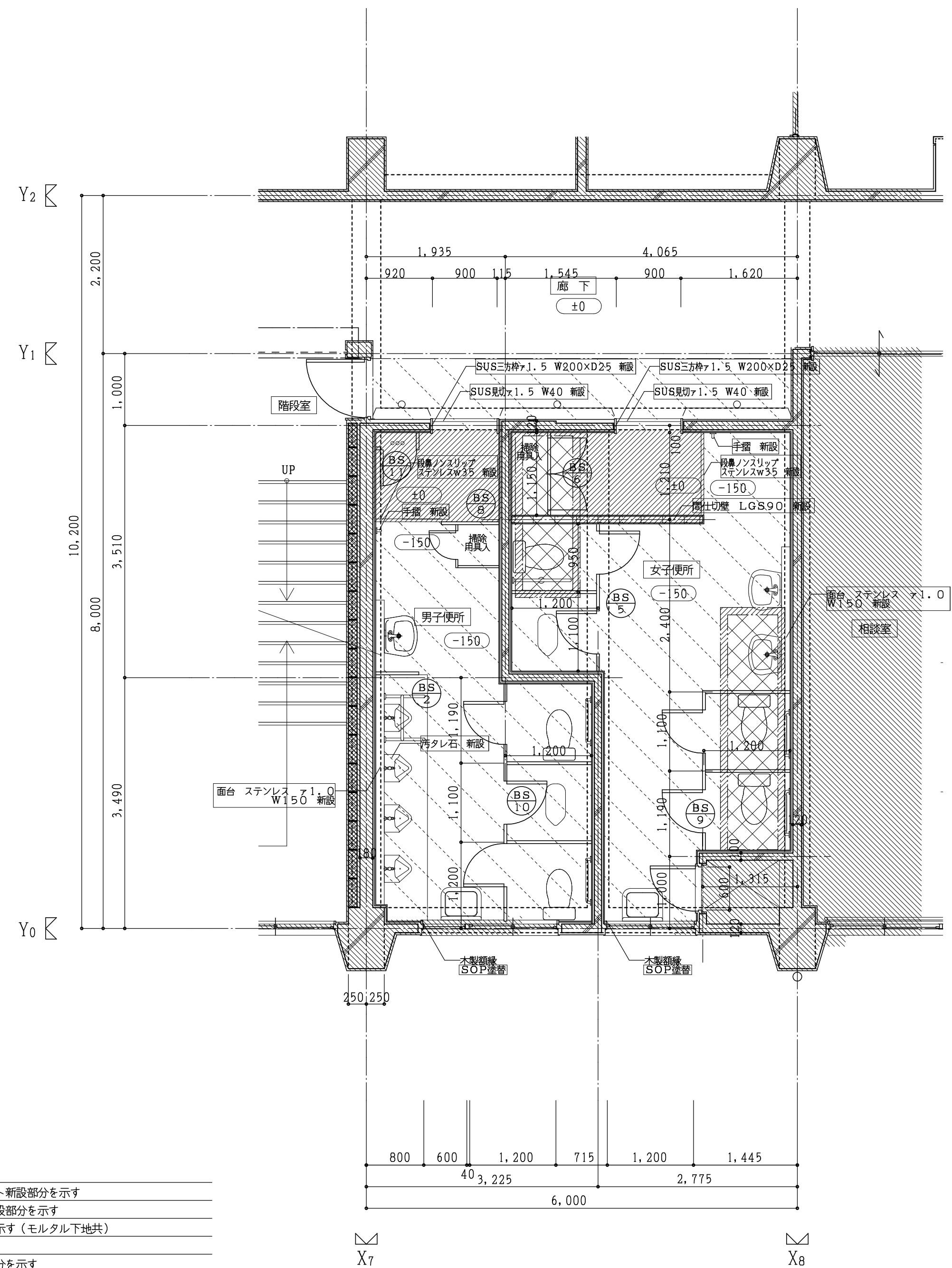
室内仕上 ( ) 内は、下地を示す

棟	階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考	
校舎棟	2	男子便所	現況	2,800	25角無磁器モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (H=1950) (タイル下地モルタル共) (一部 CB ア100下地共)	モルタルコテ押エ EP塗 撤去	フレキシブルボード ア74 VP塗 撤去 (LGS下地共)	トイレブース、アルミドア 撤去
		改修	2,800	ビニル床シート貼 新設 (モルタル下地共) 汚垂石タイル貼 新設 (タイル下地モルタル共) (一部 軽量コンクリート カサ上 ア150共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	ビニル床シート貼 H=150巻上げ 新設 (モルタルコテ押エ下地共) 一部 ソフト巾木 H=75 新設	化粧ボードア6 新設 (H=1800) (モルタルコテ押エ下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (アスターボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	化粧アスターボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設	
	2	女子便所	現況	2,800	25角無磁器モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (H=1950) (タイル下地モルタル共) (一部 CB ア100下地共)	モルタルコテ押エ EP塗 撤去	フレキシブルボード ア74 VP塗 撤去 (LGS下地共)	トイレブース、アルミドア 撤去
		改修	2,800	ビニル床シート貼 新設 (モルタル下地共) (一部 軽量コンクリート カサ上 ア150共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	ビニル床シート貼 H=150巻上げ 新設 (モルタルコテ押エ下地共)	化粧ボードア6 新設 (H=1800) (モルタルコテ押エ下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (アスターボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	化粧アスターボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設	
	2	廊下	現況	2,840	一部 YPコート塗 撤去 (モルタルコテ押エ下地共)	一部 木製巾木 H=75 OP塗 撤去	一部 モルタルコテ押エ スプレッドサテン吹付仕上 撤去	一部 モルタルコテ押エ スプレッドサテン吹付仕上 撤去	有孔アスターボード ア9 目隠し貼VP塗 (LGS下地共)	
		改修	2,840	一部 塗床仕上 新設 (モルタルコテ押エ下地共)	一部 木製巾木 H=75 OP塗 新設	一部 モルタルコテ押エ スプレッドサテン吹付仕上 撤去	一部 モルタルコテ押エ EP塗 新設 一部 既設壁 EP塗替	一部 モルタルコテ押エ EP塗 新設 一部 既設壁 EP塗替	現況のまま	



(校舍棟) 現況3階平面詳細図 1:50

- 註記
- 床スラブコンクリート撤去部分を示す
  - 軽量コンクリート撤去部分を示す
  - 仕上のみ撤去部分を示す (モルタル下地共)
  - 人研 撤去部分を示す
  - カッター切を示す
  - の文字は今回工事部分を示す
  - 撤去建具を示す
  - +000 床高さを示す
  - 衛生器具は男女共、和便器1個ずつ残し他は撤去 (設備)



(校舍棟) 改修3階平面詳細図 1:50

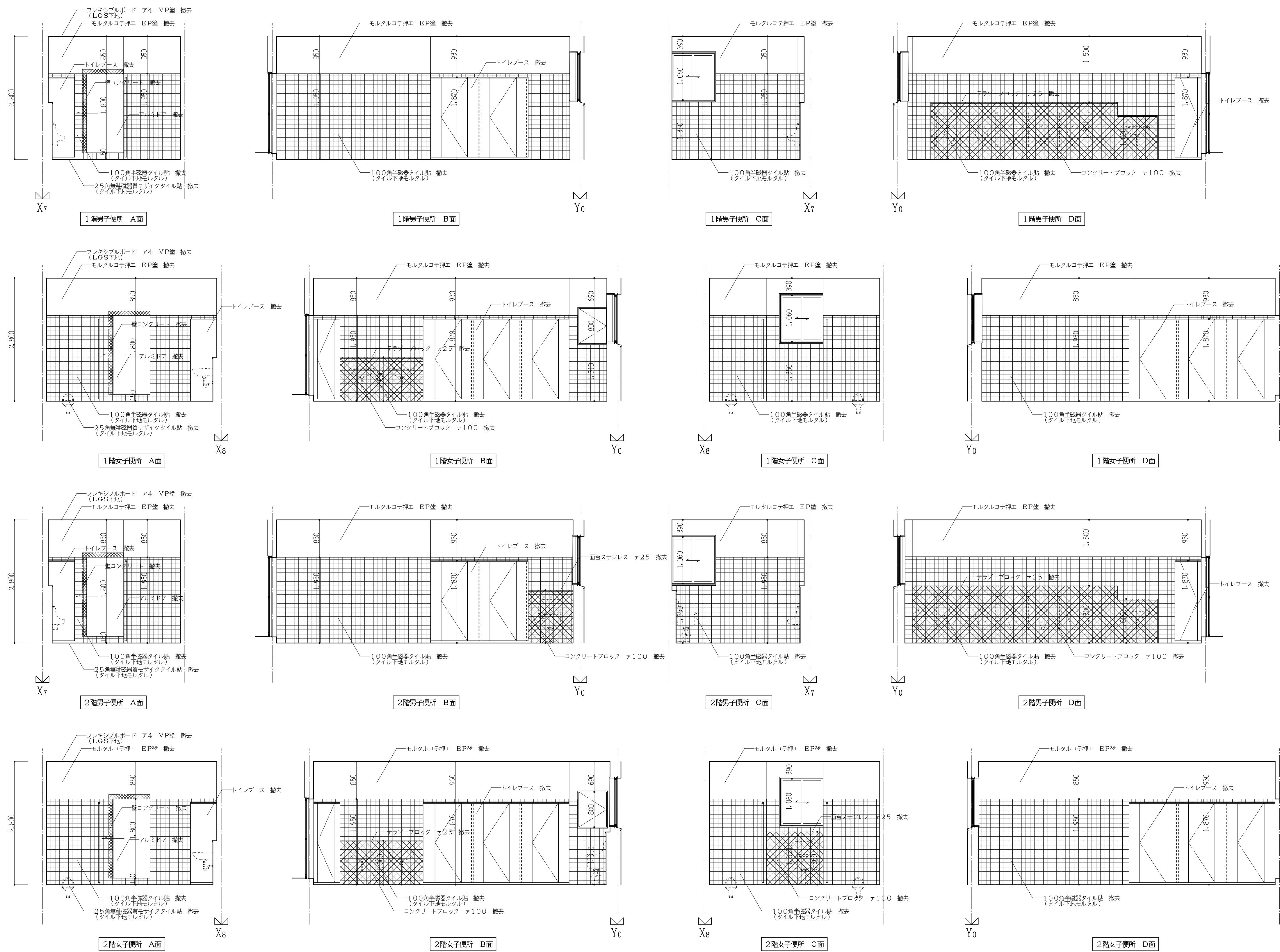
- 註記
- 床スラブコンクリート新設部分を示す
  - 軽量コンクリート新設部分を示す
  - 仕上のみ新設部分を示す (モルタル下地共)
  - 既設部分を示す
  - の文字は今回工事部分を示す
  - 新設・改修建具を示す
  - +000 床高さを示す
  - 衛生器具は男女共、和便器1個ずつ残し他は新設 (設備)
  - 廊下側の壁EP塗替範囲を示す

標	階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考	
校舎棟	3	男子便所	現況	2,800	25角無鉛磁器モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (H=1950) (タイル下地モルタル共) (一部 CB ア100下地共)	モルタルコテ押エ EP塗 撤去	フレキシブルボード ア4 VP塗 撤去 (LGS下地共)	トイレブース、アルミドア 撤去
		改修	2,800	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ下地共) 汚雑石タイル貼 新設 (タイル下地モルタル共) (一部 軽量コンクリート カサ上 ア150共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	ビニル床シート貼 新設 (H=150巻上げ 新設 (モルタルコテ下地共) 一部 ソフト巾木 H=75 新設	化粧ボードモザイク 新設 (H=1800) (モルタルコテ下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (アスターボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	化粧アスターボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設	
	3	女子便所	現況	2,800	25角無鉛磁器モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	100角半磁器タイル貼 撤去 (H=1950) (タイル下地モルタル共) (一部 CB ア100下地共)	モルタルコテ押エ EP塗 撤去	フレキシブルボード ア4 VP塗 撤去 (LGS下地共)	トイレブース、アルミドア 撤去
		改修	2,800	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ下地共) (一部 軽量コンクリート カサ上 ア150共) (一部 押エコンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア120共)	ビニル床シート貼 新設 (H=150巻上げ 新設 (モルタルコテ下地共)	化粧ボードモザイク 新設 (H=1800) (モルタルコテ下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (アスターボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	化粧アスターボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設	
	3	廊下	現況	2,840	一部 YPコート塗 撤去 (モルタルコテ下地共)	一部 木製巾木 H=75 OP塗 撤去	一部 モルタルコテ押エ スプレッドサテン吹付仕上 撤去	一部 モルタルコテ押エ スプレッドサテン吹付仕上 撤去	有孔アスターボード ア9 目透し貼VP塗 (LGS下地共)	
		改修	2,840	一部 塗床仕上 新設 (モルタルコテ下地共)	一部 木製巾木 H=75 OP塗 新設	一部 モルタルコテ押エ EP塗 新設	一部 モルタルコテ押エ EP塗 新設	一部 既設壁 EP塗替	一部 既設壁 EP塗替	現況のまま

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期) S-19708 図面の名称 (校舍棟) 現況・改修3階平面詳細図 作成年月日 令和元年5月

株式会社 日匠設計 大坂本社 大坂府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東近江市中央1丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166

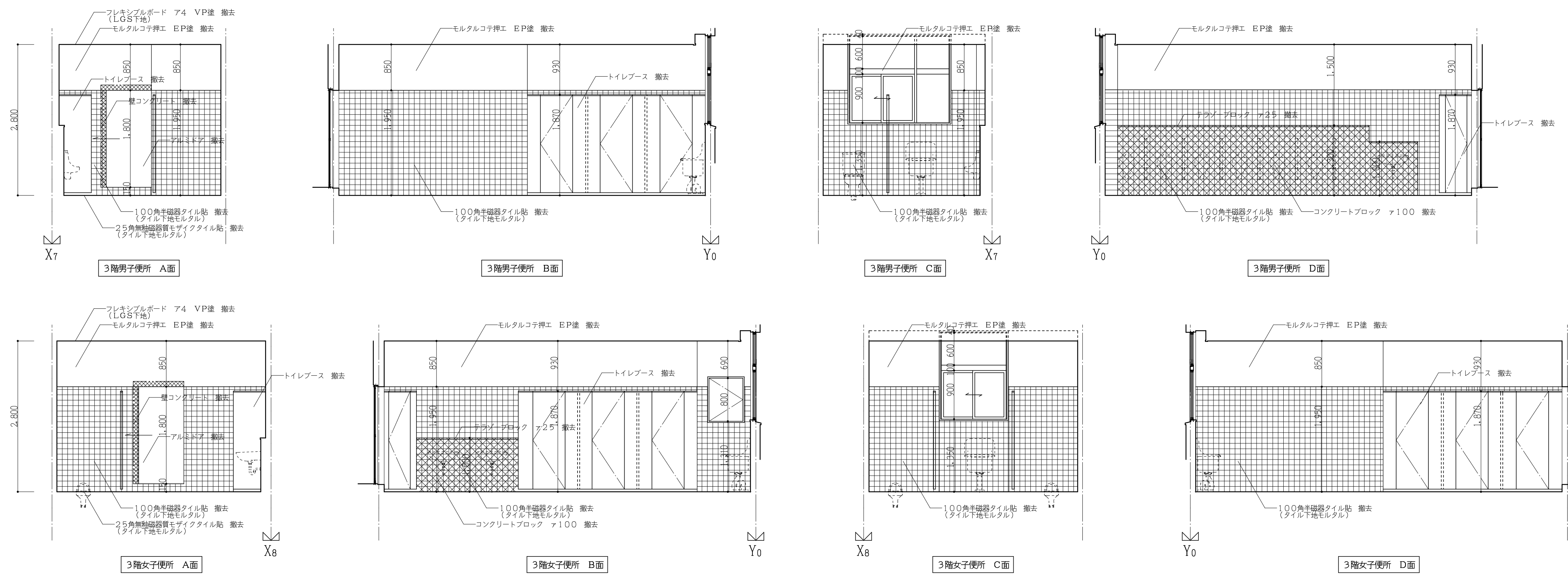
縮尺(A1) 縮尺(A3) 図面番号 1:50 1:100 A-15



(校舎棟) 現況展開図-1 1:50

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)		S-19708	図面の名称 (校舎棟) 現況展開図-1	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大坂本社 大坂府松原市保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県瀬川町中央1丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟監士 深田 耕一 棟師 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
		1:50	1:100	A-16





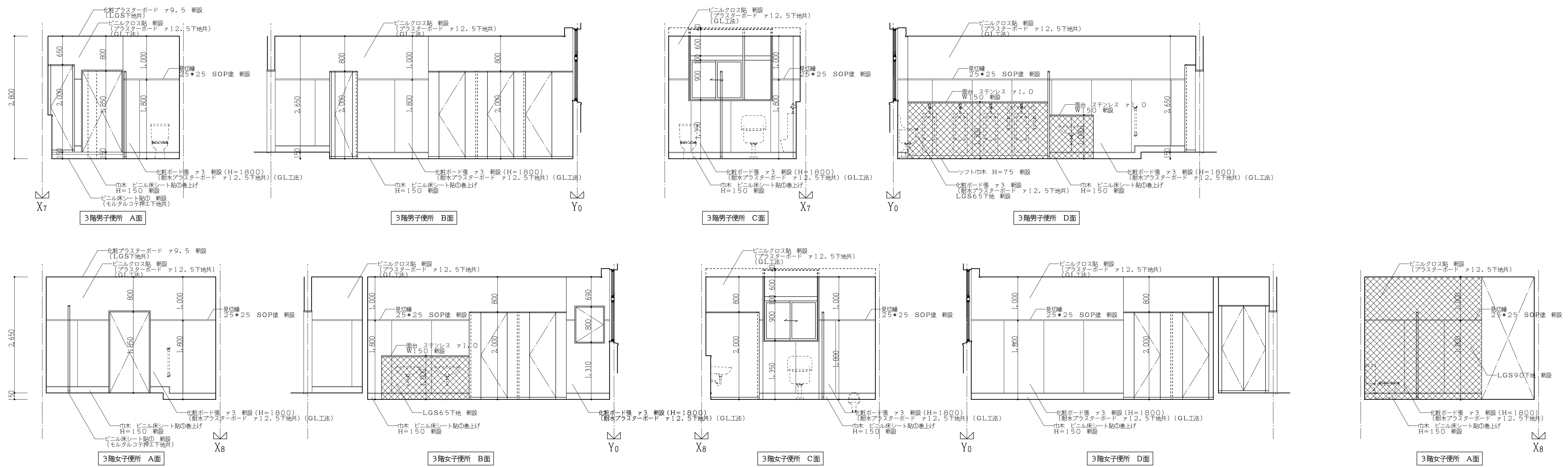
(校舎棟) 現況展開図-2 1:50

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)		S-19708	図面の名称	作成年月日
			(校舎棟) 現況展開図-2	令和元年5月
株式会社 日匠設計	管理棟監士 澤田 耕一	棟 杉本 孝良	作図 大久保 晴二	図面番号
大阪本社 大阪府松原市所保1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県瀬田中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166				
	縮尺(A1)	縮尺(A3)		
	1:50	1:100	A-17	



(校舎棟) 改修展開図-1 1:50

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)		S-19708	図面の名称	作成年月日
			(校舎棟) 改修展開図-1	令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府大阪市東区1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央1丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟監理士 深田 耕一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
		1:50	1:100	A-18



(校舎棟) 改修展開図-2 1:50

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)		S-19708	図面の名称	作成年月日
			(校舎棟) 改修展開図-2	令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府松原市栄1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県瀬川町中央1丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟監理士 深田 耕一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
		1:50	1:100	A-19

現況建具リスト 1:50

記号	(AW) 片引込アルミサッシ 撤去	(BS1) トイレブース 撤去	(BS2) トイレブース 撤去	(BS3) トイレブース 撤去	(BS4) トイレブース 撤去	(BS5) トイレブース 撤去
数見込	6ヶ所 70	2ヶ所 40	6ヶ所 40	3ヶ所 40	3ヶ所 40	1ヶ所 40
仕上	アルミシルバー	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼
ガラス	網入型板ガラス 76.8	-	-	-	-	-
金物	金物一式	-	-	-	-	-
使用箇所	校舎棟 1、2、3階男女便所	校舎棟 1、2階男子便所	校舎棟 1、2、3階男女便所	校舎棟 1、2、3階女子便所	校舎棟 1、2、3階女子便所	校舎棟 3階男子便所
備考	枠共 撤去(周囲100程度)	-	-	-	-	-
姿図						

改修建具リスト 1:50

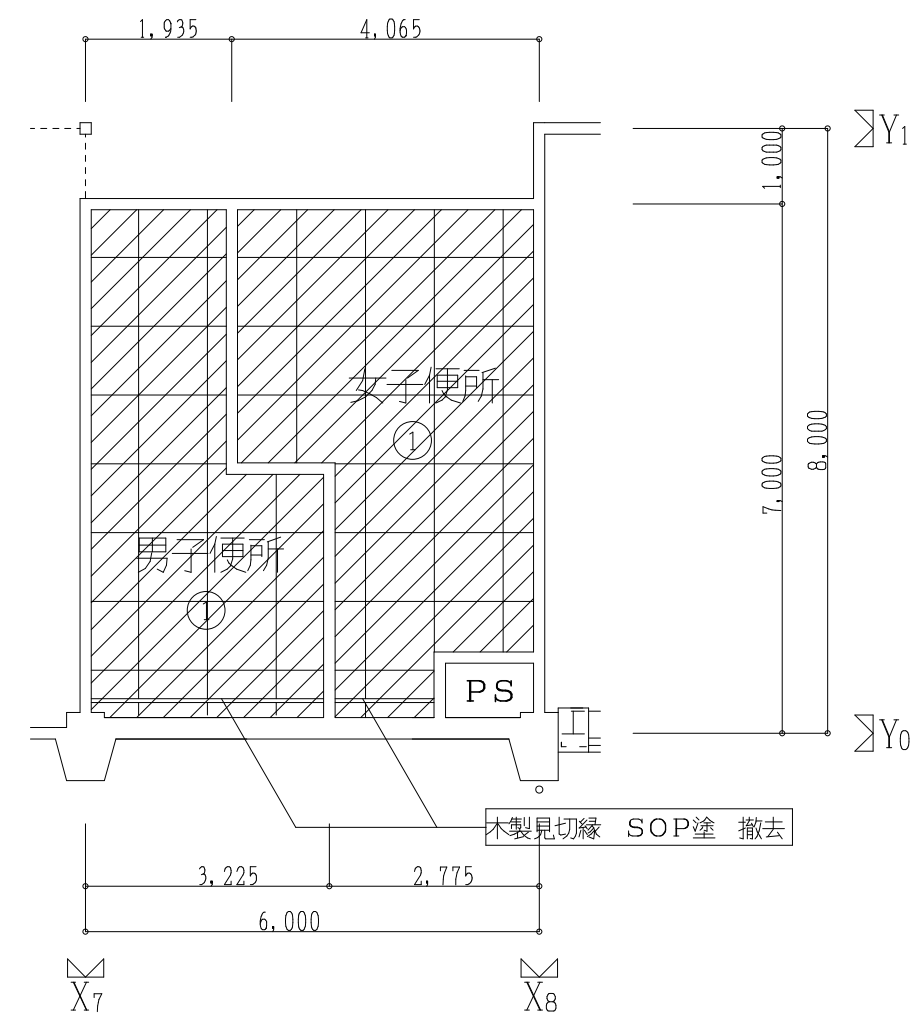
記号	(BS1) トイレブース 新設	(BS2) トイレブース 新設	(BS3) トイレブース 新設	(BS4) トイレブース 新設	(BS5) トイレブース 新設	(BS6) トイレブース 新設	(BS7) トイレブース 新設
数見込	1ヶ所 40	3ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	3ヶ所 40	3ヶ所 40	1ヶ所 40
仕上	ポリ合板貼(小口処理)	同左	同左	同左	同左	同左	同左
ガラス	-	-	-	-	-	-	-
金物	グレティヒンジ, 戸当り, 表示鏡, SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, ハンガーレール, 引手(L=450), 自閉装置	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木	グレティヒンジ, 戸当り, 表示鏡, SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, ハンガーレール, 引手(L=450), 自閉装置	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, 表示鏡, グレティヒンジ, 戸当り帽子掛け付	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, グレティヒンジ	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, 表示鏡, グレティヒンジ, 戸当り帽子掛け付
使用箇所	校舎棟 1階男子便所	校舎棟 1~3階男子便所	校舎棟 1階男子便所	校舎棟 1階女子便所	校舎棟 1~3階女子便所	校舎棟 1~3階女子便所	校舎棟 2階男子便所
備考	-	-	-	-	-	-	-
姿図							

記号	(BS8) トイレブース 新設	(BS9) トイレブース 新設	(BS10) トイレブース 新設	(BS11) トイレブース 新設
数見込	2ヶ所 40	2ヶ所 40	1ヶ所 40	3ヶ所 40
仕上	ポリ合板貼(小口処理)	同左	同左	同左
ガラス	-	-	-	-
金物	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, グレティヒンジ	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, 表示鏡, グレティヒンジ, 戸当り帽子掛け付	同左	SUS鋼ツナギ40x20, SUS幅木, グレティヒンジ
使用箇所	校舎棟 2、3階男子便所	校舎棟 2、3階女子便所	校舎棟 3階男子便所	校舎棟 1~3階男子便所
備考	-	-	-	-
姿図				

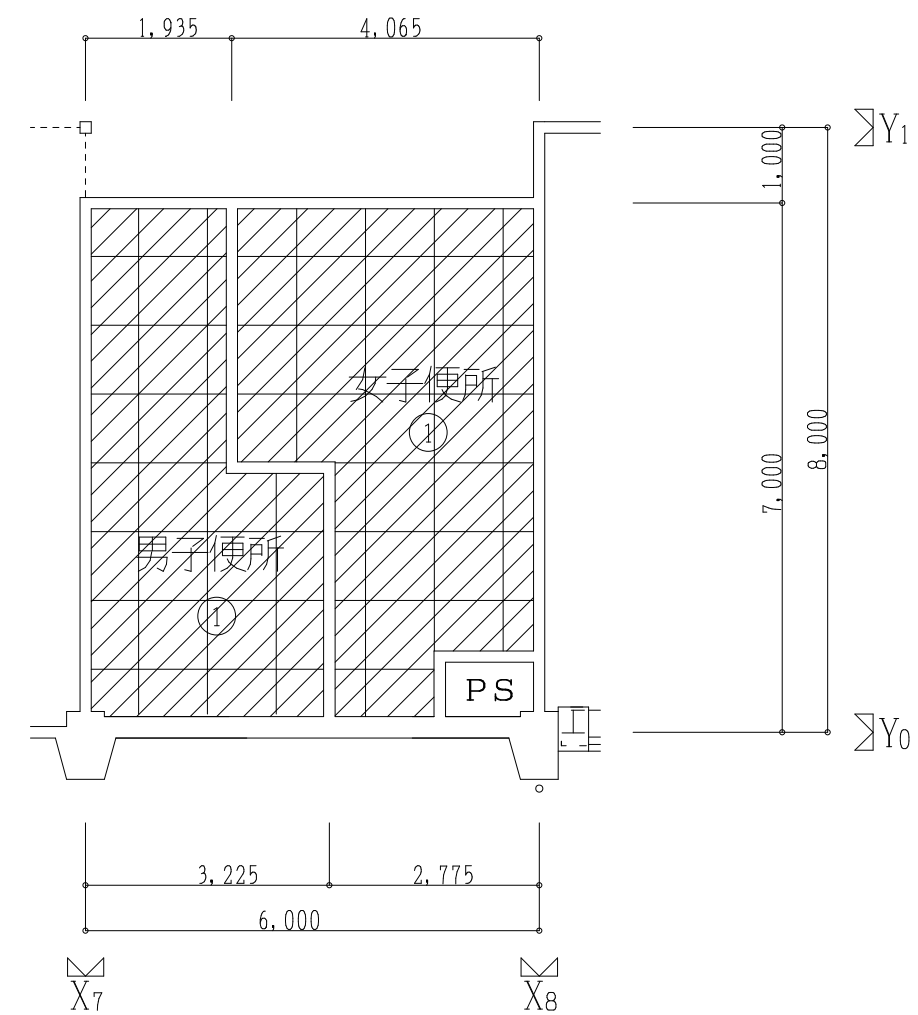
工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期) S-19708 図面の名称 現況・改修建具リスト 作成年月日 令和元年5月

株式会社 日匠設計 大坂本社 大坂府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 深田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166

縮尺(A1) 1:50 縮尺(A3) 1:100 図面番号 A-20



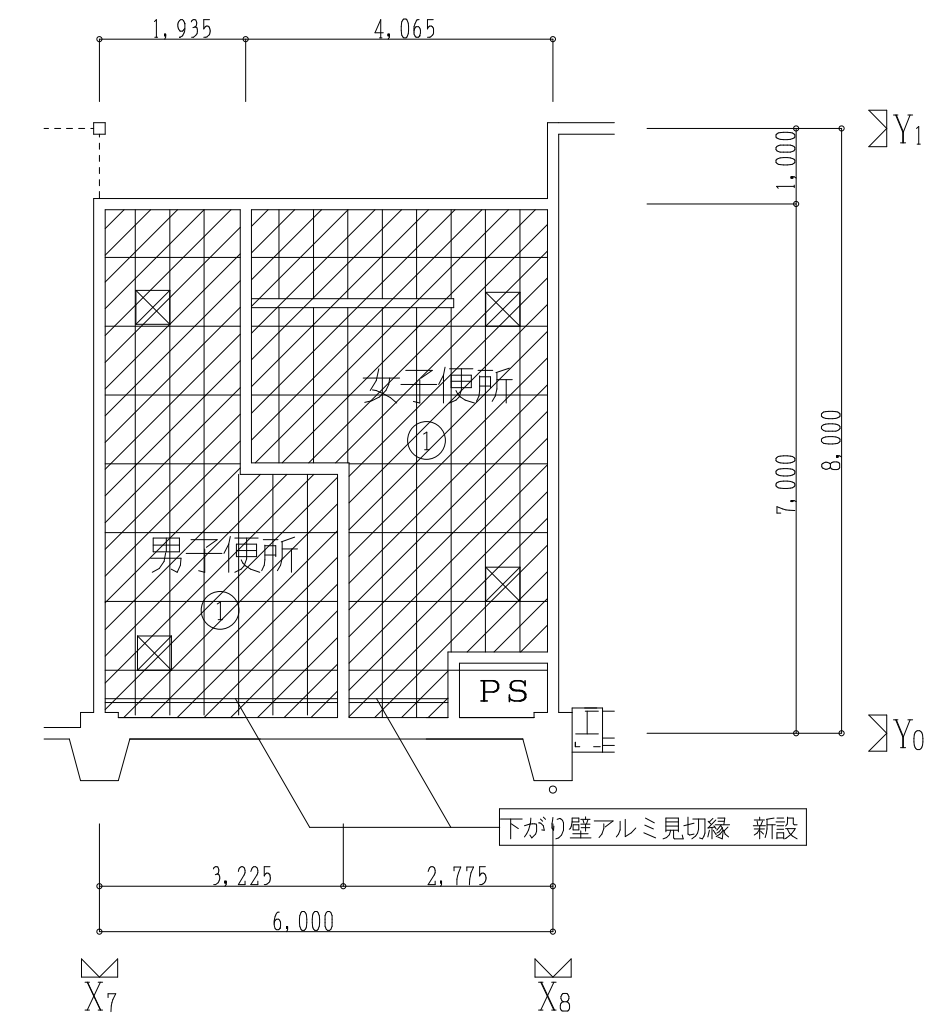
(校舎棟) 現況3階天井伏図 1:100



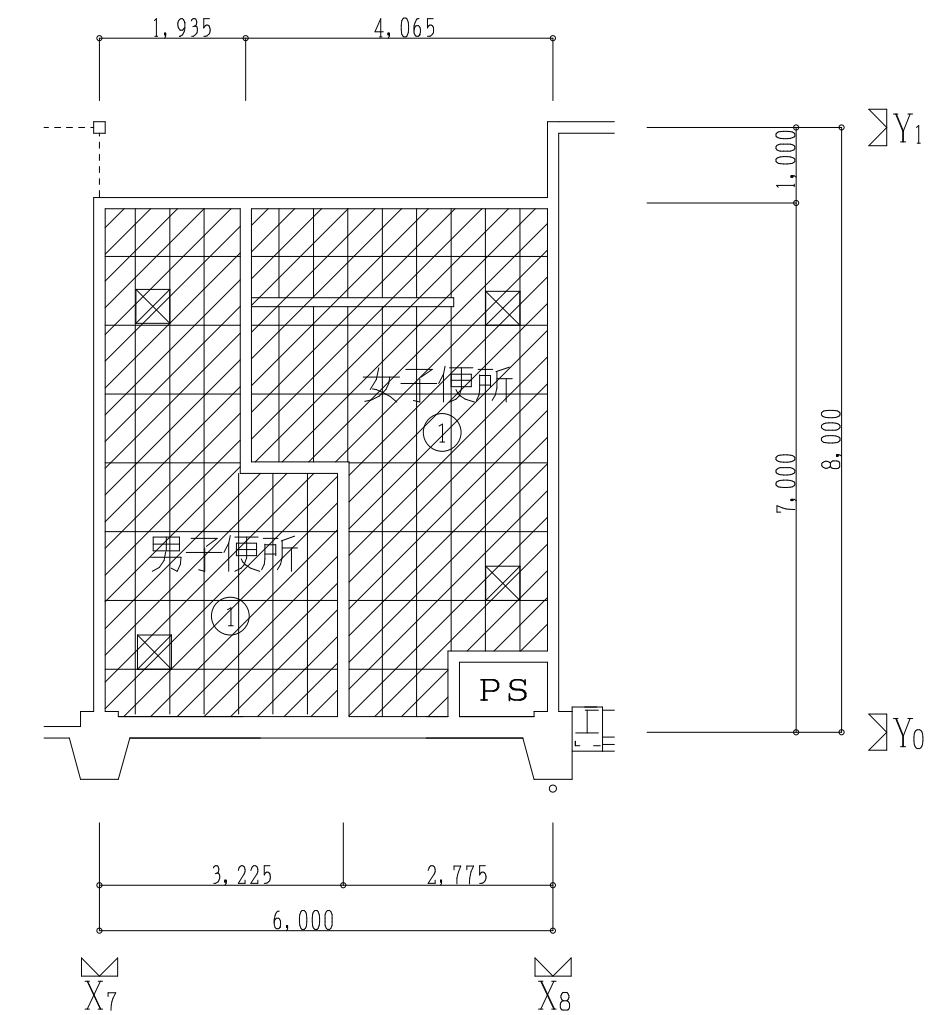
(校舎棟) 現況1・2階天井伏図 1:100

現況天井 仕上リスト

	改修
①	フレキシブルボード 74 VP塗 撤去 (LGST地共)
☒	点検口アルミ製 450角 撤去
▨	撤去範囲を示す



(校舎棟) 改修3階天井伏図 1:100

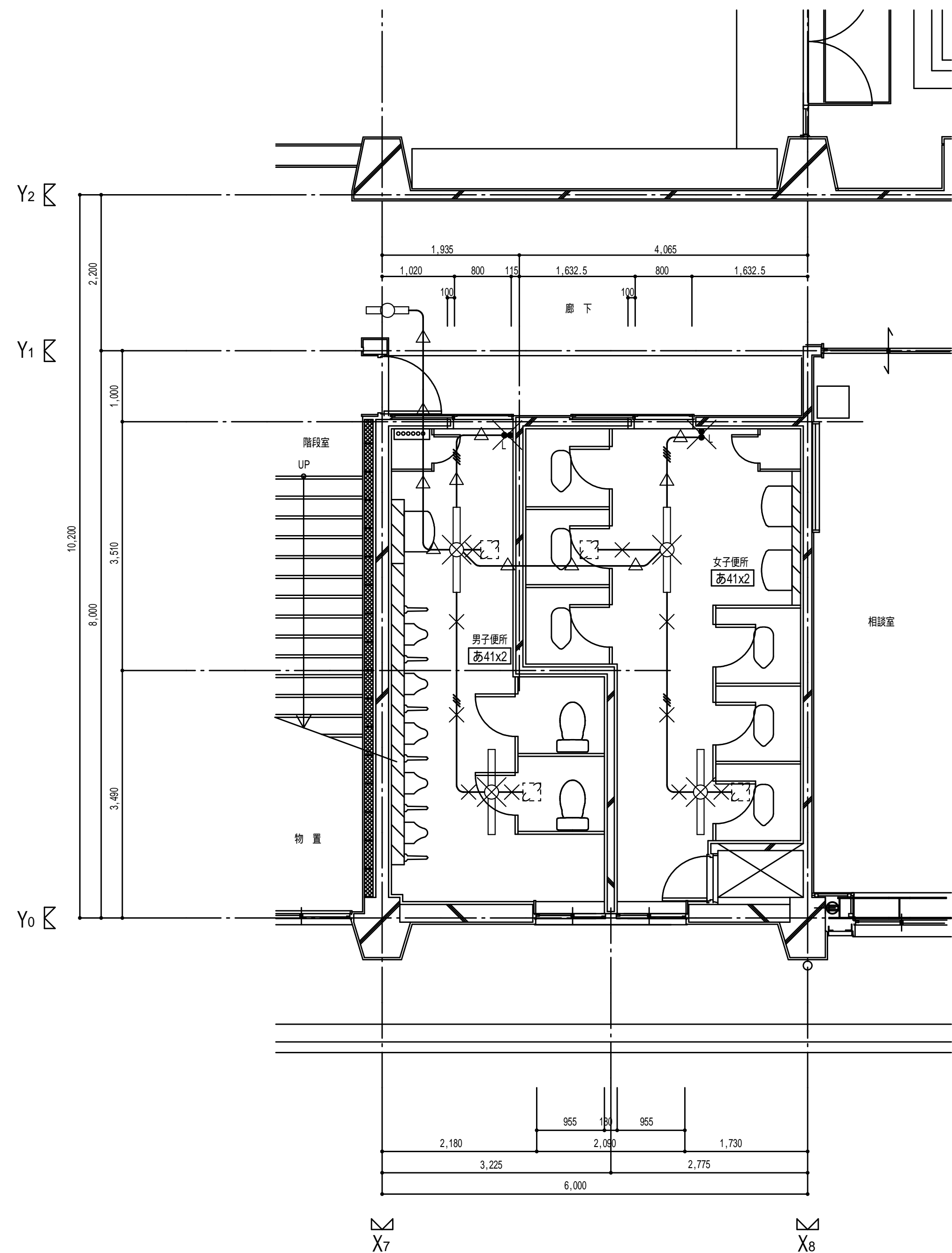


(校舎棟) 改修1・2階天井伏図 1:100

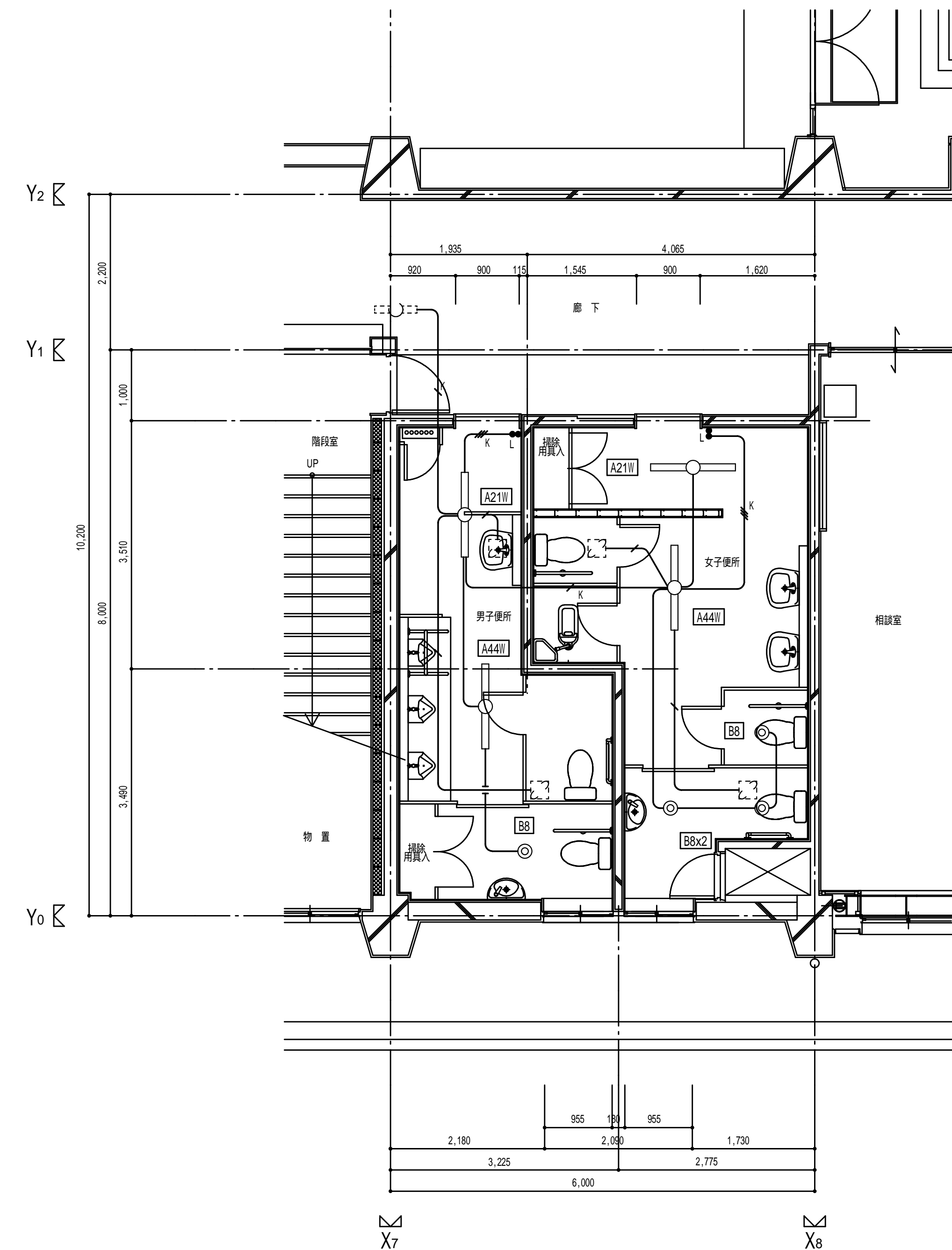
改修天井 仕上リスト

	改修
①	フレキシブルボード 79.5 新設 (LGST地共)
☒	点検口アルミ製 450角 新設
▨	新設範囲を示す





(校舎棟) 現況 1階平面詳細図-1 1:50



(校舎棟) 改修 1階平面詳細図-1 1:50

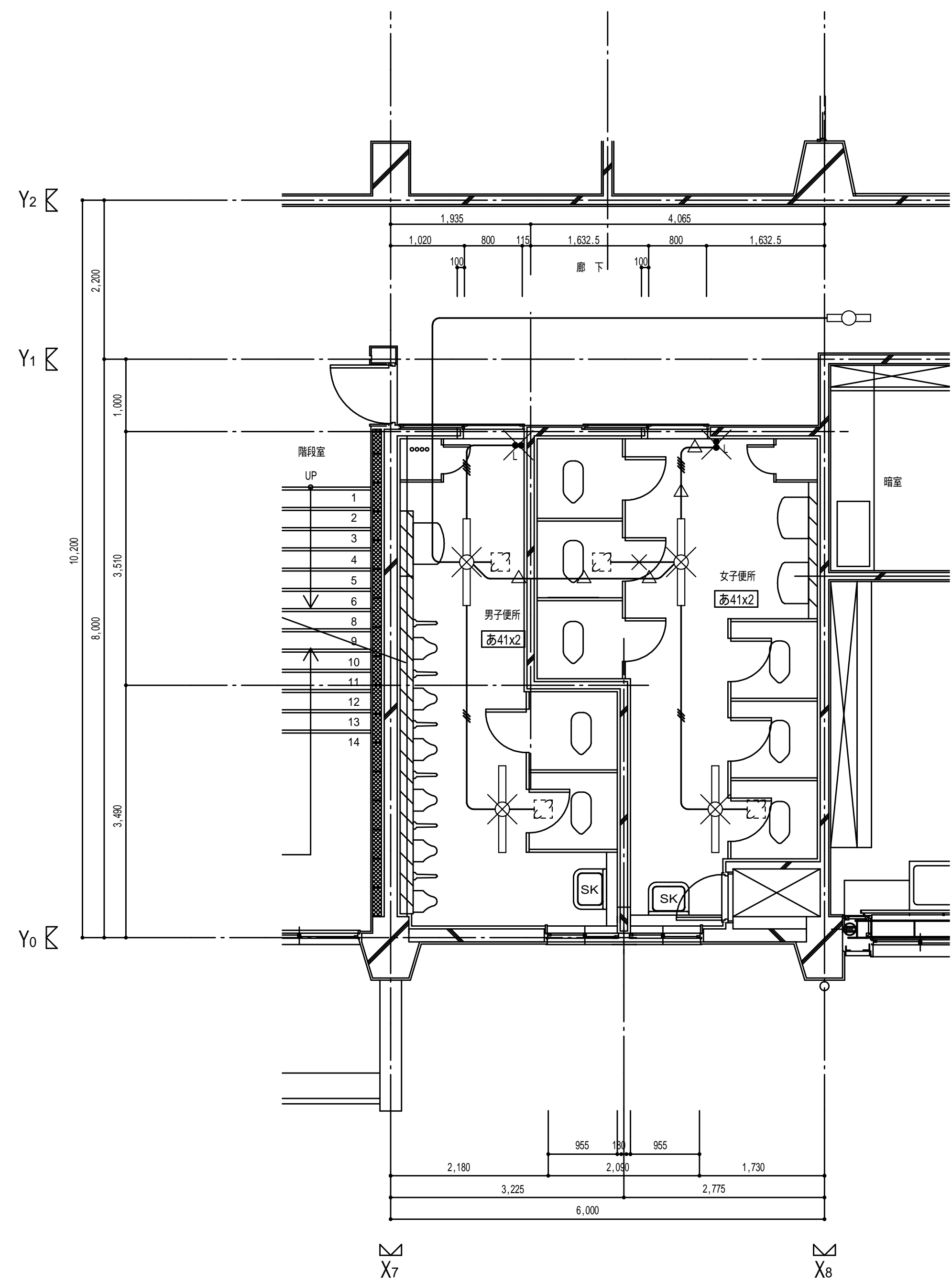
【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	IV2.0 x2 (E19)
	IV2.0 x3 (E19)
	IV2.0 x4 (E25)
【凡 例】	
	撤去処分を示す。
	配管配線、撤去を示す。
	配線のみ撤去を示す。

脱着及び撤去照明器具リスト		
あ21	直付富士型	FL20W x 1
あ41	直付富士型	FL40W x 1

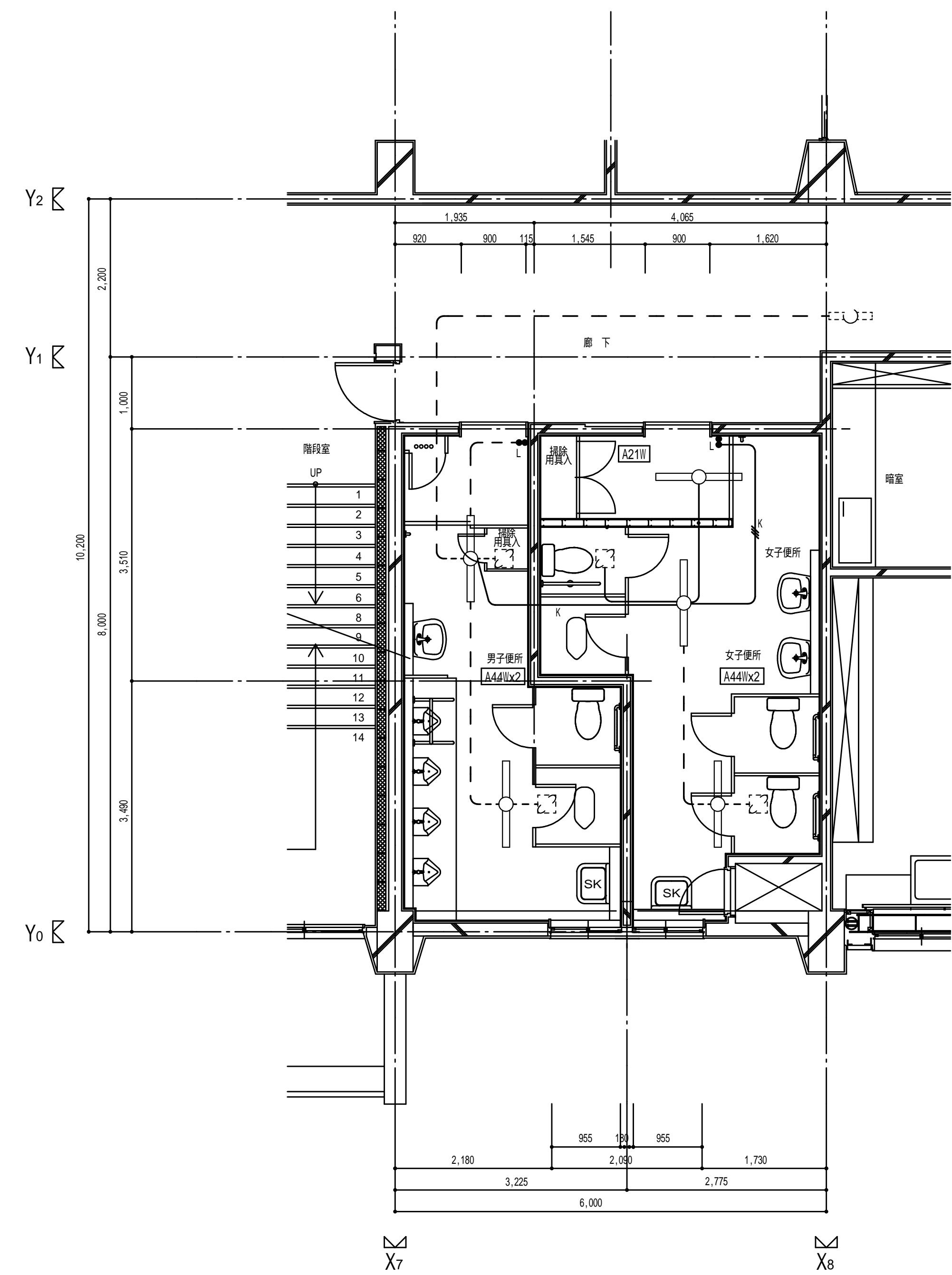
【特記事項】	
1) 特記なき配管配線は下記の通りとする。但し立下は電線管にて保護の事。	
	EM-EEF 1.6-2C
	EM-EEF 1.6-3C (内1C接地線)
	EM-EEF 1.6-3C
凡 例	
	隠蔽配管配線
	土間配管配線
	地中埋設配管配線
	架空ケーブル配線
	ケーブル配線
	露出配管配線 (屋内E.P. 屋外G.P.電線管)
	既存配管配線
	K 既存配管に入線を示す

A 2 1 W	iDシリーズ直付40形 Dスタイル 防湿防塵型 W150 3200lmタイプ	B 8	LEDダウンライト100形
A 4 4 W	iDシリーズ直付40形 Dスタイル 防湿防塵型 W150 6900lmタイプ		
<small>定額出力型、電圧100-220V          本体・端子・ケーブル・ケーブル接続部はすべて防湿防塵型          防湿性能: 防湿性能IP67 (ケーブル: 防水ケーブル (乳白))          防塵性能: IP67 (ケーブル: 防塵ケーブル (黒色))          寿命: 50,000時間 (点灯時間)          材質: 50%樹脂製</small>		<small>5000K、R70、配光角度75°          本体・端子・ケーブル・ケーブル接続部はすべて防湿防塵型          防湿性能: 防湿性能IP67 (ケーブル: 防水ケーブル (乳白))          防塵性能: IP67 (ケーブル: 防塵ケーブル (黒色))          寿命: 50,000時間 (点灯時間)          材質: 50%樹脂製</small>	
LSS9MP/RP-3000LMLE9		LRS1-850LMLE9	
LSS9MP/RP-6450LMLE9			

工事番号・工事名	1相連教449号 相模東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (立置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	(校舎棟) 現況・改修 電灯設備 1階平面詳細図	作成年月日	令和元年5月
株式会社 日匠設計	大塚本社 大塚市松原町1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 検閲 杉本 孝良	作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
				1:50	1:100	E-2



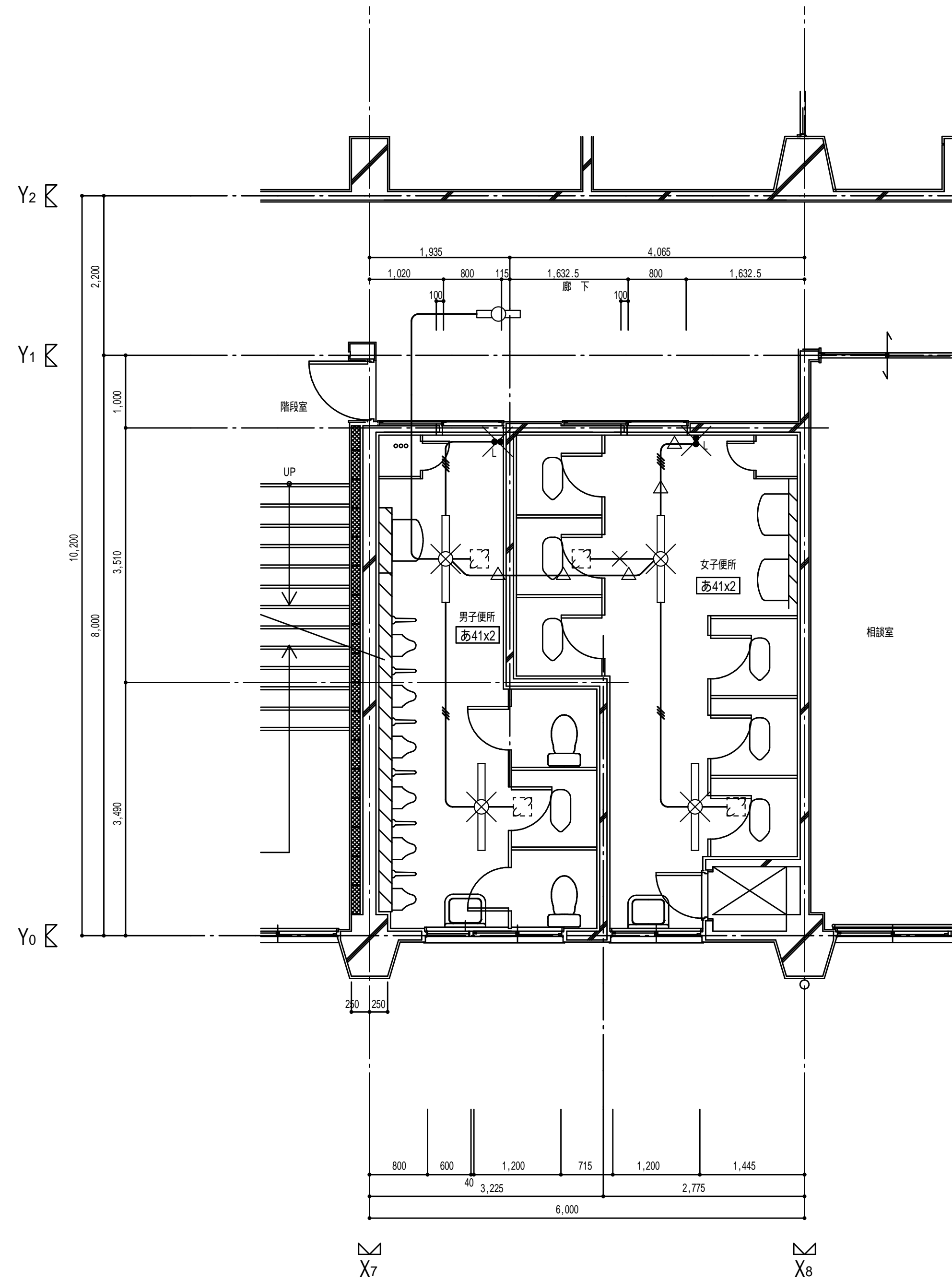
(校舎棟) 現況2階平面詳細図 1:50



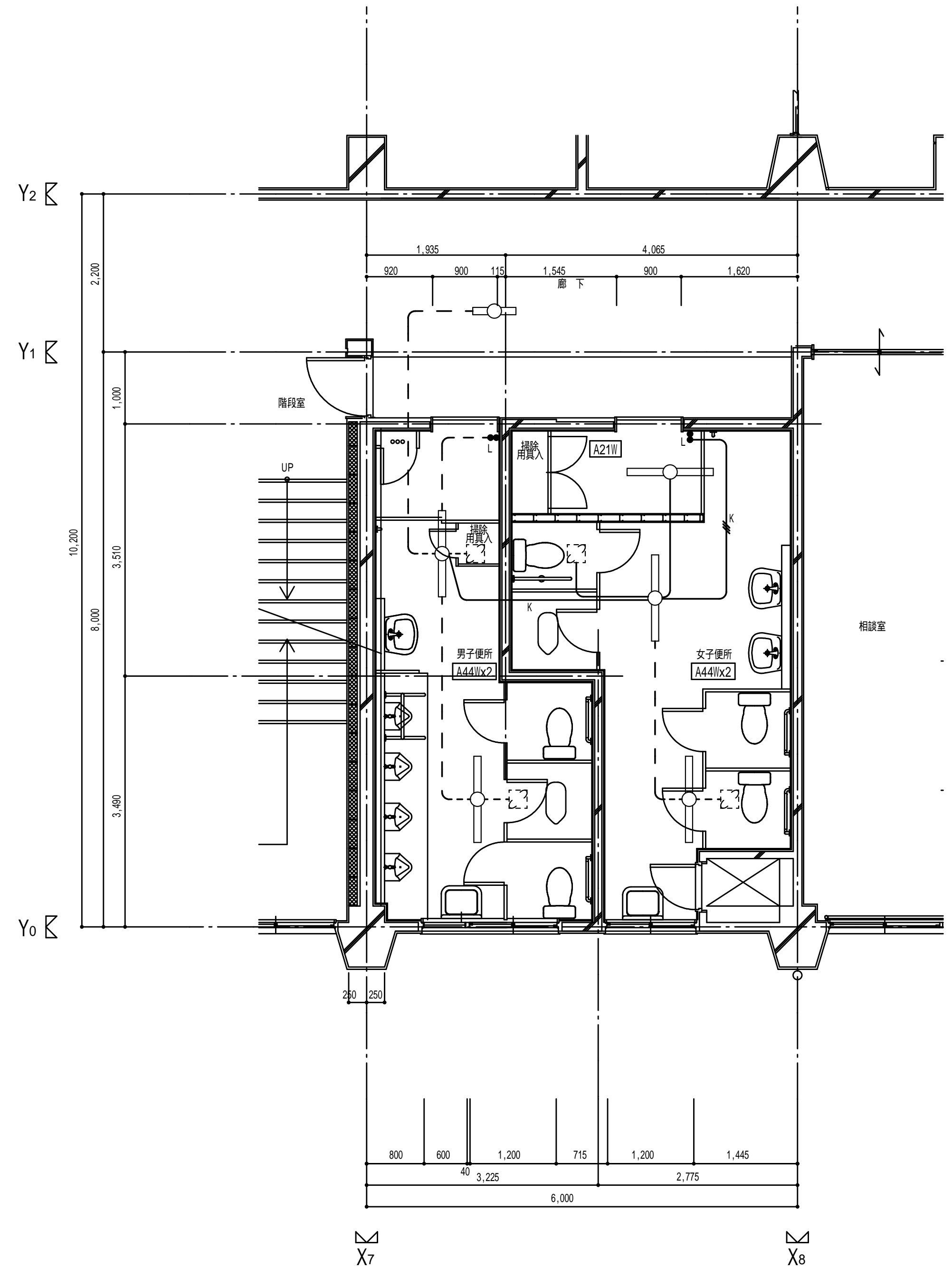
(校舎棟) 改修2階平面詳細図 1:50

工事番号・工事名 1相連教449号 相模支部広域連立小中学校トイレ改修工事 (立置中学校第1期)		S-19708	図面の名称 (校舎棟) 現況・改修 電灯設備2階平面詳細図	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府枚方市向原1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 研一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		管理建築士 澤田 研一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 縮尺(A3)	図面番号
			1:50 1:100	E-3





(校舎棟) 現況3階平面詳細図 1:50



(校舎棟) 改修3階平面詳細図 1:50

工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (立置中学校第1期)		S-19708	図面の名称 (校舎棟) 現況・改修 電灯設備3階平面詳細図	作成年月日 令和元年5月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府枚方市南段1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		管理建築士 澤田 耕一 棟図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 縮尺(A3)	図面番号
			1:50 1:100	E-4

機械設備工事特記仕様書

Table with 2 columns: Item Name, Description. Includes project overview (A) and building details (B).

Table with 7 columns: No, Name, Structure, Level, Area, No, Name, Structure, Level, Area. Lists building components and their specifications.

Table with 7 columns: No, Item Name, New, Increase, Change, Decrease, Summary, No, Item Name, New, Increase, Change, Decrease. Lists construction items and their status.

Table with 2 columns: Item Name, Description. Lists various construction standards and requirements (C) such as general items, construction standards, technical management, etc.

Table with 2 columns: Item Name, Description. Lists safety and quality assurance items (D) such as responsibility, safety measures, etc.

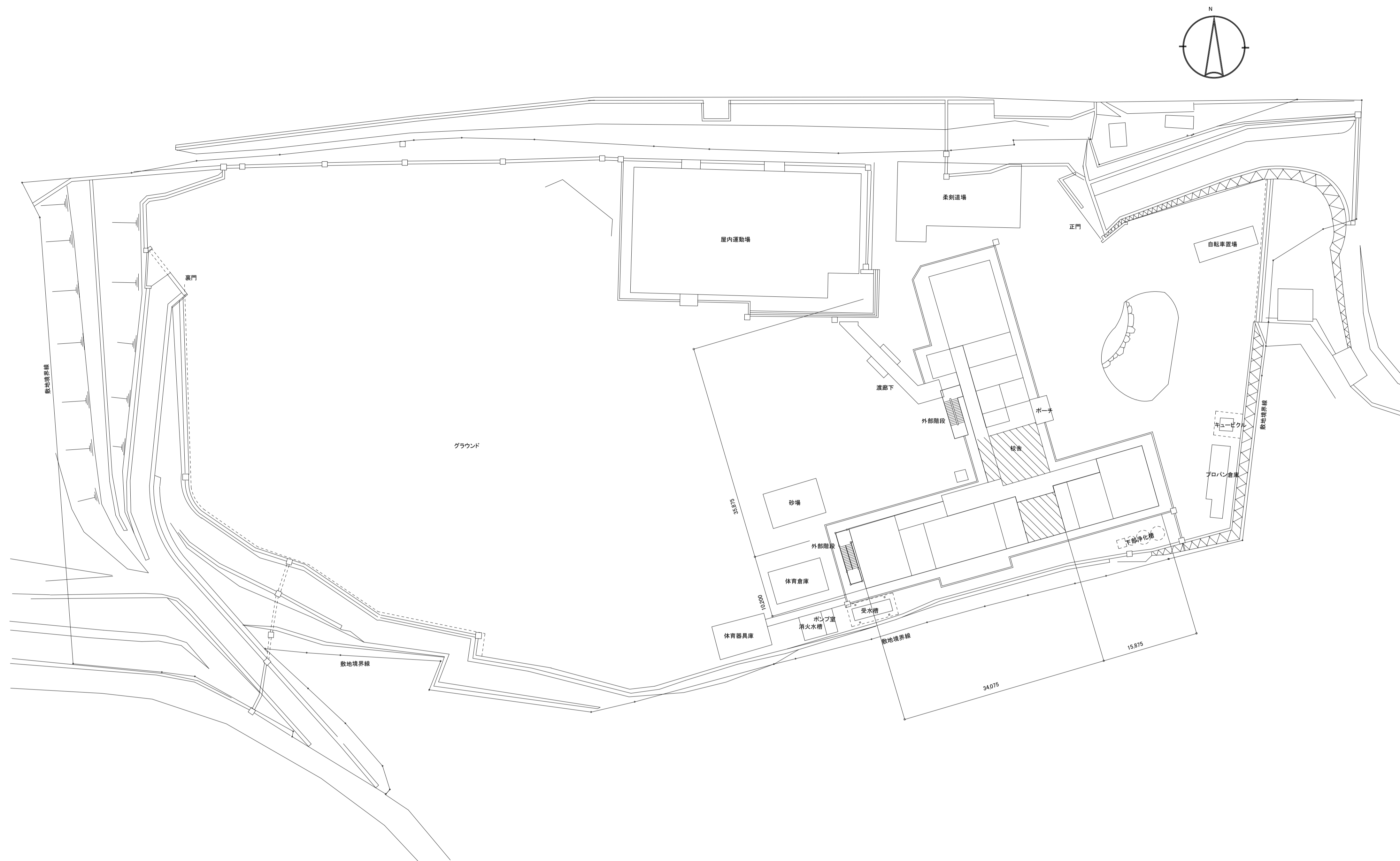
Table with 2 columns: Item Name, Description. Lists detailed technical specifications (E) for plumbing, gas, and other equipment.

Table with 2 columns: Item Name, Description. Lists detailed technical specifications (F) for air conditioning, ventilation, and other equipment.

Table with 2 columns: Item Name, Description. Lists detailed technical specifications (G) for fire safety, drainage, and other equipment.

Project information form including project name, address, dates, and contact details for the contractor and client.

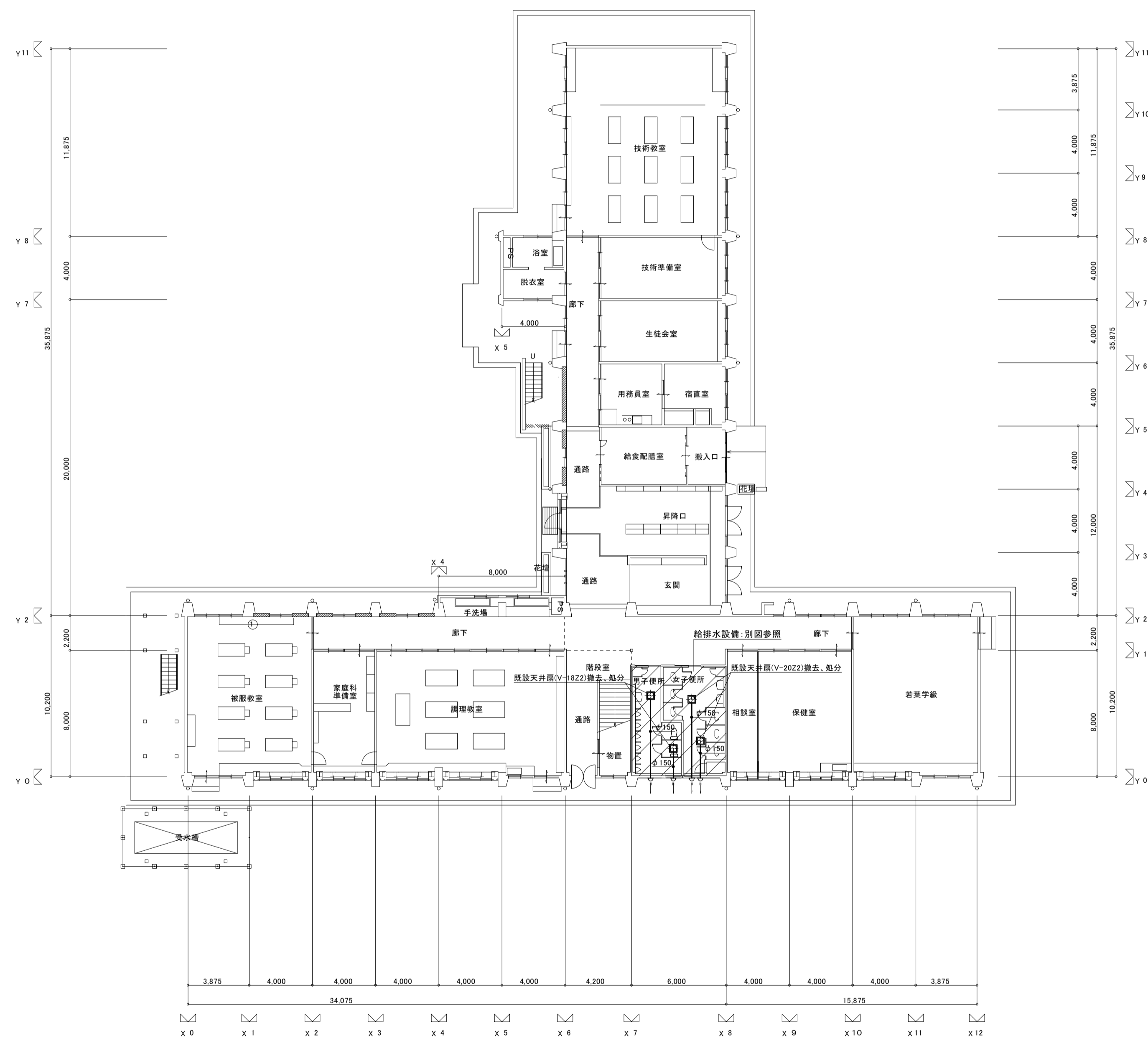
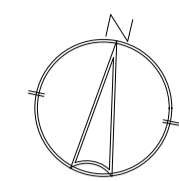




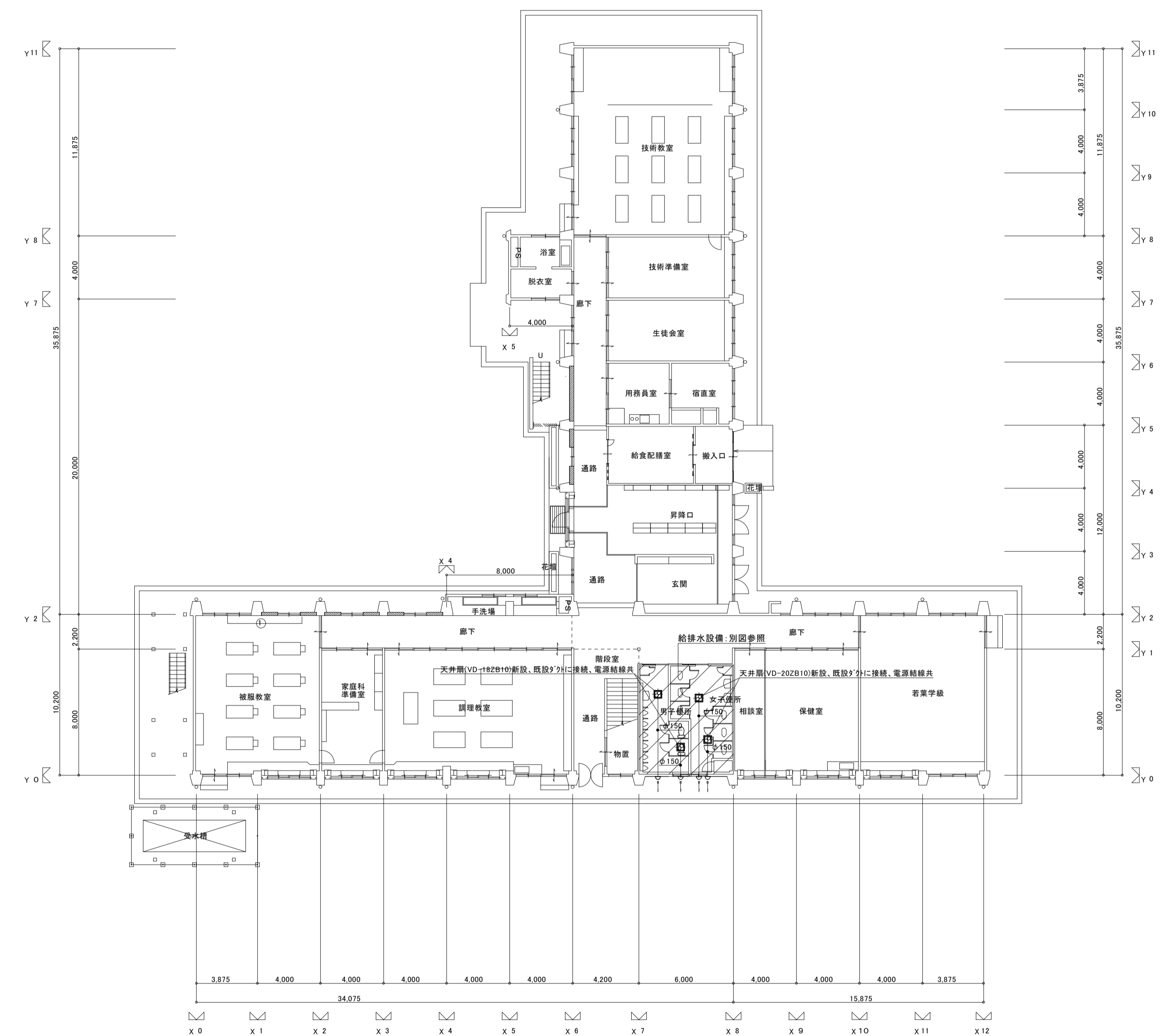
配置図 1:400

註記  
 今回改修建物アホス

_____ _____ _____	工事番号・工事名 1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称 配置図	作成年月日 令和元年5月	
	株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府松原市阿保1丁目3番12号一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 検図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 1:400	縮尺(A3) 1:800	図面番号 M-03

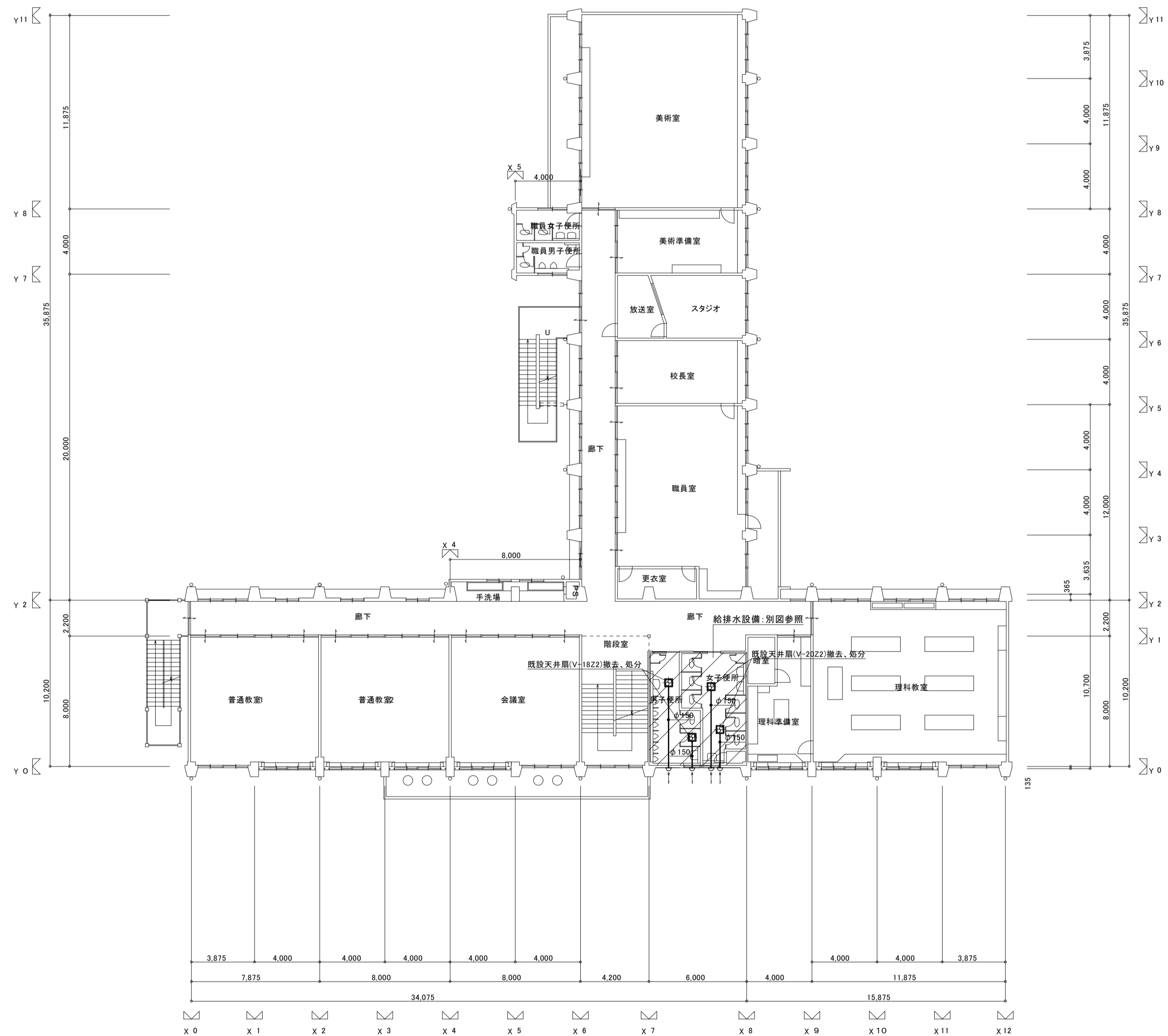
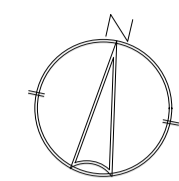


現況1階平面図 1: 200

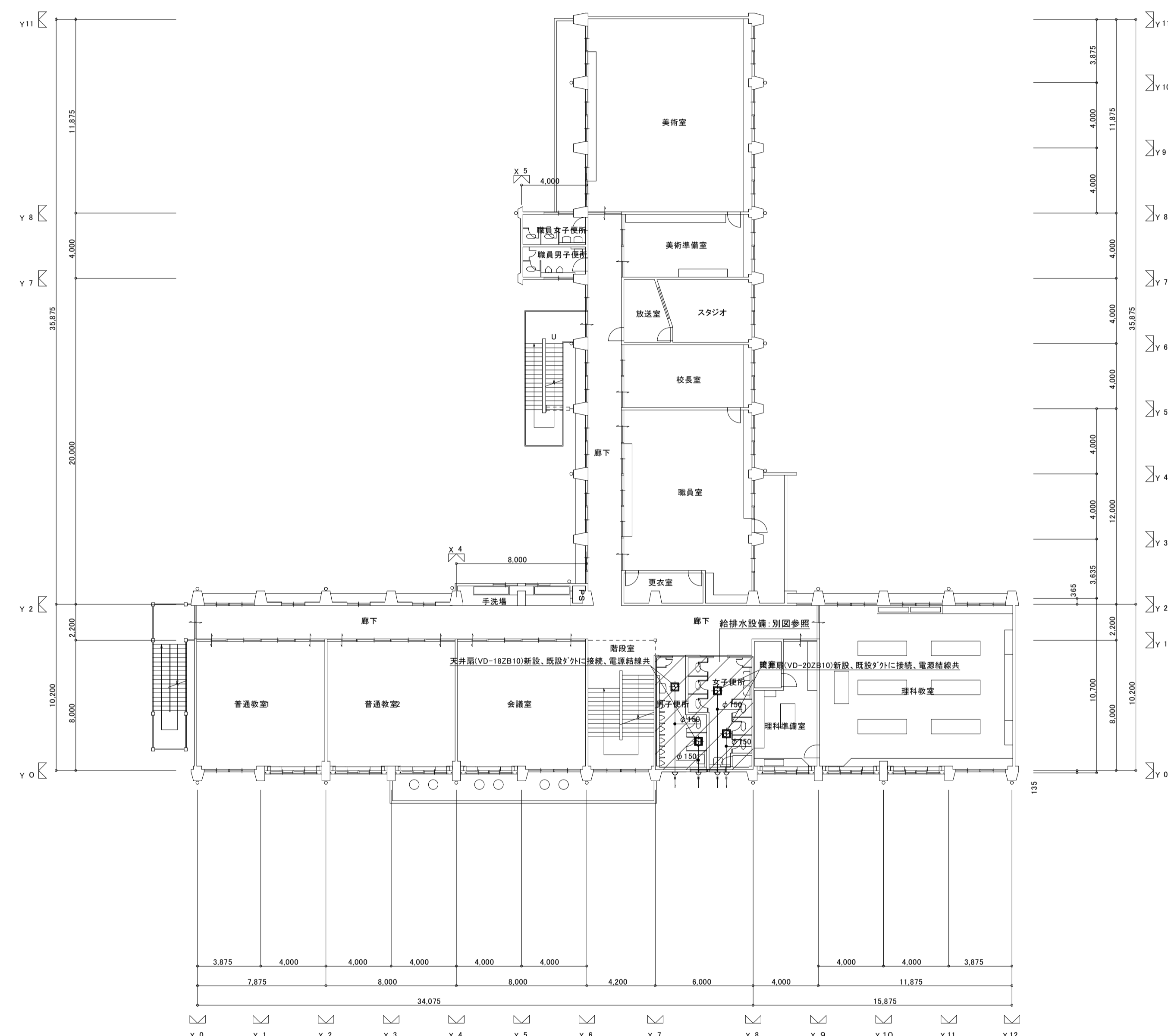


改修1階平面図 1: 200

工事番号・工事名	1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	現況・改修1階平面図	作成年月日	令和元年5月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市貝保1丁目3番12号 2階 建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一般建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 検図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	M-04
			1: 200	1: 400		

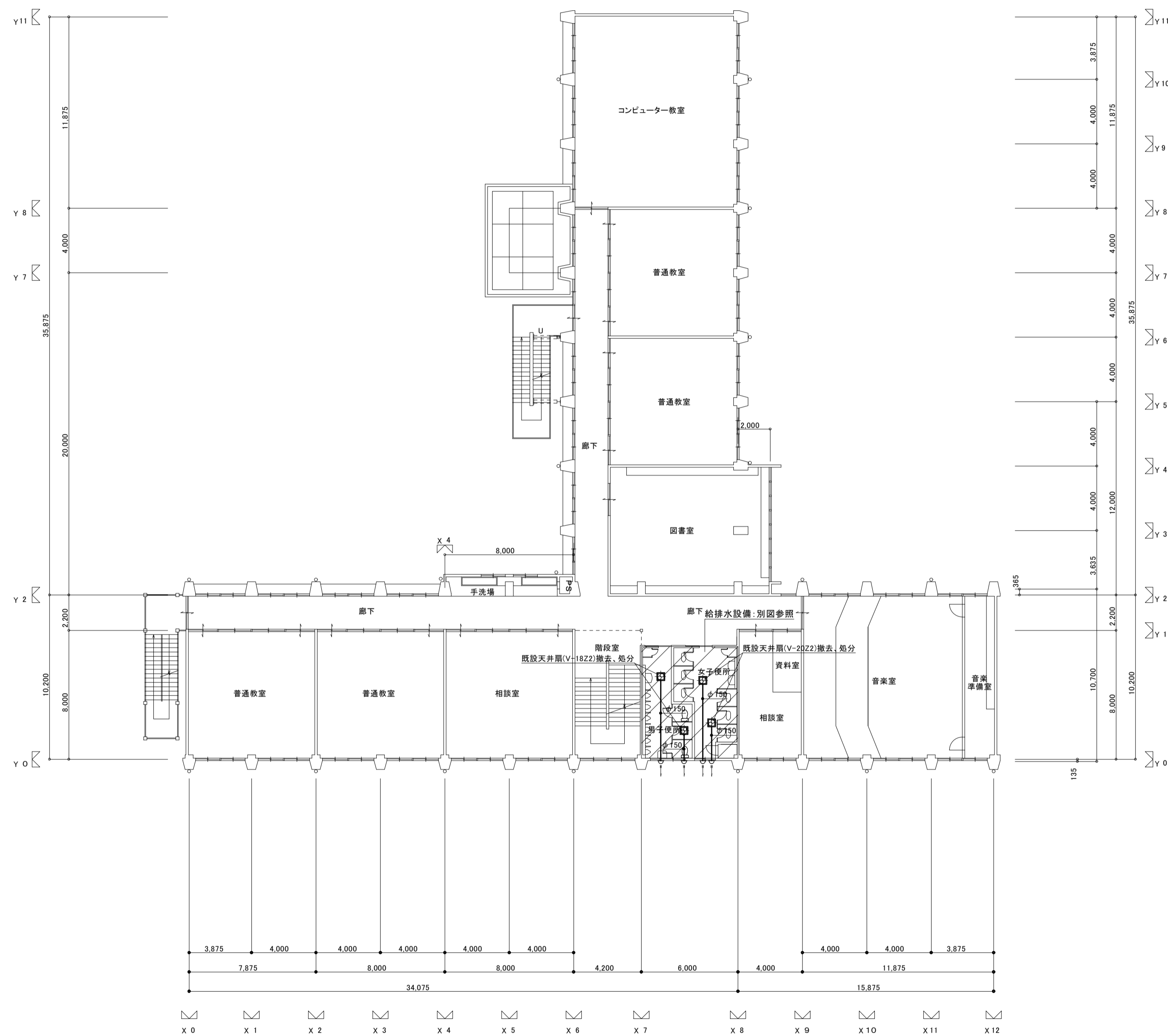
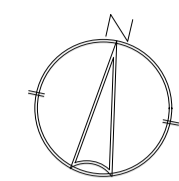


現況 2階平面図 1: 200

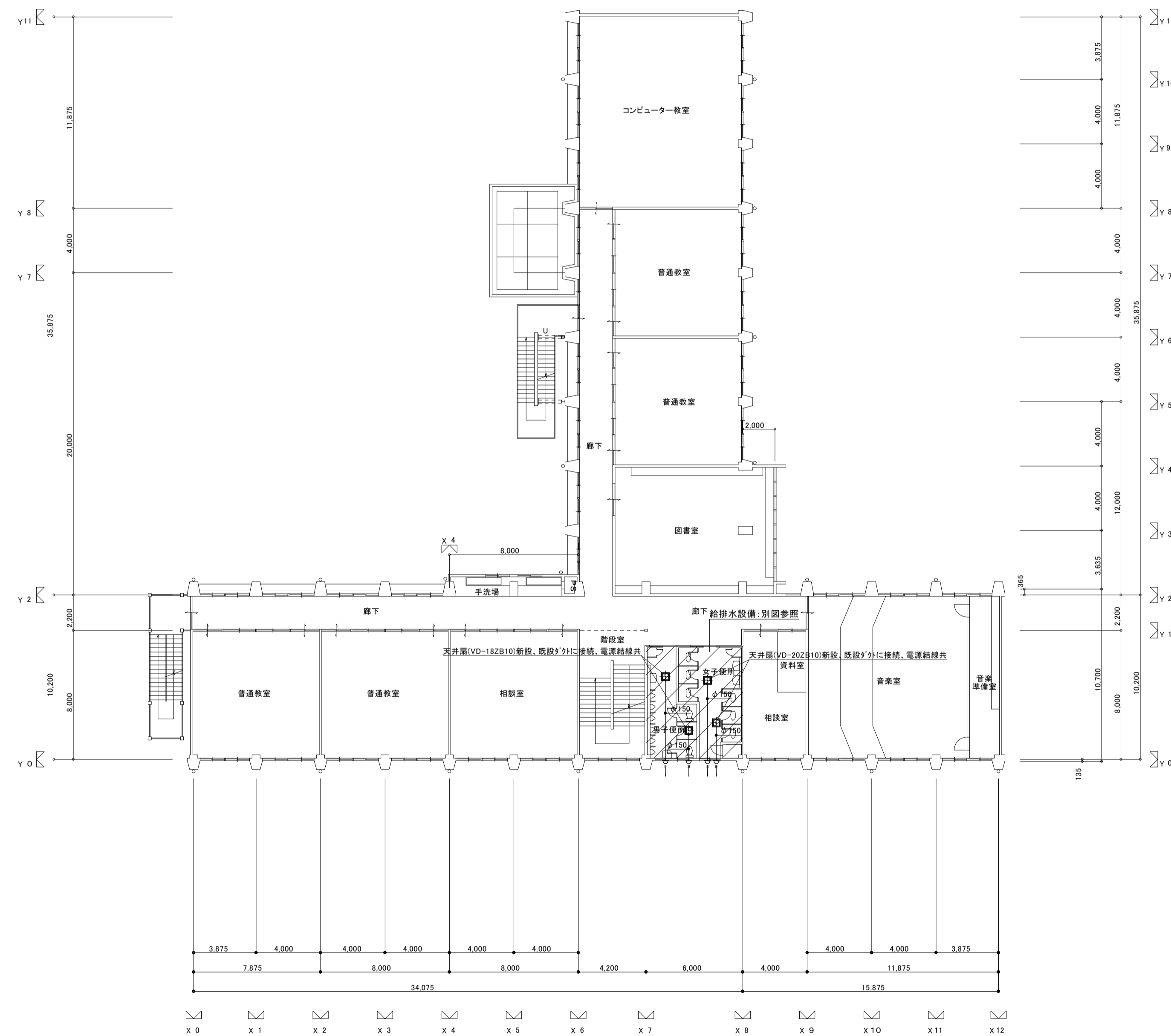


改修 2階平面図 1: 200

工事番号・工事名	1相連教449号 相楽東部広域連立立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	現況・改修2階平面図	作成年月日	令和元年5月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市洲原1丁目3番12号 緑建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一般建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 検図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	M-05
			1: 200	1: 400		



現況 3階平面図 1:200



改修 3階平面図 1:200

工事番号・工事名	1相連教449号 相楽東部広域連立立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	現況・改修3階平面図	作成年月日	令和元年5月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大阪府松原市羽保1丁目3番12号 6階建 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 検図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	M-06
			1:200	1:400		

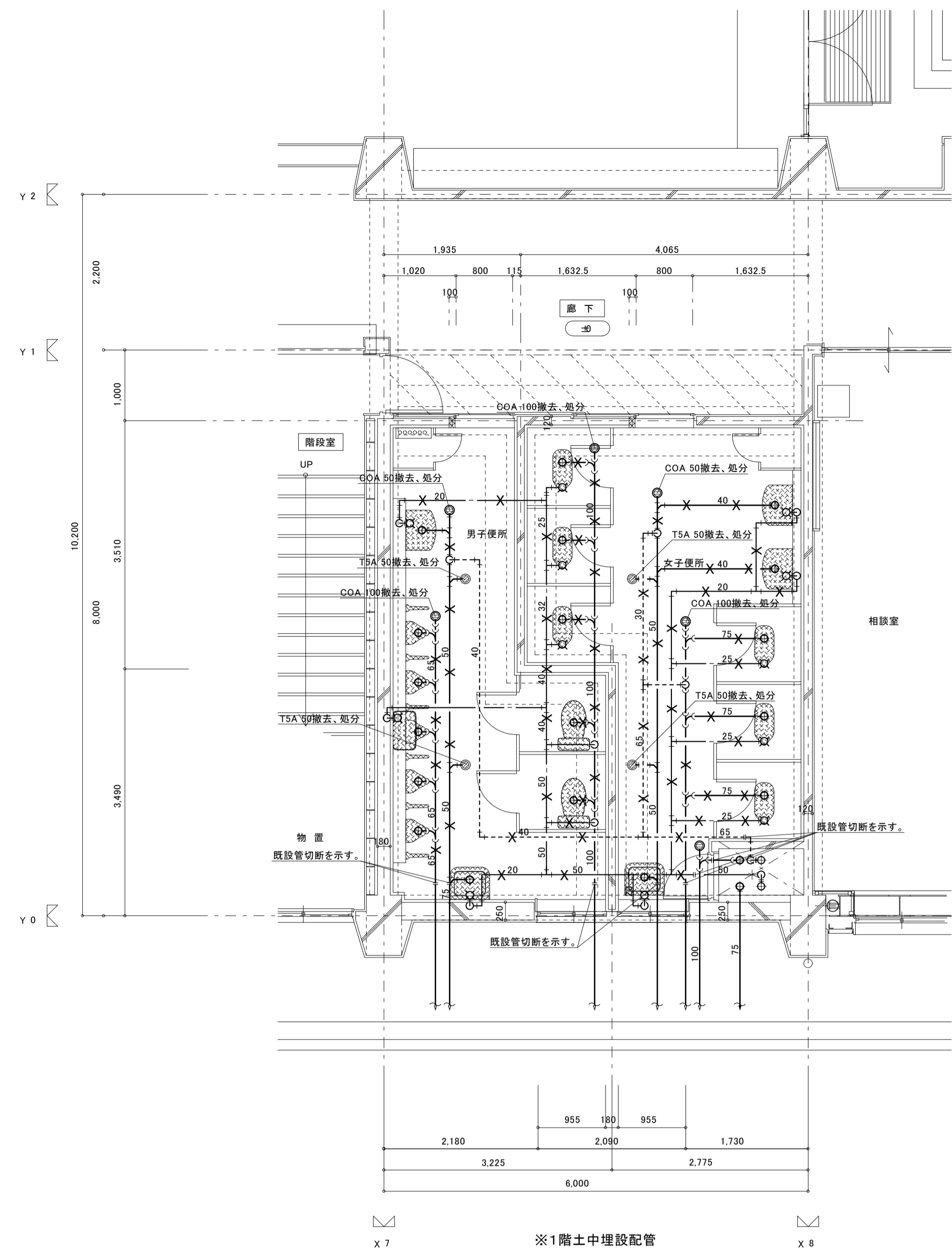
新設衛生器具表

器具名	参考品番	付属品、他一式共	階				合計 数量	備考		
			1階 男子 便所	1階 女子 便所	2階 男子 便所	3階 女子 便所				
パブリックコンパクト便器 (掃除口付)	CFS494CHNS	TV560CP(フラッシュバルブ:床)・TC300(普通便座)・YH701(棚付二連紙巻器)	2	3	1	3	2	3	14	
自動洗浄小便器 (自己発電・節水タイプ)	UFS900WR		3		4	4			11	
手すり	建築工事									
掃除用流し	SK22A	TK22(リムカハ-)・T23AEQ20C(横水栓)・TN114(止水栓)・T9R(バックハンガ-)・HH04060(樹脂フタ)			1	1	1	1	4	
洗面器	L250D	TLG04101J(立水栓)・T6PM1(排水金具)・TL4CFU(止水栓)・TL250D(バックハンガー)	1	2	1	2	1	2	9	
化粧鏡	YM3545A		1	2	1	2	1	2	9	
和風大便器	既設のまま	配管接続:本工事			1	1	1	1	4	
カウンター一体形洗面器	L650D	TLS01101J(立水栓)・TL4CFU(止水栓)・TL250-1D(キップ付木ネジ)・T22BP(排水金具)	1	1					2	
化粧鏡	YM4575A		1	1					2	
和風大便器	C756VC	TV550R(フラッシュバルブ)・TSF290BR(フラッシュバルブ配管セット)・YH701(棚付二連紙巻器)			1				1	

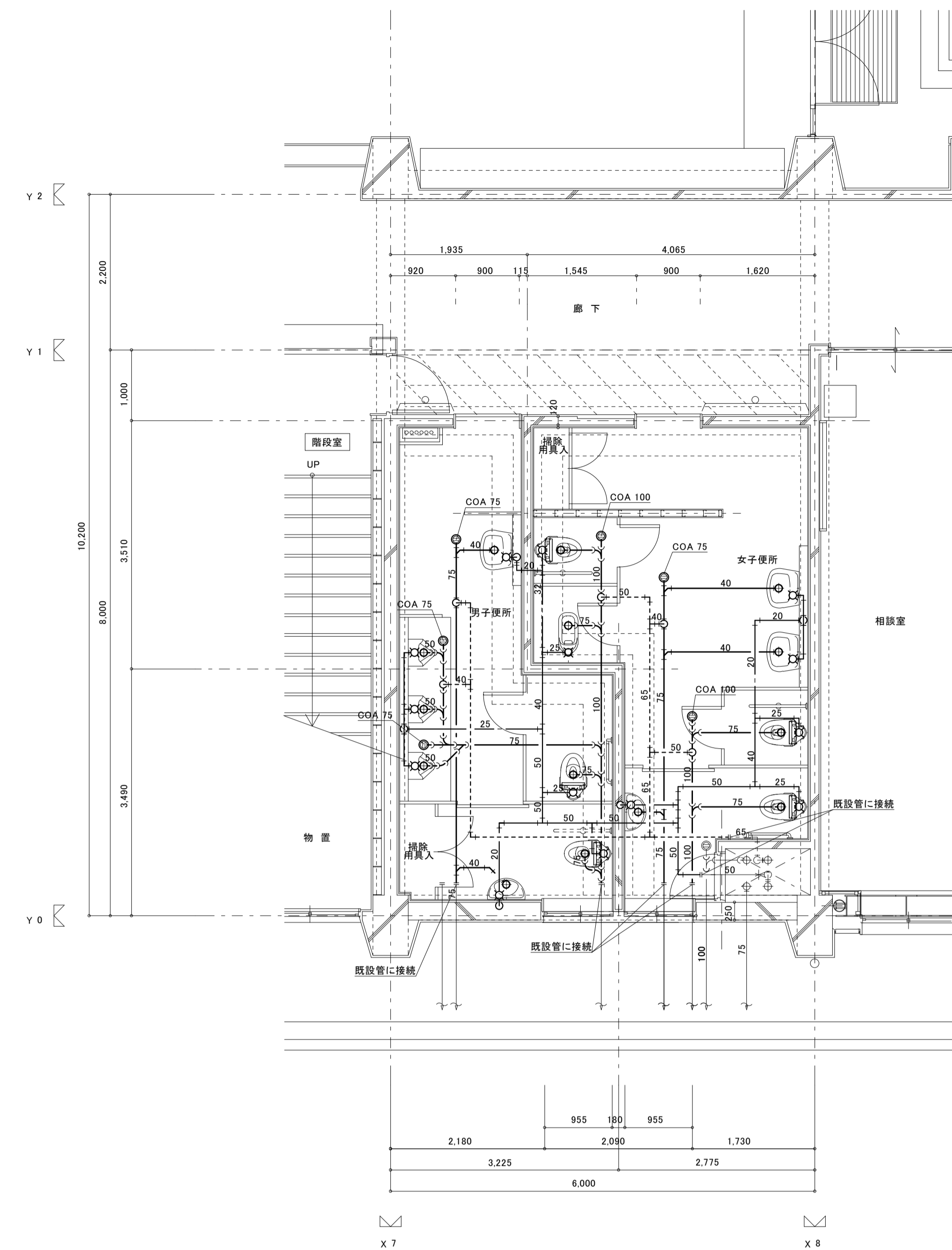
※3階既設水圧を測定しフラッシュバルブで問題ないことを確認のこと。

工事番号・工事名	1相連教449号	S-19708	図面の名称	新設衛生器具表	作成年月日	令和元年5月
相楽東部広域連合立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)						
株式会社 日匠設計			管理建築士	澤田 耕一	検図	杉本 孝良
大阪本社 大阪府松原市同保1丁目3番12号 総建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一般建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166						
			縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	
					M-07	





※1階土中埋設配管  
現況1階平面詳細図 S=1/50

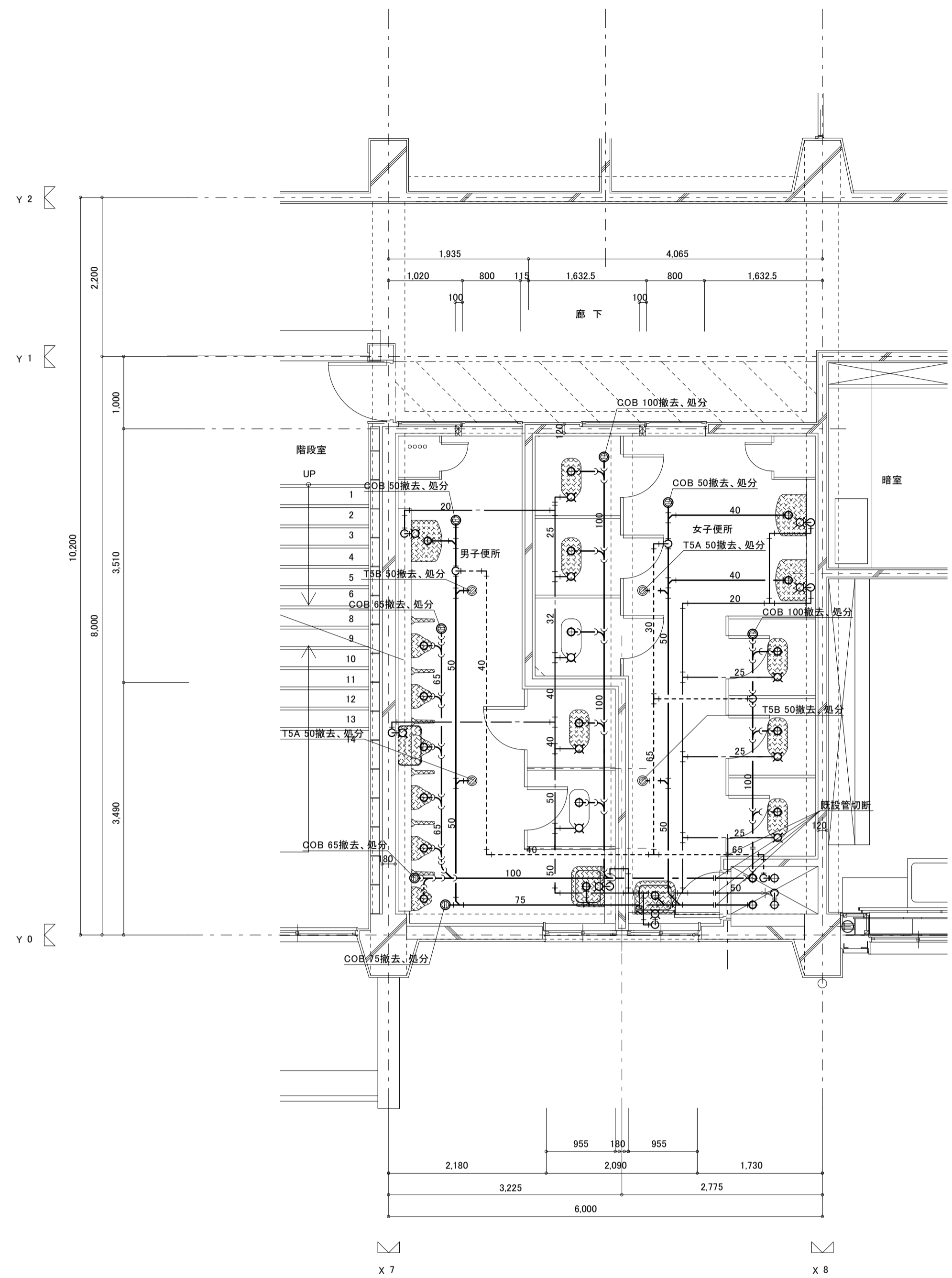


改修1階平面詳細図 1:50

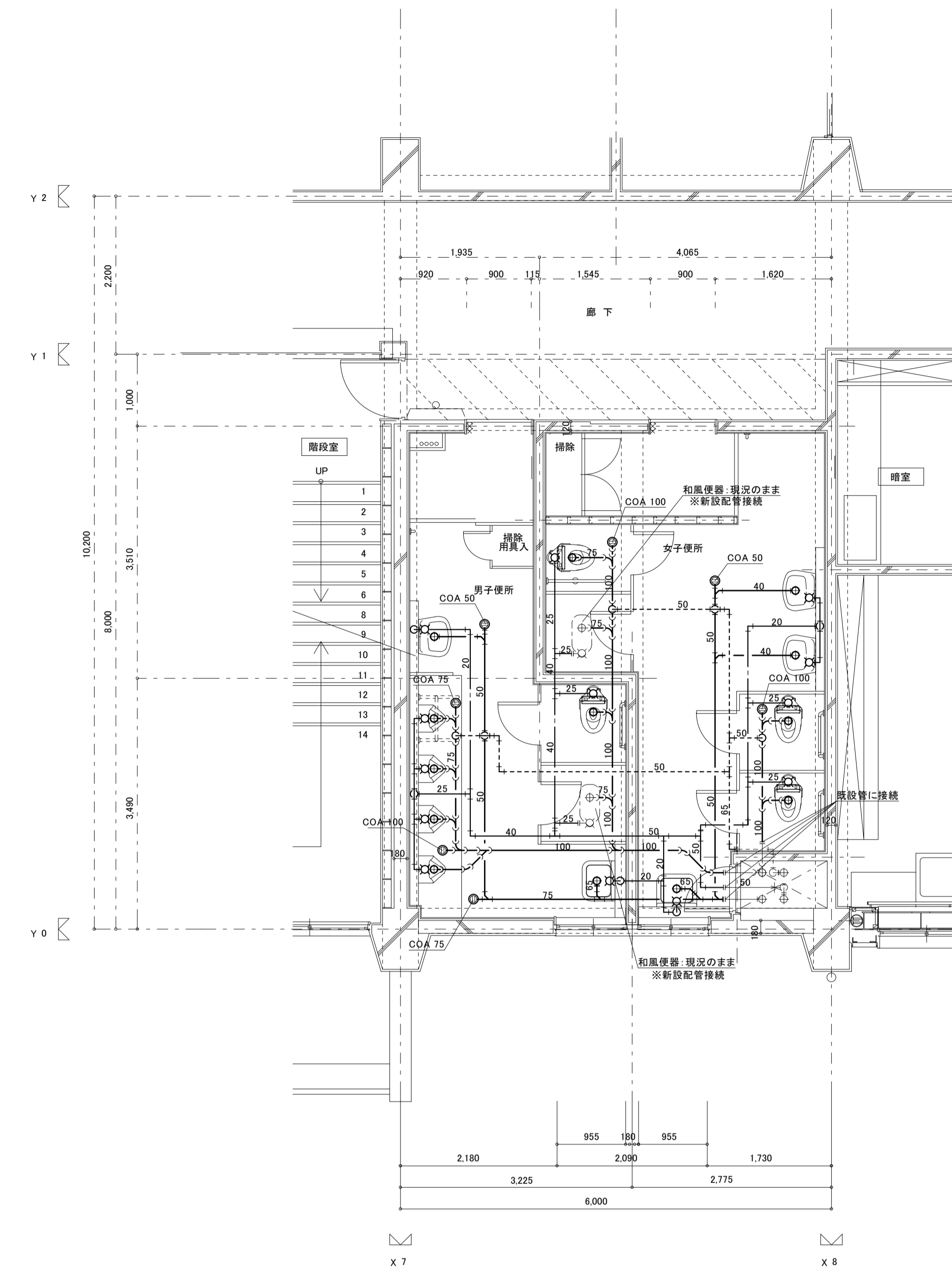
撤去衛生器具表

器具名	参考品番	男子便所	女子便所	合計数量	備考
和風大便器(FV)	C375V	6		6	
小便器(ハイタンクS-48 6人立)	U23	1		1	
小便器仕切板	A100AY	6		6	
掃除用流し	SK22A	1	1	2	
洗面器	L-220 水石鉢入れ(TS-126AS)	1	2	3	
化粧鏡	TS119AS3	1	2	3	
壁掛式タンク密結形便器	品番不明	2		2	
化粧棚	S-3	2	1	3	

凡例	
	撤去器具を示す。
	撤去配管を示す。
注記 新規の梁貫通は、不可とする。 既設配管サイズ、ルートは参考とし現場確認の上、施工のこと。 配管改修に伴う壁、床貫通、補修は本工事とする。 貫通配管はコア抜き補修とする。 但し既存貫通穴を極力流用のこと。 コア抜きは、事前にX線検査を行なう事。	



現況2階平面詳細図 S=1/50



改修2階平面詳細図 S=1/50

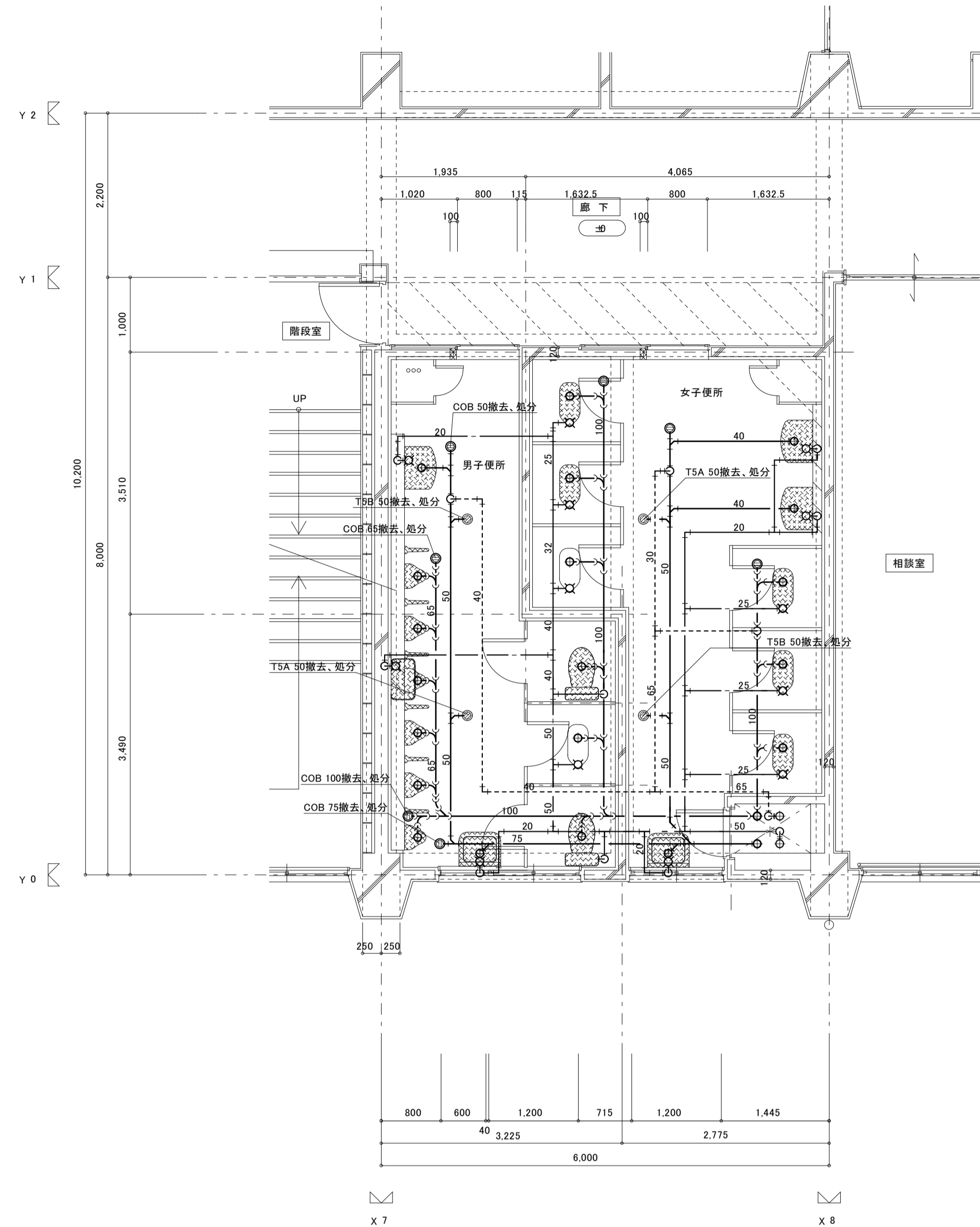
撤去衛生器具表

器具名	参考品番	男子便所	女子便所	合計数量	備考
和風大便器(FV)	C375V	1	5	6	
小便器(ハイタンクS-48 6人立)	U23	1		1	
小便器仕切板	A100AY	6		6	
掃除用流し	SK22A	1	1	2	
洗面器	L-220 水石入れ(TS-126AS)	1	2	3	
化粧鏡	TS119AS3	1	2	3	
化粧棚	S-3	2	2	3	

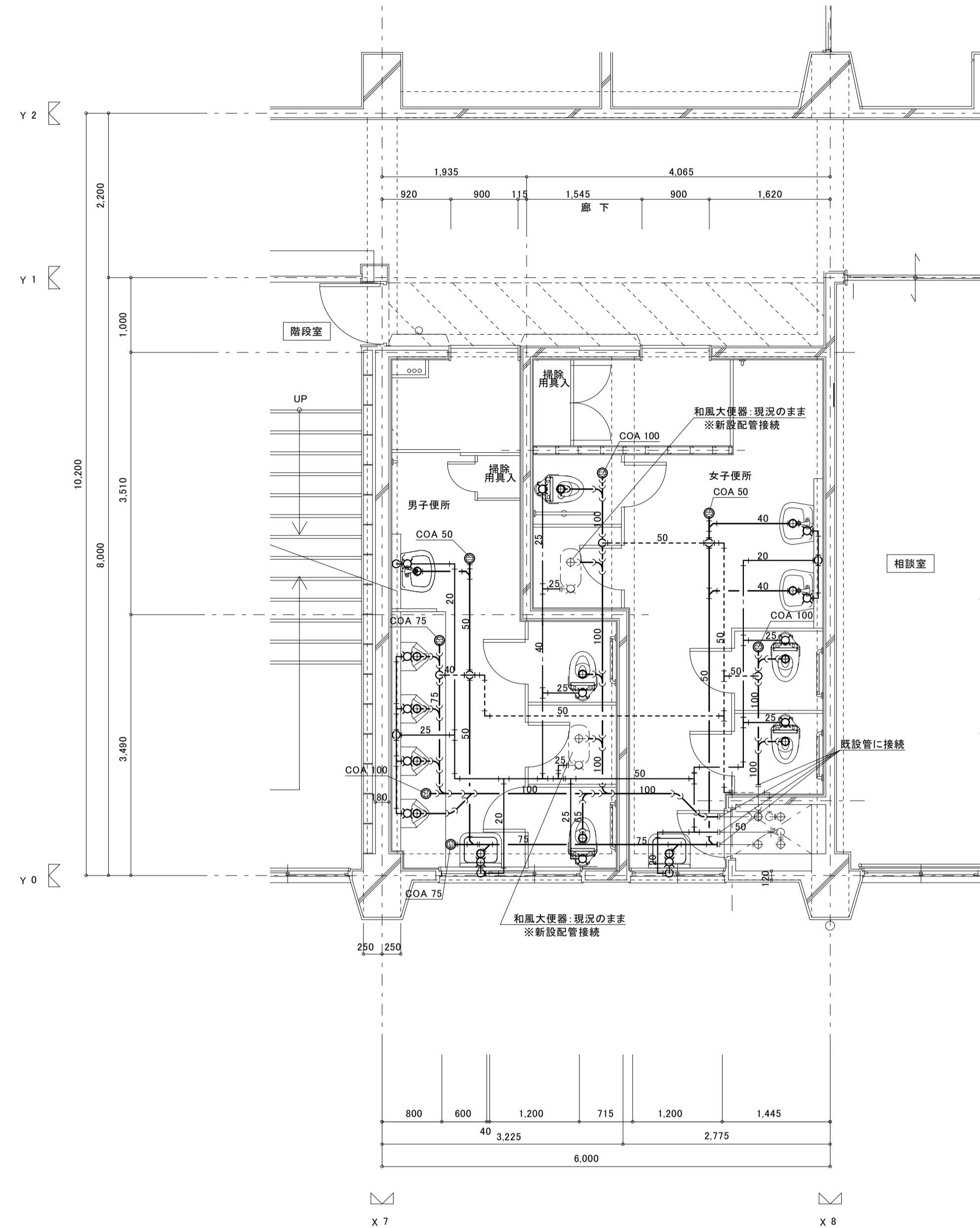
凡例

	撤去器具を示す。
	撤去配管を示す。

工事番号・工事名	1相連教449号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (笠置中学校第1期)	S-19708	図面の名称	現況・改修2階平面詳細図	作成年月日	令和元年5月
株式会社 日匠設計	管理建築士 澤田 耕一 検図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二		縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	
大阪本社 大阪府松原市阿保1丁目3番12号 緑建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一般建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166			1:50	1:100	M-09	



現況3階平面詳細図 S=1/50



改修3階平面詳細図 S=1/50

撤去衛生器具表

器具名	参考品番	男子便所	女子便所	合計数量	備考
和風大便器 (FV)	C375V	1	5	6	
小便器 (ハイタンクS-48 6人立)	U23	1		1	
小便器仕切板	A100AY	6		6	
掃除用流し	SK22A	1	1	2	
洗面器	L-220 水石鹸入れ (TS-126AS)	1	2	3	
化粧鏡	TS119AS3	1	2	3	
化粧棚	S-3	1	2	3	
腰掛式タンク密結形便器	品番不明	2		2	

凡例

	撤去器具を示す。
	撤去配管を示す。

保温施工標準図 No. 1

(一) 一般居室・廊下	<p>給水・排水(通気) 空調ドレン管</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K以上</td></tr> <tr><td>2 鉄 線</td><td>JIS G 3547</td><td></td></tr> <tr><td>3 合成樹脂製カパー</td><td></td><td>板厚 0.3mm以上</td></tr> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上	2 鉄 線	JIS G 3547		3 合成樹脂製カパー		板厚 0.3mm以上	<p>給湯・温水(膨張管含む)・蒸気・冷水・冷温水</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K以上</td></tr> <tr><td>2 鉄 線</td><td>JIS G 3547</td><td></td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 合成樹脂製カパー</td><td></td><td>厚さ 0.3mm以上</td></tr> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上	2 鉄 線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 合成樹脂製カパー		厚さ 0.3mm以上	<p>保温材の厚さ</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="2"></td><td colspan="10" style="text-align: right;">単位: mm</td></tr> <tr><td>呼び径</td><td>15</td><td>20</td><td>25</td><td>32</td><td>40</td><td>50</td><td>65</td><td>80</td><td>100</td><td>125</td><td>150</td><td>200</td><td>250</td><td>300</td><td>参考使用区分</td></tr> <tr><td rowspan="3">I</td><td>R</td><td colspan="4">20</td><td colspan="4">25</td><td colspan="4">40</td><td>ロックウール</td><td>給水管</td></tr> <tr><td>G</td><td colspan="4">20</td><td colspan="4">25</td><td colspan="4">40</td><td>グラスウール</td><td>排水管</td></tr> <tr><td>P</td><td colspan="4">20</td><td colspan="4">25</td><td colspan="4">40</td><td>ポリスチレンフォーム</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">II</td><td>R</td><td colspan="4">20</td><td colspan="4">25</td><td colspan="4">40</td><td>ロックウール</td><td>温水管</td></tr> <tr><td>G</td><td colspan="4">20</td><td colspan="4">25</td><td colspan="4">40</td><td>グラスウール</td><td>給湯管</td></tr> <tr><td rowspan="2">III</td><td>R</td><td>25</td><td colspan="3">30</td><td colspan="4">40</td><td>ロックウール</td><td>蒸気管</td></tr> <tr><td>G</td><td>25</td><td colspan="3">30</td><td colspan="4">40</td><td>グラスウール</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">IV</td><td>R</td><td colspan="3">30</td><td colspan="4">40</td><td colspan="4">50</td><td>ロックウール</td><td>冷温水管</td></tr> <tr><td>G</td><td colspan="3">30</td><td colspan="4">40</td><td colspan="4">50</td><td>グラスウール</td><td>冷水管</td></tr> <tr><td>P</td><td colspan="3">30</td><td colspan="4">40</td><td colspan="4">50</td><td>ポリスチレンフォーム</td><td>冷媒管</td></tr> <tr><td>V</td><td colspan="14">25</td><td rowspan="2">機器、排気筒、煙道、内貼</td></tr> <tr><td>VI</td><td colspan="14">50</td></tr> <tr><td>VII</td><td colspan="14">75</td></tr> <tr><td>VIII</td><td colspan="14">50または25</td><td>ダクト</td></tr> </table> <p>詳細は標準仕様書による。なお、高圧(0.1MP以上)の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温は、特記による。</p> <p>共通事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ポリスチレンフォーム保温筒は、1本(1m)につき2箇所以上粘着テープ2回巻きとする。</li> <li>テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は15mm以上(ポリエチレンフィルムの場合は1/2重ね以上)、その他の場合は30mm以上とする。</li> <li>テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれおそれる場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。</li> <li>合成樹脂製カパーの取付は、直管の合わせ幅は25mm以上とし、合わせ目を両面テープで貼り合わせた後、150mm以下のピッチで、合成樹脂製カパー用ピンで押さえる。</li> <li>屋内露出配管の保温見切り部分には菊座を取付ける。</li> <li>保温筒取り付けの鉄線巻きは1本(1m)につき2箇所2回巻きとする。</li> <li>鉄線巻きの継目部にはシールを行う。</li> <li>グラスウール保温筒、保温板の使用困難な場所は、保温帯または波形保温板を使用してもよい。</li> <li>ポリスチレンフォーム保温筒の使用困難な箇所は、ロックウール保温帯、ロックウールフェルト、グラスウール保温帯又は波形保温板を使用してもよい。</li> <li>屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ150mmまでステンレス鋼板で被覆する。</li> <li>通気管の保温は排水分岐より100mmのみ保温を行う。</li> </ol>			単位: mm										呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分	I	R	20				25				40				ロックウール	給水管	G	20				25				40				グラスウール	排水管	P	20				25				40				ポリスチレンフォーム		II	R	20				25				40				ロックウール	温水管	G	20				25				40				グラスウール	給湯管	III	R	25	30			40				ロックウール	蒸気管	G	25	30			40				グラスウール		IV	R	30			40				50				ロックウール	冷温水管	G	30			40				50				グラスウール	冷水管	P	30			40				50				ポリスチレンフォーム	冷媒管	V	25														機器、排気筒、煙道、内貼	VI	50														VII	75														VIII	50または25														ダクト	<p>防火区画貫通箇所施工要領</p> <p>《給排水管》</p> <p>1、鋼管の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 管径に関係なく通常の保温工事でよい。</li> <li>※ 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。</li> </ul> <p>《VP管》</p> <p>【最上階4階まで 1時間耐火】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 12.5mm以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。</li> <li>※ 100mmには0.5t垂鉛鉄板を前後1m巻くこと。</li> <li>・保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合はロックウール保温帯2.5tを鉄線にて取り付ける。</li> <li>・区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。</li> <li>・鉄板は区画貫通箇所を通して、前後1m管材の上に巻きその上に保温を行う。</li> <li>※ 7.5mm以下は鉄板巻き不要である。</li> <li>・保温材はポリスチレンフォーム保温筒でよい、ただし貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行う。</li> </ul> <p>【5階～最上階14階まで 2時間耐火】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 上記1時間耐火の管径より1ランク下げた管径を代入する。</li> </ul> <p>《ダクト》</p> <p>《冷水、冷温水管》</p> <p>VP管7.5A以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。</p>
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 合成樹脂製カパー		板厚 0.3mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 合成樹脂製カパー		厚さ 0.3mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
		単位: mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分																																																																																																																																																																																																																																																									
I	R	20				25				40				ロックウール	給水管																																																																																																																																																																																																																																																									
	G	20				25				40				グラスウール	排水管																																																																																																																																																																																																																																																									
	P	20				25				40				ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																										
II	R	20				25				40				ロックウール	温水管																																																																																																																																																																																																																																																									
	G	20				25				40				グラスウール	給湯管																																																																																																																																																																																																																																																									
III	R	25	30			40				ロックウール	蒸気管																																																																																																																																																																																																																																																													
	G	25	30			40				グラスウール																																																																																																																																																																																																																																																														
IV	R	30			40				50				ロックウール	冷温水管																																																																																																																																																																																																																																																										
	G	30			40				50				グラスウール	冷水管																																																																																																																																																																																																																																																										
	P	30			40				50				ポリスチレンフォーム	冷媒管																																																																																																																																																																																																																																																										
V	25														機器、排気筒、煙道、内貼																																																																																																																																																																																																																																																									
VI	50																																																																																																																																																																																																																																																																							
VII	75																																																																																																																																																																																																																																																																							
VIII	50または25														ダクト																																																																																																																																																																																																																																																									
機械室・書庫・倉庫(一部の天井内を含む)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K</td></tr> <tr><td>2 鉄 線</td><td>JIS G 3547</td><td></td></tr> <tr><td>3 原紙</td><td></td><td>1㎡ 370g以上</td></tr> <tr><td>4 アルミガラスクロス</td><td>JIS R 3414 EP18A</td><td></td></tr> </table> <p>※ 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる</p> <p>※ 天井、PS内の場合原紙を省略し、7&amp;#247;アルミガラス化粧原紙+7&amp;#247;アルミガラスクロス(幅50mm)とする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3547		3 原紙		1㎡ 370g以上	4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K</td></tr> <tr><td>2 鉄 線</td><td>JIS G 3547</td><td>線径 0.6mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 原紙</td><td></td><td>1㎡ 370g以上</td></tr> <tr><td>5 アルミガラスクロス</td><td>JIS R 3414 EP18A</td><td></td></tr> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する</p> <p>※ 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる</p> <p>※ 天井、PS内の場合原紙を省略する</p> <p>※ 給湯・温水、蒸気配管の天井、PS内はアルミガラス化粧グラスウール保温筒+アルミガラスクロス粘着テープとする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3547	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 原紙		1㎡ 370g以上	5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A		<p>冷水・冷温水管の配管支持具</p> <p>ハンガー型断熱支持具</p> <p>① 断熱支持具 ② グラスウール保温筒 ③ バンド</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="3">断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)</th></tr> <tr><th>A</th><th>T</th><th>L</th></tr> <tr><td>15A~25A</td><td>20</td><td>50</td></tr> <tr><td>32A~150A</td><td>30</td><td>50</td></tr> <tr><td>200A</td><td>30</td><td>100</td></tr> <tr><td>250A~300A</td><td>40</td><td>100</td></tr> </table> <p>※ 台型断熱材の厚さはハンガー型と同じとする。</p> <p>※ 台型の場合は護高品(既製品+10mm)を使用する。</p> <p>※ ハンガー型は蝶番式又は提灯型を使用する。</p> <p style="text-align: right;">単位: mm</p>	断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)			A	T	L	15A~25A	20	50	32A~150A	30	50	200A	30	100	250A~300A	40	100	<p>井フランジなどの保温</p> <p>給水、給湯、温水、蒸気</p> <p>冷水、冷温水</p> <p>※ 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント及びフランジは保温を行わない。</p> <p>※ 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種装置廻りの配管は保温を行わない、ただし火傷の可能性がある場合は火傷防止をおこなう。</p> <p>※ 屋外は金網の下にポリエチレンフィルムを巻く。</p> <p>※ 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保温を行う6.5A以上の井、ストレーナー等はビスなどにより容易に脱着できる金属製カパーによる外装を施す。</p> <p>(室内外共: カラー垂鉛鉄板またはステンレス鋼板)</p>																																																																																																																																																																																																																	
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 原紙		1㎡ 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A																																																																																																																																																																																																																																																																							
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄 線	JIS G 3547	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 原紙		1㎡ 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A																																																																																																																																																																																																																																																																							
断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)																																																																																																																																																																																																																																																																								
A	T	L																																																																																																																																																																																																																																																																						
15A~25A	20	50																																																																																																																																																																																																																																																																						
32A~150A	30	50																																																																																																																																																																																																																																																																						
200A	30	100																																																																																																																																																																																																																																																																						
250A~300A	40	100																																																																																																																																																																																																																																																																						
床下、暗渠内	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td><td>JIS A 9511</td><td>3号</td></tr> <tr><td>2 粘着ビニールテープ</td><td>JIS Z 1525</td><td>厚さ 0.2mm</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 着色アルミガラスクロス</td><td></td><td>黒色</td></tr> </table> <p>※ 共同溝の保温の種別は特記による。</p> <p>※ 排水管、空調ドレン管で暗渠内(ビット内を含む)、最下階の床下配管及び耐火二層管は保温を行わない。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS Z 3547</td><td></td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 着色アルミガラスクロス</td><td></td><td>黒色</td></tr> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄線	JIS Z 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<p>冷媒配管(全ての施工場所)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K 20mm厚</td></tr> <tr><td>2 鉄 線</td><td>JIS G 3532</td><td></td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 外装材は冷温水に準じる</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ ただし、天井内、PS内、空隙壁内、床下は上記に代えて断熱材被覆鋼管(保温厚20mm)とする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K 20mm厚	2 鉄 線	JIS G 3532		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 外装材は冷温水に準じる			<p>配管先表示板</p> <p>パイプシャフト表示板</p> <p>室内、PS内、点検口部分の配管には配管表示板を取り付ける。この表示板にはには、流体名称、矢印、色別バンド書き込む。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>管 種</th><th>色</th><th>管 種</th><th>色</th></tr> <tr><td>給水管</td><td>青</td><td>温水管</td><td>レンガ色</td></tr> <tr><td>排水管</td><td>黄</td><td>冷温水管</td><td>濃青/レンガ色</td></tr> <tr><td>井水管</td><td>黄</td><td>蒸気管</td><td>紺いぼ</td></tr> <tr><td>雑排水管</td><td>茶</td><td>冷却水管</td><td>淡水色</td></tr> <tr><td>汚水管</td><td>茶</td><td>膨張管</td><td>レンガ色 2本</td></tr> <tr><td>通気管</td><td>茶の縦線</td><td>油 管</td><td>黄</td></tr> <tr><td>消火管</td><td>赤</td><td>空気管</td><td>白</td></tr> <tr><td>ガス管</td><td>緑</td><td>給湯管</td><td>肌色</td></tr> <tr><td>冷水管</td><td>濃青色</td><td>冷媒管</td><td>緑 2本</td></tr> </table> <p>※ 表示板の材質は塩化ビニール樹脂製とする。</p> <p>※ 屋内外露出の配管名表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。</p> <p>点検口表示板</p>	管 種	色	管 種	色	給水管	青	温水管	レンガ色	排水管	黄	冷温水管	濃青/レンガ色	井水管	黄	蒸気管	紺いぼ	雑排水管	茶	冷却水管	淡水色	汚水管	茶	膨張管	レンガ色 2本	通気管	茶の縦線	油 管	黄	消火管	赤	空気管	白	ガス管	緑	給湯管	肌色	冷水管	濃青色	冷媒管	緑 2本																																																																																																																																																																															
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																						
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄線	JIS Z 3547																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																																						
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K 20mm厚																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄 線	JIS G 3532																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 外装材は冷温水に準じる																																																																																																																																																																																																																																																																								
管 種	色	管 種	色																																																																																																																																																																																																																																																																					
給水管	青	温水管	レンガ色																																																																																																																																																																																																																																																																					
排水管	黄	冷温水管	濃青/レンガ色																																																																																																																																																																																																																																																																					
井水管	黄	蒸気管	紺いぼ																																																																																																																																																																																																																																																																					
雑排水管	茶	冷却水管	淡水色																																																																																																																																																																																																																																																																					
汚水管	茶	膨張管	レンガ色 2本																																																																																																																																																																																																																																																																					
通気管	茶の縦線	油 管	黄																																																																																																																																																																																																																																																																					
消火管	赤	空気管	白																																																																																																																																																																																																																																																																					
ガス管	緑	給湯管	肌色																																																																																																																																																																																																																																																																					
冷水管	濃青色	冷媒管	緑 2本																																																																																																																																																																																																																																																																					
浴室・厨房等の多湿箇所(一部の天井内を含む)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td><td>JIS A 9511</td><td>3号</td></tr> <tr><td>2 粘着テープ</td><td>JIS Z 1525</td><td>厚さ 0.2mm以上</td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 ステンレス鋼板</td><td>JIS G 4305</td><td></td></tr> </table> <p>※ 厨房、浴室等の多湿箇所はステンレス鋼板とする。</p> <p>※ 排水管、空調ドレン管で屋外露出及び耐火二層管は保温を行わない。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号	2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm以上	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K</td></tr> <tr><td>2 鉄線</td><td>JIS G 3547</td><td></td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 ステンレス鋼板</td><td>JIS G 4305</td><td></td></tr> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<p>断熱材被覆鋼管</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th>材 料 名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>1 グラスウール保温筒</td><td>JIS A 9504</td><td>40K</td></tr> <tr><td>2 鉄 線</td><td>JIS G 3532</td><td></td></tr> <tr><td>3 ポリエチレンフィルム</td><td>JIS Z 1702</td><td>厚さ 0.05mm</td></tr> <tr><td>4 外装材は冷温水に準じる</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>※ ただし、天井内、PS内、空隙壁内、床下は上記に代えて断熱材被覆鋼管(保温厚20mm)とする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3532		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 外装材は冷温水に準じる			<p>浴室・厨房等の多湿箇所(一部の天井内を含む)</p> <p>※ 特記以外はこの施工標準図による。</p> <p>※ 設計図書に明記の無い場合又は疑いが生じた場合は監督員と協議する。</p> <p>※ 現場の取まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督員と協議する。</p> <p>※ 詳細は国土交通省機械設備工事標準仕様書及び同施工監理指針に基づく。</p>																																																																																																																																																																																																																							
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm以上																																																																																																																																																																																																																																																																						
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																							
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																							
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																						
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																																						
2 鉄 線	JIS G 3532																																																																																																																																																																																																																																																																							
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																																						
4 外装材は冷温水に準じる																																																																																																																																																																																																																																																																								